

耶蘇基督を救世主とせる一神教にして、西部
アジアに起り、ヨーロッパ及南北アメリカ
に弘く行はれ、大別して新教・舊教・ギリシア
教の三大派とす。信徒通じて約五億六千萬あ
り。

回教

アラビアに起り、マホメットを以て最大豫言
者として信奉する一神教にして、嘗て武力を
以て教勢を擴張したりき。現今トルコ・印度
及アフリカに行はれ、信徒約二億四千萬あり。

〔35千醫専・43海經〕

【世界に於ける棉花・羊毛・生絲の
主なる産出國】

品名	主産地
棉花	アメリカ合衆國 印度 エジプト トルコ ブラジル
羊毛	オーストラリア アメリカ合衆國 アルゼンチン
生絲	支那 イタリア 日本 〔37専門〕
銅	【世界に於ける銅・生絲・茶を多量 に産出する國】 アメリカ合衆國 イスパニア チリ
生絲	支那 イタリア 日本
茶	支那 印度 日本 〔40専門〕
羊毛	【世界に於ける小麥・米・砂糖・綿及 羊毛の主産地并に其中我國に輸出

する諸國】

品名	主産地
小麥	アメリカ合衆國 印度 フランス ロシア
米	日本 支那 印度 印度支那
砂糖	ドイツ キュバ ロシア フランス オーストラリア ロシア
綿	アメリカ合衆國 印度 支那 エジ プト
羊毛	アルゼンチン オーストラリア ロ シア ケリブ植民地 ケメリカ合衆 國
小麥の粉	アメリカ合衆國より、米は印度支那

地理之部 外國地理

より、砂糖はドイツより、綿は支那・印度・ア
メリカ合衆國より、羊毛はイギリス・オース
トラリアより我國に輸出せらる。〔41専門〕
【世界に於ける米・小麥・茶・木綿・
木材・羊毛及羊肉・鮭・金・錫・石炭
の主要産地】

米	アジア洲南東部
小麥	アメリカ合衆國 印度 ロシア
茶	支那 印度
木綿	

イギリス
 木材
 印度支那 北アメリカ西海岸地方 ブラジル
 羊毛及羊肉
 オーストラリア アルゼンチン ロシア
 鮭
 北アメリカ太平洋岸 フレザー河 日本北海道
 金
 オーストラリア トランスバール アメリカ合衆国 ロシア
 錫
 マライ群島 マライ聯邦

石炭

アメリカ合衆国 イギリス ドイツ

〔42水産〕

【世界に於ける棉花及石油産出の概況】

棉花はアメリカ合衆国世界産額の過半を占め、之に次ぐは印度・エジプト等なり。石油もアメリカ合衆国多量を産し、ペンシルバニア州及カリフォルニア州等其産地なり。又ロシアの裏海附近は多量の産出地にして、其産額合衆国に次ぐり。〔41神高商〕

【世界に於ける製鐵・石炭・大小麥・棉花・羊毛の主なる産地各三箇國】

製鐵

アメリカ合衆国 イギリス ドイツ

石炭

アメリカ合衆国 イギリス ドイツ

大小麥

アメリカ合衆国 ロシア 印度

棉花

アメリカ合衆国 印度 エジプト

羊毛

アルゼンチン オーストラリア ロシア

〔44専門〕

【世界に於ける黄金の主要産地中三箇所及其産出地方の状況】

地理之部 外國地理

トランスバール カリフォルニア 西オーストラリア

右三箇所の状況は各項目の下に在れば略す。〔36神高商〕

【世界に於ける金剛石の主要なる産地】

トランスバール ブラジル ボルネオ

〔40外語〕

【世界に於ける絹布・綿布・毛布の主要なる原料産地及其製造地】

品名 原料産地 製造地

絹布 日本 支那 ドイツ フランス

綿布 フランス 日本 支那

綿布 日本 印度 イギリス ドイツ

支那 ブラジル 日本

毛布 濠洲 米國 ドイツ フランス

ベルギー イギリス

〔36東高商〕

【世界に於ける鱈・鮭・明太魚・臘虎の主要産地】

鱈

ペリリング海峡 カムチャツカ半島近海 樺

太島近海 北海道近海 朝鮮西北沿岸 アラ

スカ近海 ラブラドル沿岸 ニューファウン

ドランド近海 アイスランド近海 グリーン

ランド近海 ノルウェー沿岸

鮭

千島諸島近海 樺太島近海 北海道近海 ア

ラスカ近海 アイスランド近海 グリーンラ

ンド近海 ラブラドル沿岸 ソルウェー沿岸

明太魚

朝鮮西北沿岸

臘虎

千島列島近海 樺太島近海 カムチャツカ半

島近海 アレウト諸島近海 コンマンドル諸

島近海

〔40水産〕

【珈琲】

珈琲は主にブラジル・シアバ・西印度諸島・印

度及アラビヤに産し、就中ブラジルは世界消

額の半を、シアバは全額の二割を出す。其輸出

地はブラジルのリオデジアネイロ及シアバの

バタビアなり。珈琲の最大消費者はオランダ

人にして、ベルギー・ドイツ・スエーデン・スウ

イス・アメリカ合衆國人之に次ぐ。〔37東高商〕

【現今世界の各獨立國其政體及首府】

國名 政體 首府

日本 立憲君主 東京

支那 立憲共和 北京

暹羅 君主專制 バンコック

トルコ 君主專制 コンスタンチノプル

ギリシア 立憲君主 アテネ

地理之部 外國地理

モンテネグロ 君主專制 チエチニエ

セルビア 立憲君主 ベルグラド

ルーマニア 立憲君主 ブカレスト

オーストリアハンガリー 立憲君主 ウイーン

イタリヤ 立憲君主 ローマ

スウイス 聯邦共和 ベルン

フランス 共和 パリ

イスパニア 立憲君主 マドリード

ポルトガル 立憲君主 リスボン

オランダ 立憲君主 ハーグ

ベルギー 立憲君主 ブルッセル

ドイツ 立憲君主 ベルリン

アンマルク 立憲君主 コペンハーゲン

スエーデン	立憲君主	ストックホルム
ベルギー	立憲君主	ブリュッセル
イギリス	立憲君主	ロンドン
ロシア	立憲君主	ペテルブルク
アメリカ合衆國	聯邦共和	ワシントン
メキシコ	共和	メキシコ
ベネズエラ	共和	カラカス
ブラジル	聯邦共和	リオデジャネイロ
パラグアイ	共和	アスンシオン
ウルグアイ	共和	モンテビデオ
アルゼンチン	聯邦共和	ブエノスアイレス
チリ	共和	サンチアゴ
ボリビア	共和	スクレ

ペルー	共和	リマ
エクアドル	共和	キト
コロンビア	共和	ボゴタ

[35陸士]

【世界の八強國及其首府】

國名	首府名
日本	東京
イギリス	ロンドン
フランス	パリ
ドイツ	ベルリン
ロシア	ペテルブルク
オーストリア	ウィーン
イタリア	ローマ

アメリカ合衆國 所及其中人口百萬以上の都會十箇

都會名	所在國
ロンドン	イギリス
ニューヨーク	アメリカ合衆國
パリ	フランス
ベルリン	ドイツ
東京	日本
シカゴ	アメリカ合衆國
ウイーン	オーストリア
廣東	支那
ペテルブルク	ロシア

地理之部 外國地理

地方誌

アジア洲

【アジア・ヨーロッパ兩洲中國境に位する有名の山脈】

ヒマラヤ山脈は支那西藏と印度・ブータン・ネパールの界に在り。
 ウラル山脈はヨーロッパロシアとシベリアとの界に在り。
 アルタイ山脈は支那外蒙古とロシア領中アジアとの界に在り。
 長白山脈は日本朝鮮と支那滿洲との界に在

フィラデルフィア

アメリカ合衆國

[41海兵]

り。

カラコルム山脈は支那新疆省と印度との界に在り。

ピレネー山脈はフランスとイスパニアとの界に在り。

アルプ山脈はイタリアとフランス・スイスとの界に在り。 [35各高等]

【アジア洲の半島】

アラビア半島 印度半島 マライ半島 印度支那半島 朝鮮半島 カムチャツカ半島 チュクチ半島 タイミル半島 小アジア半島

[30一高]

【アジア洲の山岳系統】

本洲の中央部より稍西に偏して、パミールと稱する地あり。此處一帶は本洲山岳の集中する處なるを以て、海拔一萬尺より一萬五千尺に達せる臺地をなし、一に世界の屋根の名あり。此臺地より東北に走向せるものには、天山・アルタイ・ヤプロノイ・スタノボイ等の諸山脈を起して、ベーリング海峡に終り、東南にはカラコラム山脈よりヒマラヤ山脈となる。此ヒマラヤ山脈は世界第一の高山脈にして、中に海面上二萬九千尺を抜けるエベレスト峯あり。實に世界第一の高峯たり。又東には崑崙山脈となり、東北に續きて陰山・興安嶺等の諸山脈を起す。南にはスリマン山脈と

なり、西にはヒンツークシ山脈より、エルプトルス山脈に續き、更にヨーロッパに斷續せり。 [35東高師]

【アジア洲に於ける大河及其所屬地】

河名	所屬地
オビ河	シベリア
エニセイ河	同
レナ河	同
黒龍江	滿洲
黄河	支那
揚子江	同
メコン河	印度支那

地理之部 外國地理

ガンガ河 印度

インダス河 同

ユーフラト河 アジアトルコ

【アジア洲中太平洋に向て注ぐ大河】 [41海兵]

黒龍江 黄河 揚子江 メコン河

[34美術]

【アジア洲東海岸の概況】

アジアの東海岸には三大半島、凸圓形の三陸地、及内海を包有する所の三島あり。其半島はチュクチ・カムチャツカ及朝鮮にして、圓形の陸地は東部シベリア・支那、及交趾支那

是なり。其島嶼はオコツク海を包有する千島諸島、日本海及黄海を包有する日本諸島、及支那海を包有するフィリッピン群島なりとす。而して是等の諸島は對面の海岸と著しき平行を爲せるを見る。〔33美術〕

【印度洋に面するアジア大陸の要港及其位置】

港名	位置
アデン	アラビアのアデン灣に面す。
カラチ	印度の西岸インダス河口に在り。
ボンベ	印度の西岸同名の島上に在り。

コロンボ 印度の南端なる錫蘭島の西岸に在り。
カルカッタ 印度のガンガ河下流に位す。
ラングーン ビルマのイラワヂ河の下流に在り。
シンガポール 海峡植民地シンガポール島に在り。〔42商船〕

【アジア諸國の區域及名稱】

日本 支那 シアム ヘルシア 印度 アフガニスタン ベルグスタン アジアロシア アラビア アジアトルコ ビルマ 海峡植民地 フランス領印度支那 〔31陸士〕

【アジア全洲の國名の東より順列】

シベリア 日本 支那 トンキン 安南 交趾支那 カンボヂア ラオス シアム 海峡植民地 ビルマ ブリタン ネパール 印度 ベルグスタン アフガニスタン 中アジア ヘルシア アラビア コーカシア アシアトルコ 〔37音樂〕

【アジア諸國の政治上區分】

アジア洲中の獨立國は日本・支那・シアム・ペルシア・アフガニスタン・ネパール・ブリタン・オーマン等の諸國にして此他は皆ヨーロッパ諸國の領地又は保護國なり。即ちシベリア・中アジア・コーカシアはロシアの領地、印度・ビルマ・ベルグスタン・海峡植民地・香港はイ

地理之部 外國地理

ギリスの領地、マライ聯邦はイギリスの保護國、トンキン・交趾支那はフランスの領地、アンナン・カムボヂア・ラオスはフランスの保護國、小アジア・クルグスタン・アルメニア・シリア、及アラビアの紅海沿岸はトルコの領地なり。尙支那の關東州・威海衛及九龍附近・膠州灣・廣州灣は夫々日本・イギリス・ドイツ・フランスの租借地なり。〔30東高商〕

【アジア洲の獨立國及其政體】

國名	政體
日本	立憲君主
支那	共和
シアム	君主專制

ベルシア 同
アフガニスタン 同

其他オーマン・ネパール・ブータンの小獨立國あり。
〔36 神高商・41 東高師〕

【アジア洲に在る立憲政體國】
日本。〔37 海兵〕

【アジア洲に於けるヨーロッパ各國の勢力】

現今ヨーロッパ各國の勢力非常に膨脹し、アジア洲の大半は其羈絆を蒙れり。即ちシベリア・中アジア等はロシアに屬し、印度半島・印度支那半島の一部はイギリスの領地となり、印度支那の東部は大概フランス領となる。

尙支那沿岸にはイギリス・ドイツ・フランス等の租借地あり。
〔34 東高師〕

【東洋に於けるフランス及オランダの植民地】

フランス 交趾支那 安南 カムボジア
オランダ 交趾支那 安南 カムボジア
オランダ 交趾支那 安南 カムボジア

ジャバ島 スマトラ島 ボルネオ(北部を除外)島
セレベス島 モルツカ諸島 小スンダ諸島
バプア(西)島 〔35 郵電〕

【アジア洲に於けるイギリス・フランス兩國の領地・保護地及租借地】

イギリス

アデン キプロス オーマン ヘルヂスタン
印度 錫蘭 海峡植民地 北部ホルネオ 香港 九龍及其附近 威海衛

フランス
フランス領印度 トンキン 安南 交趾支那
カンボジア ラオス 廣州灣 〔37 専門〕

【アジア洲に於けるイギリス・フランス・ロシアの領地】

イギリスの領地
香港及九龍 印度 ヘルヂスタンの一部
デン ビルマ 海峡植民地

地理之部 外國地理

フランスの領地

トンキン 交趾支那
ロシアの領地
中アジア シベリア コーカシア 〔33 三高〕

【アジア洲に於けるイギリスの領地三箇所】
印度 海峡植民地 香港 〔38 海機〕

【極東に於けるイギリス・フランス・ドイツ・アメリカ合衆國の各海軍根據地】

イギリス 香港
ドイツ 膠州灣

フランス

廣州灣

アメリカ合衆國

カビテ

〔44海經〕

【アジア大陸のイギリス領地に在る要港二箇所】(英語にて)

Victoria

Singapore

〔44長高商〕

【ツングース】

アジア人種にして、シベリアのエニセイ河の東方より、オホーツク海に至り、南は滿洲より、北緯六十五度に至る間に分布せる大部族の總稱なり。其居住の故地は滿洲及黑龍江沿岸にして、歴史上東胡・鮮卑・靺鞨・契丹・女眞として顯はれ清朝も此種族に屬す。

〔41神高商〕

【支那と境を接する國】

朝鮮 シベリア 中アジア アフガニスタン
印度 ネパール ブータン ビルマ ラオス
トンキン

〔40海兵〕

【支那の三河流】

〔31海機〕

黄河 楊子江 珠江

【支那に於ける重なる港灣】

大連 營口 青島 上海 杭州 福州 厦門
廣州 香港

〔31海機〕

【支那の重要なる輸出品及其貿易港五箇所】

支那の重要なる輸出品は生糸・茶・絹布・大豆、米等にして、其貿易港五箇所左の如し。

上海 天津 廣東 營口 漢口

〔39海機〕

【支那の既成鐵道及兩終點の名】

南滿洲線 長春より旅順口に至る。

東清線 ハルビンよりカイダロボ・ウラジ

オストツク・寬城子に至る。

津榆線 天津より山海關に至る。

榆營線 山海關より營口に至る。

京通線 北京より通州に至る。

京津線 北京より天津に至る。

京張線 北京より張家口に至る。

京漢線 北京より漢口に至る。

山東線 青島より濟南に至る。

地理之部 外國地理

淞滬線 吳淞より上海に至る。

滬寧線 上海より江寧に至る。

萍潭線 萍鄉より湘潭に至る。

此他汕頭・潮州間、廣州・三水間、及右各線の支線あり。

〔44海兵〕

【支那の財政】

支那は邦土の廣大なると、人口の饒多なるとに拘らず、税源に至りては乏しく、歳入は比較的に僅少なり。其額は八千八百二十萬兩にして、地租・海關稅・厘金稅・鹽稅等を以て主要税源とす。又歳出は一億一百万兩を超え軍事費・國債費・地方費等を以て主要費目とす。又國債は從來其額甚だ大ならざりしが、西曆

一千九百〇一年支那は諸強國に對し、北清事件に關する償金四億五千萬兩即ち六千四百萬磅を、一千九百四十一年までに支拂ふべきとを約せり。而して一千八百九十四年より一千九百〇一年までに生じたる國債一億一千九百七十五萬餘磅に對する利子と、此償金とを合算せば、支那の支出せる金額は凡そ一億三千萬磅、即ち我十三億圓の多大なるに及べり。

〔30東高師〕

【租借地】

我國にて租借せる遼東半島の南端關東州の如きものにして、所有名義は支那政府にあれど、行政權は我政府の有なる土地を云ふ。

【支那に於ける外國の領地】

〔42海機〕

香港 イギリスの領地
澳門 ポルトガルの領地

〔41七高・43外語〕

【支那に於ける外國の租借地及其租借せる外國の名】

租借地名	租借國名
關東州	日本
威海衛	イギリス
膠州灣	ドイツ
九龍附近	イギリス
廣州灣	フランス

〔39海兵・41七高・43外語〕

【支那に於ける沿海の貿易港五箇所】

牛莊 (奉天省)
太沽 (直隸省)
上海 (浙江省)
廈門 (福建省)
廣東 (廣東省)

〔35各高等〕

【支那本部の境界】

支那本部は國の南東部を占め、東北は滿洲に接し、東方は渤海・黃海・東支那海に面し、北は蒙古に界し、西は青海・西藏に隣し、東南は南支那海に臨み、南はフランス領印度支那

地理之部 外國地理

イギリス領印度に境す。

〔31三高〕

【支那本部の位置・廣袤・氣候・風俗】

支那本部は支那全土の南東部を占め、面積約二十六萬方里あり。土地廣大なるを以て各地の氣候同一ならざれど、其地溫帶中に在るもの多く、熱帶地方に屬するものは、獨り南嶺山脈以南のみ。概して言へば、沿海地方を除き日本同緯度の地方に比して寒溫共に甚しく、又俄に變化を生じ易しとす。支那人は勤儉にして、能く勞働に甘んじ、團結力強く、又商機に敏にして、猜忌心少し。されど風を移し俗を易ふるとは、彼等の最も好まざる所にして、

男子の辮髪と女子の纏足とは今も猶其弊風を脱せず、又男子は阿片を喫する陋習を改むるに能はず。

〔30美術〕

【支那本部の人種・言語・宗教】

支那本部の住民は漢族にして、言語は漢語なれども、其方言幾種にも分れ、獨り上流間には官話を用ふ。宗教は上流社會の人のみ儒教を信じ、其他は大抵佛教・道教を奉ず。

〔33三高〕

【支那本部を形成する各省の名稱】

直隸省 山東省 山西省 河南省 陝西省
甘肅省 四川省 湖北省 湖南省 江西省
安徽省 江蘇省 浙江省 福建省 廣東省

廣西省 貴州省 雲南省

〔30一高・30陸中幼・33海機・40女高師〕

【支那本部の海に接する省】

直隸省 山東省 江蘇省 浙江省 福建省
廣東省

〔32海兵〕

【黄河・揚子江の説明及人民に及ぼす利害】

黄河は單に河と稱す。其水黄土を含みて常に濁り、流急にして汾水・渭水・洛水等の外支流少く、小舟を通じ得るに止り、航通の利に乏し。且河道の變遷甚しく、水害古より絶えず。揚子江は又單に江或は長江と稱す。長約一千三百里、世界第三舊世界第一の大河にして、宜

昌以下大汽船を通じ、沿岸に開港場甚だ多く、

下流は運河縱横に通じ、河口には崇明島横はる。主なる支流には鴨欄江・岷江・嘉陵江・烏江・漢江等ありて、漢江最も大なり。又洞庭・鄱陽の二湖は江に通じ、其水量を調整す。要するに黄河は人民の爲損害多く、揚子江は利益を與ふると大なり。

〔30陸中幼〕

【渤海灣に瀕する有名の都會】

營口 秦皇島 太沽 登州 山海關

〔30陸中幼〕

【北京の位置】

支那本部の北方、直隸省の中央平原に在り。

〔33海兵・43海兵〕

【太沽】

タトクーと讀む。支那直隸省白河の河口に位す。我長崎港を距る千四百九十五哩、天津を距る鐵路二十七哩、汽船常に輻輳し、北京の門戸を扼す。

〔36外語・37海兵〕

【開平】

支那天津の東北直隸省永平府に在り。津榆鐵道の一驛にして、附近唐山と共に炭坑多く、開平炭の名世に高し。

〔37専門・42陸士〕

【秦皇島】

支那直隸省山海關の南四里、渤海中に突出せる一小半島地にして、冬期の寄航地として重要地點を占め、陸に鐵道ありて榆津鐵道の瀟

河驛に通じ、水陸運輸の便多く、將來有望の開港地なり。羊毛・獸皮・石炭等の輸出多し。

〔41山高商〕

【張家口】

支那直隸省に在り。北京の西方約三十五里に位し、塞外地方との陸路通商地にして、毛皮等を輸入し、磚茶等を輸出す。蒙古及ロシア領キヤフタ間の交通は必ず此地を繼換場となすを以て、商業頗る盛なり。

〔36東高商・43長高商〕

【京漢鐵道】

北京より保定等を経て、漢口に達する鐵道なり。

〔36東高商〕

【黃河の沿岸に在る著名の都市】

蘭州 西安 河南 開封 濟南

〔36海機〕

【西安】

西安は陝西省の省城所在地にして、黃河の支流渭水の南岸に位し、漢唐時代の都なりし古の長安にして、尋ねべき遺址甚だ多し。明治三十三年清國事變の時、皇帝・皇太后避難所なりき。

〔34外語・37東高師・38山高商・41陸士〕

【芝罘の讀み方】

チーフー。

〔37海兵〕

【膠州灣】

支那山東省南岸の一大灣にして、灣内圓形にして直徑約十五里、北清事變の時、ドイツは其國の公使の支那人の爲殺害せられしを口實として、租借せる地にして、其範圍は灣の周圍三十一哩に及ぶ。灣の南岸小半島の東南角に青島あり、百艘の設備整ひ、ドイツ山東經營の策源地なり。

〔42五高・42水産〕

【青島】

支那山東省膠州灣の東南角に在り。ドイツ東洋艦隊の根據地にして、北京條約により此地を租借するや、巨費を投じて其經營に従事し、設備能く整へる港市となれり。山東鐵道此地より發し濟南府に至る。

〔41二高〕

地理之部 外國地理

【揚子江及其沿岸】

アジア洲第一の巨流にして、世界に於て第三位を占む。上流を金沙江と云ひ、重慶附近以下を長江又は大江と稱し、南京より下流を揚子江と云ふ。源を西藏の北部崑崙山脈中より發し、東南流して支那本部に入り、雲南・四川を貫き、左岸に鴉礪江・泯江・嘉陵江を入れ、右岸に烏江を併せ、湖北省に入り、湖南省洞庭湖の水を併せ、江西省を過ぎて鄱陽湖を合せ、安徽・江蘇二省を貫流して東海に注ぐ。全長一千三百里、其三分の二は舟楫の便あり、航洋汽船は漢口まで溯航するを得べく、通常の汽船は宜昌迄至るを得べし。されば本支流に沿へ

る開港場は十一箇所の多きに及ぶ。沿岸地味膏腴にして、農産豊饒に、支那の富源は此所に集中すと云ふも過言ならざるなり。

〔34陸士〕

【長江流域と我國との關係】

長江流域地方は地味肥え物産に富み、人口稠密にして、且運輸の便あり、支那本部の寶庫と稱すべし。さればヨーロッパ列國夙に之に留意し、我國も近來茲に注意する者多く、日清汽船・大阪商船・日本郵船等の航路を擴張し、盛に貨物の吸收をなしつつあり。其他商工業に於ても、漸々事業を起さんとする者多きを加ふ。尙更に本邦人は此流域に於て事業を發

展し、以て東洋の富源を開拓せざるべからず。

〔36東高商〕

【楊子江沿岸の都府】

上海 吳淞 鎮江 南京 蕪湖 九江 漢口 武昌 沙市 宜昌 重慶

〔35外語・37商船〕

【楊子江の流域に在る著名の都市一箇所】

南京。

〔39海機〕

【楊子江沿岸の開港場及其所屬省名並に其中重要なるもの、説明】

吳淞 江蘇省

上海 同

鎮江 同

南京 同

蕪湖 安徽省

九江 江西省

漢口 湖北省

沙市 同

宜昌 同

重慶 四川省

右の内重要なるは、上海・漢口・宜昌・重慶なるが、各其項目の處に就て見るべし。

〔36東高商〕

【上海】

支那江蘇省の最東南角に在りて、黃浦江に臨

地理之部 外國地理

み、楊子江に近し。支那第一の貿易港にして、

生絲・茶・綿・絹織物等を輸出し、綿絲・綿布・

阿片・金屬品等を輸入す。又東洋航路の一大

中心にして、船舶常に輻輳し、我汽船の之を

主要地點として航行するもの少らず。鐵道は

吳淞及鎮江に通ず。我總領事館・郵便局等あり。

〔33海兵・36東高商・43海兵〕

【蘇州】

支那江蘇省の省城所在地にして、吳淞江の東

岸に在り。大湖に臨み運河の便あり。馬關條

約の結果開港せし所にして、貨物の集散多く、

附近商工業の中心たり。上海を距る二十八里、

兩者の交通頻繁なり。市街廣潤、人民殷富、盛

に絹帛を製造し、茶・生絲等を輸出す。一に姑蘇と云ひ、吳の舊都にして、府外に楓橋・姑蘇山・寒山寺等の古蹟あり。〔38 專門〕

【江寧】

支那江蘇省の南部に在り。一に南京と稱す。其江寧といふは清朝の命名による。吳・東晉・南朝及明の初年の舊都にして、南朝の四百八十寺、明皇の舊陵、王安石の居跡、方孝孺の墓等名所舊蹟多し。昔は文學の府と稱せられ、文人雅客多く、今は開港場として綢緞・紋綾・陶器の製造盛なり、就中南京緞子は有名なり。此地咸豐の亂に長髮賊の根據地となり、市街殆ど兵燹に歸し、頗る荒廢せしが、近時漸

く恢復して、大に其面目を改むるに至れり。〔43 水産〕

【九江】

支那江西省の開港場にして、鄱陽湖の長江に注ぐ所に在り。水陸運輸の便多く、商業頗る盛なり。古の潯陽江にして、白樂天が琵琶行の名詩を残せし所、風光頗る絶佳なり。茶・陶器の輸出盛にして、漢口・福州と相並びて支那茶の三大市場と稱せらる。〔37 東高師〕

【南昌】

支那江西省の省城所在地にして、楊子江の支流贛江の下流に位す、水運の利便ありて、紙の産多し。北京を距る七百餘里。

〔39 山高商〕

【漢口】

支那湖北省楊子江と漢江との會流點に在り。楊子江中流の大中心たるのみならず、清國內地の大中心にして、京漢鐵道により、北京・天津に通じ、經營中の粵漢鐵道によりて、南支那の香港・廣東等との交通頻繁ならんとし、楊子江流域中最も有望なる開港場にして、茶の輸出甚だ盛なり。〔35 各高等・36 東高商・36 郵電・40 女高師・41 五高・42 専門・42 水産〕

【武昌】

支那湖北省に在り。湖廣總督の駐在地にして、楊子江の南岸に位し、對岸なる漢口及漢陽と

相鼎立す。城北一里半に粵漢鐵道の起點あり、水陸運輸の便多し。〔40 専門〕

【大冶】

支那湖北省武昌の南に在る鐵山にして、我々光製鐵所の鐵鑛を供給するを以て名高し。〔35 東高商〕

【沙市】

支那湖北省の楊子江沿岸に在る港にして、漢口の上流二百八十七裡に位し、馬關條約により開かれたる貿易港なれども、商況尙盛なるに至らず。〔35 東高師〕

【宜昌】

支那湖北省に在り。一に夷陵と稱し、長江の

北岸に位す。漢口を距る三百七十哩、水陸運輸の便多く、蜀楚の關門に當る。長江航路の極點にして、我大阪商船會社代理店あり。

〔37 専門〕

【長沙】

支那湖南省にありて、湘江の右岸に位す。同省巡撫の駐紮地なり。湖南の大市場にして、船舶常に輻輳す。明治三十八年開港場となる。我領事館あり。

〔37 東高商〕

【四川省】

支那本部の一省にして、東は湖南・湖北の二省に接し、西は西藏に界し、南は雲南・貴州兩省に、北は陝西・甘肅兩省に隣る。山岳多く、谿

谷幽邃なり。昔の蜀の地にして、成都を省城所在地とす。揚子江は横斷山脈の溪間を南下し、次て省の南部を東西に貫流して湖北省に入り、嘉陵江・岷江・鴉壠江皆本省より流れて揚子江に注ぐ。四川省の名是より起ると云ふ。

〔42 東高師〕

【成都】

支那四川省の省城所在地にして、成都盆地の中央に位し、岷江に臨む。市街繁盛にして、絹布の産出地として有名なり。古の蜀の都なり。

〔39 神高商・39 東商師・42 専門・44 海兵〕

【重慶】

支那四川省、嘉陵江と揚子江との會流點に位

し、揚子江の舟楫極限地に當り、上海を距る約一千七百哩、四川物産の集散地にして、四川省の門戶たるのみならず、貴州・雲南地方の重要な咽喉にして、且西藏に對し須要の位置を占め、彼我の間に貿易行はる。我專管居留地及領事館あり。

〔36 東高商・39 長高商〕

【舟山列島】

支那浙江省の東海に散布せる諸島にして、杭州灣口に位し、普陀島・岱山島・岳島・大衛島・馬鞍島等より成る。

〔39 水産〕

【杭州】

支那浙江省の省城所在地にして、錢塘江の北岸に在り。大運河の起點に當る。水運の利多

地理之部 外國地理

く、古來商業繁盛の地として知られ、茶・蠶絲・絹織物を輸出す。馬關條約の結果開かれたる開港場にして、我領事館・郵便局等の設あり。

〔38 東商師〕

【福州】

支那福建省の省城所在地にして、閩江の北岸に位す。開港場にして商業極めて盛に、茶及砂糖の輸出多し。市街繁華なれども、江水淺き爲汽船は馬尾港に碇泊す。本邦領事館此地に在り。

〔30 二高・36 外語〕

【廣州】

〔廣東〕

支那廣東省の省城所在地にして、珠江の河口に近く、南支那第一の開港場なり。外國貿易盛

大を極め、主として絹織物・茶・砂糖等を輸出し、阿片を輸入す。其商業區域は遠く雲貴の一部に及び、豪商甚だ多し。鐵道は是より西方に通ず。人口多く市街狹隘にして、船を家となすもの甚だ多しと云ふ。〔42各高等〕

【香港の位置】
支那廣東灣頭の小島にして、九龍と相對す。〔30二高・33海兵〕

【澳門】
支那廣東灣の口に在りて、香港と相對し、ポルトガル領なり。我國史にも有名なる土地なれど、今は其繁榮を香港に奪はれ、復昔日の觀なし。〔40陸士・43專門〕

【桂林】
支那廣西省の省城所在地にして、桂江の上流に位す。府の東に桂山あり、山上に巨巖あり、壘彩と名く。〔43水産〕

【黄海の位置】
朝鮮の西、滿洲の南、支那本部の東に在る大海にして、南は東支那海に連る。〔42海經〕

【營口】
一に牛莊港と稱し、滿洲盛京省遼河口の上流の左岸に在り。牛莊城を距る約一里半、南滿洲鐵道は大石橋より分れて此地に至り、更に溝帮子にて新民廳線に合す。滿洲唯一の開港場にして、船舶の出入頗る多く、専ら豆類・豆

餅を輸出し、紡績糸・砂糖・枕木等を輸入す。冬季結氷して閉塞するは大缺點なり。〔44山高商〕

【牛莊の讀み方】
ニューチャン。〔37海兵〕

【安東縣】
滿洲盛京省・九連城の西南約二里、鴨綠江岸に在り。戸數約三千、朝鮮より滿洲に至る要衝に當り、街衢整然として巨商軒を並べ、商業頗る盛なり。南滿洲鐵道の支線安奉線は、此地より鳳凰城を経て奉天に通じ、運輸交通上大に其利を得たり。〔40專門〕

【鐵嶺】
滿洲盛京省に在りて、長柵の一門たり、奉天府の北約二十里に位す。此地蒙古より滿洲に通ずる大路にある唯一の商業都會にして、滿洲に來る蒙古の物産の大部は皆此市を通過す。蒙古人の居住者多く、同地方に對する重要地點たり。日露戰役の際我第三軍の占領地

にして、熾和の時には同軍司令部の所在地たり。
〔44 専門〕

【長春】

滿洲吉林省に在り、伊通河の左岸に位す。土俗寛城子と云ふ。吉林府を距る約二十三里、東清鐵道及我南滿洲鐵道の連絡點にて、南滿洲の要衝に當り、且黒龍江・吉林・蒙古等の物産多く此地に集り、商業頗る盛なり。人口十萬餘、滿洲の金庫と稱せらる。
〔41 神高商・43 東高師・43 専門〕

【寛城子】

長春を見よ。

【吉林】

〔41 山高商〕

滿洲吉林省の省城所在地にして、松花江上流の左岸に在り。北滿洲の咽喉に當り、其繁盛と市街の宏壯とは奉天府に次ぐ。人口約十萬、漢人及回教徒多し。
〔41 専門・42 七高〕

【ハルビン】

滿洲吉林省に在り。松花江の右岸に臨み、農産多き平野の中に立ち、又水陸交通の利あるにより、滿洲北部の一大市場たり。其大市街はロシアの經營に係り、東清鐵道此に分岐して南走し、長春に至る。
〔34 外語〕

【關東州】

滿洲盛京省、遼東半島中の貔子窩と普蘭店とを連れて、東西に引ける線より以南の半島と、

之に附屬せる諸島とを併せたる一帯の地の總稱にして、面積約二百二十平方里あり。其關東州と稱せるは西曆一千八百九十八年（明治卅一年）ロシアが支那より租借したる地に附加せる名稱にして、日露戰役の結果我國の手に入り、關東都督府を旅順に置きて其地の政務を掌れり。
〔36 東高商〕

【大連】

遼東半島の南部大連灣内に在る良港にして、南滿洲鐵道此に達す。此地もと寂寞たる一箇の漁村なりしも、西曆千八百九十八年（我明治卅一年）ロシア此地を租借し、ダルニーと改め、市街及埠頭等を建設し、世界の貿易

地理之部 外國地理

港たる規模を具ふるに至れり。然るに一朝日露戰役に際し、我軍一擧南山を陥るゝに及び、此地亦次て我軍の手中に歸し、再び大連と改稱せられ、今は我租借地たり。
〔42 海機〕

【間島】

朝鮮咸鏡北道の西北境、豆滿江沿岸一帯の地方にて、土地豊饒農耕に可なり。清韓所屬未定の土地にて、もとの韓國が我國の保護國たりし時、日清兩國間の國際問題となり、有名なりし所なり。
〔41 神高商・42 外語〕

【ゴビ（戈壁）沙漠】

支那蒙古の中央に在りて、タリム盆地より起り、東は滿洲の境に亘る。海拔平均約三千尺

に達し、東西約五百里、南北約三百里あり。内外蒙古の區別は之を分界とす。氣候大陸性にして寒暑共に烈しく、殊に秋冬の際強風砂礫を飛ばし、隊商を苦しむると少からず。

[41 三高]

【イリ】
支那の一部にして、天山の南北に在り。

[44 海兵]

【青海の位置】
支那全土の中央なる青海部の北東隅に在りて、海面上約一萬尺の高地に位す。

[42 海經]

【西藏の讀み方】
チベット。

[37 海兵]

【ラツサ(拉薩)】
西藏の首府にして、ブラマプトラ河の支流に沿ひ、四方の商人多く集り、商工業盛に行はる。此地に喇嘛教の本山あり、又法王達賴喇嘛は宮殿を近傍の菩提落^{ホタル}に安定せるを以て、寺院堂塔到る處に建ち、僧侶甚だ多く、住民亦一般に佛を信ずると厚し。尙喇嘛教王は西藏を統治し、駐藏辦事大臣之を監督せり。

[38 各高等・41 二高]

【ペテロ大帝灣】
日本海の灣入にて、シベリアの東南岸に在り。ウラジオストクは此灣内に在り。

[38 水産]

【コンマンダースキー諸島】

一にコンマンダース諸島と云ふ。カムチャツカ半島の東方に散布せる島嶼にして、ベーリング海中に在り。海獣及魚類に富む。

[38 水産]

【ベーリング海の位置】
太平洋の一部にして、アジア・アメリカ大陸間の海峡と、アレウト諸島との間に在り。

[33 動電]

【バーリング海峡の位置】
アジア・アメリカ大陸の間なる海峡なり。

[43 海兵]

【ウラル山脈】
ヨーロッパ・アジアの境界をなせる山脈にて

地理之部 外國地理

南北に連亘す。其高度高からず、高原狀をなせり。金・白金・銅等の鑛産に富む。

[33 海兵・38 各高等]

【エニセイ河】
アジア洲ロシア領シベリアのエニセイスク省に在る河にて、バイカル湖より出て、北流して北氷洋に注ぐ。

[36 神高商]

【バイカル湖】
大淡水湖にして、シベリアのヤプロノイ山脈の西に在り。面積約三萬五千方料、其深さに於ては世界の湖沼に稀に見る所なり。冬季は湖面氷結し、車馬を通ずるを得べし。

[38 名高工・41 名高工]

一五七

【シベリア鐵道の沿道に於ける重要なる都會五箇所】

ウラジオストク ハバロフスク チタ イルクツク オムスク [35 東高商]

【アレキサンドロフスク】

ロシア領樺太島の西岸に在り。間宮海峡に臨める都邑にして、日露戦役に占領の時、我國の民政署を置きし所なり。 [39 水産]

【ハバロフスク】

シベリアの黒龍江とウスリ江との會流點に在りて、東部シベリア總督の駐在地なり。水陸交通の便に富めるを以て、東部シベリアの貨物集散地たり。 [38 水産]

【イルクツク】

アジアロシアのバイカル湖の西岸に在り。東部シベリア總督の駐在地にして、東部シベリアに於ける政治上・商業上の中心をなし、毛皮の取引盛に行はる。 [36 外語]

【ネルチンスク】

シベリアの都會にして、黒龍江の支流ネルチア河に沿ふ。支那・ロシア兩國間の條約を締結せし地として名高く、現在は鑛業の中心なり。 [42 陸士]

【アラル海の位置】

中アジアに在り。 [30 陸士]

【バク】

[34 郵電・42 山高商]

【バグダード】

アジアトルコの都會にして、チグリス河畔に在り。 [44 海兵]

【紅海の位置】

アラビア半島の西岸に在る一帯の入海にして、スエズ運河によりて地中海に、バベルマンテア海峡によりてアラビア海に連絡す。 [42 海經]

【アデン】

アラビアの西南隅に位し、アデン灣に臨み、紅海の南門に在り。土地礫礫、飲料水乏しきも、好箇の貯炭所として、又東西交通の要衝

コーカシアの裏海沿岸にある商港にして、又海軍の要區たり。此附近は石油の産出夥しく、世界第二の産額なり。 [35 東高師]

【バツーム】

ユーカシアのカフカズ山脈の南方、黒海の東岸に在りて、バク附近より産する石油の大輸送港なり。 [39 長高商]

【ダマスク】

古昔オスマン朝の舊都にして、アジアトルコのシリア國アンチレバノン山脈の東方平野に在り。此地方第一の都會にして、絹布の製造古より名高く、隊商貿易盛なり。ペイルトは其門戸にして鐵道を通ず。

として、船舶の出入絶えず。

〔41商船・42外語〕

【テヘラン】

ヘルシアの首府にして、エルブールズ山脈の南麓に位し、隊商貿易の中心點に當れり。夏季暑氣強し。〔40女高師〕

【ペルシヤの首府】（羅馬字にて）

Teheran(テヘラン) 〔33郵電・41四高〕

【アフガニスタンの政體】

專制君主政體。〔41一高〕

【カンダハル】

アフガニスタンの都市にして、印度と鐵道の便ありて、交通上の要所を占む。此地の産物

たる絹織物は殊に精巧の名あり。〔38外語〕

【印度の位置】

アジア南部の大半島にして、支那の西南に隣し、印度洋に突出せり。〔35海兵〕

【印度の所屬國】

イギリスの領地なり。〔42長高商〕

【印度の地勢】

印度はアジアの南方に突出する一大半島にして、地勢上ヒマラヤ山地・ヒンドスタン平原・デカン高原の三部に大別せらる。ヒマラヤ山脈は長さ六百里に亘り、平均二萬尺の高地を有す。脈中のエベレスト山は實に世界の最高峯にして、二萬九千尺に達す。ヒンドスタン平

原はガンガ・ブラマプトラ、インダス三大河の

灌域にして、地味肥え農産多く、實に印度の

大富源地たり。デカン高原は東・西ガッツ山脈

に狹まれ、其山脈の外側に狹長なる低地あり。

〔38商船〕

【サンスクリット】

梵語にて、印度古代の言語なり。〔41神高商〕

【印度の都府】

カルカッタ・パトナ デリー ボンベイ

ドラス ツチコリン コロンボ 〔38商船〕

【印度の首府】

カルカッタ。〔30郵電〕

【コモリン岬の位置】

〔30郵電〕

印度半島の南端に在り。〔30陸士〕

【ベンガル灣の位置】

印度半島の東南部に在る大灣なり。〔43海兵〕

【ベンガル】

印度の一地方にして、ガンガ河の下流を占む。土地肥沃にして、米・麥・鴉牙・棉花・甘蔗等を産す。〔36神高商〕

【ボンベイ】

ボンベイは印度マデバル海岸の同名の島に在り。印度第二の都會にして、又第二の貿易港なり。デカン高原の綿産地との間に鐵道を通じ、紡績業盛に行はれ、又綿の輸出甚だ多く、

日本郵船會社の航路に當る。

〔34外語・42東高師・43海兵〕

【ボンベアの輸出品】

棉花 阿片 穀物 革皮 珈琲 〔38外語〕

【ペナレス】

印度ガンガ河の中流にある都會にして、印度教徒の靈地なり。 〔41陸士〕

【バトナ】

印度ガンガ河に沿ひ、米・阿片・藍の大市場にして、附近にはブダガヤを始め、釋迦の遺趾多し。 〔42陸士〕

【セイロン島】

印度の屬島中最大のものにして、ポーク海峡

を隔て、印度半島の南東に位し、其面積は我九州より少し小なり。本島はイギリスの直轄植民地に屬し、土人は多く佛教を信ず、茶・珈琲の産出多く、又寶石及黒鉛を産す。コロンボは其首府にして、東西兩洋交通の要港、ツリンゴマリはイギリスの印度洋艦隊の根據地なり。 〔41一高〕

【コロンボ】

セイロン島の西岸に臨み、東西交通の要路に當るを以て、船舶の出入多く、茶の輸出盛なり。日本郵船會社の汽船も亦此處に寄港す。イギリス總督の駐在地なり。 〔40陸士・42各高等・44東高師〕

【印度支那の氣候・産物及領有者】

氣候

氣候は熱帶的にして、印度に於けるが如く、季候風の方向に由て一年を二季に分つ。南西風は四月より九月まで吹きて濕候を生じ、九月より三月までの北東風は乾候を生ず。而して風向を變ずる際は、溫度の甚しく上昇するを覺ゆ。之を要するに本半島は概して高温を呈するも、南部にありては寒暑の差少なし。

産物

森林には、チーク・烏木・椰樹の類に富み、動物には象・犀・虎・野牛等最も著はれ、鐵物には鐵・鉛・銅・錫・銀・金等産し、就中マライ半島の

地理之部 外國地理

錫、ビルマの石油、東京の石炭等は有名なり。又農産物として、米の産出を主要なるものとし、其他砂糖・珈琲・綿・護謨等を産す。

領有者

トンキン・交趾支那	フランスの領地
安南・カンボジア・ラオス	フランスの保護國
マライ聯邦	イギリスの保護國
海峽植民地	イギリスの領地
シアム	獨立國
ビルマ	イギリスの領地

〔44海機〕

【印度支那の五大河】

メコン河 メナム河 サルウイン河 イラワ

チ河 紅河

〔37 早大〕

【メナム川】

印度支那のシナム國を流るメナム河なり。其沿岸の低地は能く米を産し、上流地方はチークの良材を出す。シナムの首府バンコクは此の下流に在り。〔38 東高師〕

【ラングーン】

ビルマのイラワヂ河の三角洲に位し、所謂ラングーン米の輸出極めて夥し。〔36 郵電〕

38 山高商・40 神高商・41 専門・42 七高・43 水産

【シンガポールの位置】

マライ半島の南端に位す。〔30 二高〕

【アンダマン諸島及ニコバル諸島】

の間に在る海峡

アン・デグリー海峡

〔32 海機〕

【シナムの首府】(羅馬字にて)

Bangkok

〔41 四高〕

【バンコク】

シナムの首府にして、メナム河の下流に在り。政治上・通商上の中心に當り、米・チーク材等の輸出多し。〔37 海兵・38 海機・39 長高商・39 海機〕

【安南の國都】

安南の國都を順化(ニエ)と云ふ。トルオンチエ河に瀕し、官衙公署は城内に在りて、市街は運河の沿岸に在り。〔35 各高等〕

夥し。又フランスの東洋艦隊根據地なり。〔39 外語・43 専門〕

【ボンゴール灣】

フランス領印度支那の安南に在り。カムラン灣と共に同國の良港にして、日露戦争の時バルヂツク艦隊の碇泊所として、邦人の最も注意せし所なり。〔39 山高商〕

【ハノイ(河内)】

フランス領印度支那トンキンの首府にして、ツンコイ河の中流に沿ひ、フランスの總督此處に駐在して全土を治む。交通の要所に當り、商業繁盛なり。〔36 神高商・42 水産〕

【サイゴン】

交趾支那の首府にして、メコン河の三角洲に位し、航海船の入港するあり、米の輸出甚だ

【マライ諸島中の大島及其所屬國】

スマトラ島

オランダ領

シアバ島

同

ボルネオ島

オランダ及イギリス領

セレベス島

オランダ領

ルスン島

アメリカ合衆國領

ミンダナオ島

同

〔44 外語〕

【東印度群島中の大なる四島及其所屬國】

島名

所屬國名

ボルネオ イギリス オランダ

スマトラ オランダ

ジャバ 同

セレベス 同 [39海機]

【フィリピン諸島の位置】

フィリピン諸島はマライ諸島中の北部に在りて、東は太平洋に面し、南はセレベス海を隔て、西は南支那海を以て遙に印度支那に對し、北はバシ海峽によりて、我臺灣に臨めり。

[34海兵・39海機・43海兵]

【フオリツピン諸島の主權・氣候・物産・首府】

主權

もとイスパニアの領地なりしが、米西戦争の結果、アメリカ合衆國領となれり。

氣候

地域熱帯に位せるを以て温度高く、降雨亦多量なれども、海風能く炎熱を和げ、稍凌ぎ易し。

物産

麻 烟草 砂糖 コブラ 珈琲

首府

ルソン島の西南海岸に在るマニラなり。

[39海機]

【ジャバ島】

43長高商・44各高等

【スマトラ島】

マライ群島中に在りて、ボルネオ島の西方に位し、マラカ海峽を隔て、マライ半島に對し、スンダ海峽によりてジャバ島に境す。

[40山高商]

大洋洲

【オーストラリア大陸の氣候・人民及政治】

氣候

北部は熱帯に位するを以て暑氣強く、南部は温帯に屬し概して温和なり。然れども内地は大陸性にして降雨少く、空氣常に乾燥して、

マライ群島中主要なるものにして、人口最も稠密地味亦肥沃にして、米・珈琲・甘蔗・規那の産に富み、殊に甘蔗糖の産額は世界第一に位し、石油の産出亦多く、實にオランダの重要な寶庫なり。首府バタビアは總督駐在の地にして、西北海岸に臨み、貿易盛に行はる。

[38長高商]

【バタビア】

オランダ領ジャバ島の首府にして、同島の西海岸に臨み、スラバヤと共に貿易盛なり。オランダ領東印度總督此處に駐在す。有名なボイテンソルカの植物園は其南方にあり。

[36外語・36専門・38外語・38専門・43外語]

處々砂漠性の荒原を造れり。人口約四百萬あり。其大部分はイギリス人の子孫にして、土人は甚だ少く、次第に減少の傾あり。イギリス人は教育普及し、キリスト教の新教能く行はる。されど土人は甚だ野蠻の狀態にあり。

政治

六州集りてオーストラリア聯邦を組織し、イギリス王の任命せる聯邦總督一切の政務を統轄し、其下に内閣あり。立法權は兩院制の聯邦議會に屬す。

【オーストラリアとオーストラ、

【33 東高商】

シアと區域の差異及其政體】オーストラリアは大陸のみのなれど、オーストラ、シアは南部のアジアの意義にて、太平洋中アジア及アメリカに屬せざる無数の島嶼、オーストラリア及附近の島嶼の總稱なれば、區域に於て兩者大に差異あり。オーストラリア大陸はイギリス帝國の一部にて、近時タスマニアをも合し、オーストラリア聯邦を成せり。他の數多の小島は皆ヨーロッパ、アメリカ諸國の領地にて一の獨立國なし。

【オーストラリア洲のイギリス領地に在る要港二箇所】(英語にて)

Sydney Melbourne 【44 長高商】

【ニューサウスウェールズ】

オーストラリア大陸の東南部、ビクトリアの北、クインズランドの南に在り。【35 海兵】

【西オーストラリア】

オーストラリア大陸の西部に位す。人口の密度甚だ少けれども、近時金の産額著しく増加し、人口の聚落漸く多し。首府パースは良港を有せり。【36 神高商】

【メルボルン】

オーストラリア大陸ビクトリア州の首府にして、フィリッポ灣に臨み、本大陸第一の都會なり。人口五十二萬、羊毛及金の輸出多し。オース

地理之部 外國地理

ストラリア聯邦政府の所在地なり。

【31 海兵・34 郵電・36 外語・37 海兵・37 神高商・

38 各高等・38 海機・39 神高商・40 專門・40 女高師・42 各高等・43 海兵・44 專門・44 海經】

【シドニー】

オーストラリア大陸ニューサウスウェールズ州の首府にして、ジャクソン灣に臨み、世界有数の良港なり。羊毛・石炭の輸出甚だ多く、其繁華メルボルンに次ぎ我總領事館あり。オーストラリア最古の都府にして、又オーストラリア艦隊の根據地なり。

【40 女高師・42 專門

【タウンズビル】

オーストラリア洲クインズランド州クリブラ
ンド灣に臨める港なり。我日本郵船會社濠洲
航路に當る。又我領事館の所在地にして、此
附近は製糖業隆盛を極め、本邦人の之に従事
する者少らず。〔30東高師・36専門・40陸士〕

【ブリスベーン】
オーストラリア大陸クインズランド州の首府
にして、羊毛の輸出多し。〔36郵電・39海機・41陸士〕

【木曜島】
ヨーク岬の北方、ニューギネアとオーストリ
ア大陸との間なるトレス海峡中に在り。眞珠
貝の産を以て名高く、本邦人にて此採取に従

事する者甚だ多し。〔35東高師・38水産〕
【ニュージブラントの所屬國】
イギリスの領地なり。〔40海機・42長高商〕
【太平洋中赤道以北に散在する島
嶼】
スマトラ・セレベス・ボルネオの三島は半之に
屬す。其他左の如し。

フィリピン諸島 日本諸島 樺太島 ハワイ
諸島 マリアナ諸島 ペリユー諸島 カロリ
ナ諸島 アレウト諸島 〔36郵電〕

【太平洋諸島中重なるもの、所屬
國】
島 名 所屬國

フィリッピン諸島 アメリカ合衆國
ハワイ諸島 アメリカ合衆國

ニュージブラント島 イギリス

ニューギネア島 ドイツ・イギリス・オラ
ンダ

ボルネオ島 イギリス・オランダ
シアバ島 オランダ

スマトラ島 同 〔34東高師〕

【フィジー・フィリッピン・ニューカ
レドニア・サモア・シアバ・ボルネ
オ・ニューギネアの諸島の所屬國】
島 名 所屬國

フィジー諸島 イギリス

地理之部 外國地理

フィリッピン諸島 アメリカ合衆國
ニューカレドニア島 フランス
サモア島 ドイツ・アメリカ合
衆國
ボルネオ島 イギリス・オランダ
ニューギネア島 ドイツ・イギリス・オ
ランダ

【太平洋に在るドイツ帝國の植民
地】 〔40海兵〕
サモア諸島 マリアナ諸島 カロリナ諸島
ビスマルク群島 マルシアル群島 〔42外語〕

【フィジー諸島】

大洋洲中にありて、大小二百餘の火山島より成り、イギリスの植民地にして、コブラ・砂糖の輸出多し。首府スマは諸島中の最大なるビチレブ島に在り。主要の海港にして、アメリカ合衆國・オーストラリア間を航行する船舶寄港す。〔41水産・42外語〕

【グアム島】

マリアナ諸島中最大のものにして、アメリカ合衆國の領有に係り、其太平洋貯炭所たり。又海底電線は東京より小笠原島を経て本島に至り、以てサンフランシスコ・フィリピン間の太平洋横断線に接続す。此島はもとイスパ

ニア領なりしも、近年アメリカ合衆國に譲與せり。〔41専門〕

【カロリナ諸島】

オセアニア洲ミクロネシア群島に屬す。四百乃至五百の小島より成り、マリアナ諸島の南に位す。元イスパニアの領地なりしが、近年ドイツに賣渡せり。土人は支那人・マライ人・イスパニア人の血統を交ふるもの多く、殊にイスパニア人とは交通久しきを以て、風俗は大抵野蠻の域を脱し、言語も亦イスパニア語を用ふ。〔34東高商〕

【ホノルル】

ハワイ諸島の首府にして、オアフ島の南岸に

在り。カナダ及アメリカ合衆國より、オーストラリア及東洋諸港に至る航路に當り、港内水深く大船を入る可く、我日本郵船會社及東洋汽船會社汽船の寄港地なり。横濱より航程三千四百海里あり。我移民の上陸地にして、總領事館の所在地なり。近時太平洋横断電線は此地を過ぐ。〔35各高等・37東高師・38海機・43海兵〕

洋海底電線の中繼所なり。〔40専門〕

【太平洋海底電線】

太平洋海底電線の既に沈設せられたるもの二條あり。一はアメリカ合衆國のサンフランシスコより、ハワイ・グアムの諸島を経て、フィリピン諸島に至るものにして、其延長七千五百餘海里あり。他はオーストラリアのクインズランドよりフィジー諸島を経てカナダのバンクーバーに至るものにして、其延長七千餘海里あり。〔37東高商〕

【ハワイの所屬國】

ハワイはアメリカ合衆國の領地なり。〔40海機〕

【ミッドウエー島】

太平洋中ハワイの西北に在る島にして、太平

【東京(日本)よりサンフランシスコに行く電報の通過地】

グアム島 ハワイ島

〔43水産〕

ヨーロッパ州

アジア・ヨーロッパ大陸地形の比較及此兩大陸の地理上の形勢が其文明に與へたる影響】

アジア大陸 ヨーロッパ大陸
(一) 純然たる大陸半島又 (二) アジア大陸の西方に突出せる半島には島嶼少し。 して、夫より幾多の半島突出す。

(二) 海岸線比較的短し。 (三) 海岸線比較的長し。
(三) 東南の海岸多く外洋に露出し、小舟の航海に不便にして、北海にして、小舟の

海に不便にして、北海にして、小舟の

方の海面は冬季氷結 航海に適す。

(四) 大河あれども舟楫の便あるもの少し。 (四) 縦横に流るゝ大河皆舟楫の便あり。

(五) 山脈により區劃せら (五) 山脈によりて區劃せられたる部分にして、海又は河水の利は、各海又は河水の利を受く。

以上兩大陸の地形を考ふるに、アジアは水利に乏しく、且海岸の出入少き爲良港灣稀なるに、ヨーロッパは水利に富み、且海岸の屈曲多くして良港灣少らず。而して文明は交通の便利なる所に進歩するものなれば、アジアは文

明の波及遅く、ヨーロッパは迅速なりしなり。

〔41 神高商〕

【ヨーロッパの半島】

バルカン半島 イタリア半島 イベリア半島
スカンデナヴィア半島 デンマルク半島 クリム半島
〔30 一高〕

【ヨーロッパ大陸の山系】

東方ウラル山脈より、西方ピスカヤ灣に至るまでは、ヨーロッパ北部の大平原にして、僅少の丘陵其間に起伏するのみ。此平原の北方にはスカンデナヴィア山脈ありて、イギリス諸島に連り、南方にはイスパニア・フランスの境上なるピレネー山脈と、有名なるアルプ山

地理之部 外國地理

脈蟠亘せり。アルプ山脈は高峯峻嶺多く、水河谿間を流れて大壯觀を極む。其脈南東に延きて、イタリアのアペニン山脈となり、バルカン半島のチナルアルプ・ヒンドスの二山脈となる。又北東に延びたるカルパチア山脈は轉じてバルカン山脈となり、クリム半島を経てカフカズ山脈に連れり。

〔37 東高師・42 陸主〕

【ヨーロッパ大陸の河系及著名なる河流の注ぐ海面】

河流はイスパニアのタリファ岬より、アルプ山脈を経て、ベルグアイ丘陵の方に引きたる一線を分水界として、河系を西北と東南とに分

ち、其流域は他大陸に於けるものゝ如く廣大ならざれども、灌漑の利に富み、又河口廣く水量多くして、大抵上流地方まで舟運の便あり、内地と海岸地方との交通に少らざる便益を與ふるには、却て他大陸に見ざる所とす。著名なる河流中、ドナウ・ドニエプルの兩河は黒海に、ボルガ河はカスピ海に、ドン河はアゾフ海に、ライン・エルベ兩河は北海に注ぐ。

〔42陸主〕

【ヨーロッパ大陸の大河】

ドナウ河 ライン河 ボルガ河 ドン河 ドニエプル河

〔33郵〕

【ヨーロッパ大陸に於ける大河中四個の名及各河の流入する海洋】

ドナウ河 黒海
 ライン河 北海
 ボルガ河 裏海
 ドン河 アゾフ海

〔38海機〕

【ヨーロッパ大陸の六大河及其流入する海洋】

ドナウ河 黒海
 ライン河 カスピ海
 ボルガ河 黒海
 ドン河

ドン河 アゾフ海
 ドニエプル河 黒海
 ライン河 北海
 ドビナ河 白海

〔41七高〕

【ヨーロッパ大陸に於て二箇國以上を貫流する大河並に其沿岸の都會及邦國】

河名	貫流國名	沿岸大都會
ドナウ河	ドイツ	ウィーン
	オーストリア	ブタペスト
	ハンガリー	ベルグラド
	セルビア	
	ルーマニア	

地理之部 外國地理

ライン河	スウイス	バーゼル
	ドイツ	フランクフルト
	オランダ	ケルン
エルベ河	オーストリア	ブライグ
	ハンガリー	ドレスデン
	ドイツ	ハンブルグ
ウイッスラ河	オーストリア	ワルシヤワ
	ハンガリー	ダンチヒ
	ロシア	
	ドイツ	

〔41長高商〕

【ヨーロッパ四大半島に於ける各國名】

スカンディナ비아半島 エーデン・ノルウエー

イベリア半島 イスパニア ポルトガル
 イタリア半島 イタリア
 バルカン半島 ギリシア トルコ ブルガリア
 ア モンテネグロ セルビア
 ルーマニア [35各高等]

【ヨーロッパ大陸の要港】

要港名
 トルコ コンスタンチノブル サロニキ
 ギリシア アテネ パトラス
 イタリア ナポリ ブリンヂシ ゼノア
 ベネチア
 オーストリア トリエスト フィウメ
 ハンガリー

フランス ナント ボルドー マルセイユ
 ユルアーブル
 イスパニア バルセロナ カヂス
 ポルトガル リスボン オポルト
 ベルギー アンベルス
 オランダ アムステルダム ロッテルダム
 ドイツ ダンチヒ ケニスブルグ ハンブルグ ブレーメン
 スエーデン ゲテボルグ
 ノルウェー クリスチアニア ベルゲン
 デンマーク コペンハーゲン
 ロシア リガ アルハンゲル オデッサ

アストラハン ベテルブルク

[37商船]

【ヨーロッパ六大強國の商港各一箇所及首府】

國名	商港	首府
イギリス	リバプール	ロンドン
ドイツ	ハンブルグ	ベルリン
フランス	マルセイユ	パリ
ロシア	オデッサ	モスクワ
オーストリア	トリエスト	ウィーン
ハンガリー	ブリンヂシ	ローマ
イタリア		

【ヨーロッパに於ける大西洋海

[44海兵]

地理之部 外國地理

岸の港及其位置

港名 位置

カヂス イスパニアのジブラルタル海峡の西北に在り。
 リスボン ポルトガルのタホ河の下流に在り。
 オポルト 同國ドイロ河の下流に在り。
 プレスト フランスのアルターニユー半島の西端に在り。
 ルアーブル 同國セイヌ河口に在り。
 ボルドー 同國ガロンヌ河の下流に在り。
 ブリストル イギリスのブリストル海峡に在り。
 [42商船・43商船]

【ヨーロッパに住する主要なる種族及其特性】

所謂ヨーロッパ人種即ち白人種にして、主としてラテン・チュートン・スラブの三種族に大別せらる。ラテン種族は資性優雅にして、美術思想に富めども、稍浮華にして忍耐力乏しきを缺點とす。チュートン種族は思想堅實にして、敢爲の氣象に富み、通商・航海・拓地・植民の業に長ず。スラブ種族は粗放頑強にして人文の進歩稍後れたり。

〔39 東高師〕

【ヨーロッパの主な民族及其居住地方】

ラテン族 フランス・イタ

ヨーロッパ人種
〔一名地中海人種・白人種・コ
ーカシア人種〕

チュートン族 ドイツ・イ
ギリス・オラン
ダ・スエーデン、
ノルウェー・テ
ンマルク
スラブ族 ロシア・ポーラ
ンド・ボヘミア・
セルビア
トルコ
フィンランド
アジア人種
トルコ族
フィン族

〔一名蒙古人種・黄人種〕
マジアル族 ハンガリー
ラップ族 ラプラント
〔43 水産〕

【ヨーロッパ中石炭及鐵の重なる産出國】
イギリス國。〔37 海兵〕

【ヨーロッパに製鐵工業の盛なる地方】
ロンドン パーミンガム
シエフイールド

ドイツ國 エッセン プレスラウ
ベルギー國 リエージュ
〔44 東高師〕

【ヨーロッパの國名十及其國の

地理之部 外國地理

【首府】

國名

イギリス ロンドン
フランス パリ
ドイツ ベルリン
オーストリア・ハンガリー ウイーン
ロシア ペテルブルク
イタリヤ ローマ
イスパニア マドリッド
ポルトガル リスボン
スエーデン ストックホルム
ノルウェー クリスチアニア
〔32 海兵〕

【ヨーロッパの邦制區劃】

ロシア スエーデン ノルウェー デンマルク ドイツ オーストリア・ハンガリー トルコ ギリシア モンテネグロ セルビア ルーマニア ブルガリア イタリア スウイス フランス ベルギー オランダ イギリス スイスバニア ポルトガル

〔31三高〕

【ヨーロッパの邦國中四面海を以て圍まれたる邦國及四面陸を以て圍まれたる邦國】

四面海なるもの イギリス 四面陸なるもの スウイス セルビア

〔35郵電〕

【ヨーロッパの君主專治國】

ロシア及トルコは近年まで君主專治國なりしが、近頃兩國共に立憲國となりたれば今は無し。

〔37海兵〕

【ヨーロッパに於ける局外中立國及其隣國】

ルクセンブルク大公國

ドイツ・ベルギー・フランス三國の間に介在す。

スウイス共和國

ドイツ・オーストリア・イタリア・フランスの間に挟まる。

〔44専門〕

【地中海に瀕する各國々名】

トルコ ギリシア モンテネグロ オーストリアハンガリー イタリア フランス イスバニア モロッコ

領地

エジプト トルコ領

トリポリ 同

アルゼリア フランス領

チュニス 同

〔30二高〕

【地中海沿岸に於ける要港】

アレキサンドリア チュニス アルジェー
ジブラルタル マルセイユ ナポリ ゼノア
プリンヂシ ベネチア トリエスト

〔35商船・36商船〕

アジア洲

アジアトルコ

ヨーロッパ洲

トルコ ギリシア モンテネグロ オースト

リアハンガリー イタリア フランス イス

バニア

アフリカ洲

エジプト トリポリ チュニス アルゼリア

モロッコ

〔35海機・39海兵・40専門・42海機〕

【地中海沿岸の獨立國及領地且其領地の所屬國】

獨立國

地理之部 外國地理

【地中海に臨める著名の港六箇所】

アレキサンドリア アルジェー マルセイユ
ブリンヂシ トリエスト ベネチア

〔39海兵〕

【地中海に面するヨーロッパ諸國の港】

ジブラルタル(イギリス領) バレンシア(イ
スパニア) バルセロナ(イスパニア) マルセ
イユ(フランス) セリア(イタリア) ナポリ
(イタリア) ブリンヂシ(イタリア) ベネチ
ア(イタリア) トリエスト(オーストリアハ
ンガリー) パトラス(ギリシア) ビレウス(ギ
リシア) サロニキ(ヨーロッパトルコ)

【地中海の主要なる島嶼及其所屬國別】

島名	所屬國
キプロス島	イギリス
カンヂア島	トルコ
シチリア島	イタリア
マルタ島	イギリス
サルヂニア島	イタリア
コルシカ島	フランス
バレアル諸島	イスパニア

〔35商船・38外語・38商船〕

【地中海に於けるイギリスの領地】

マルタ島、ジブラルタル、キプロス島

〔36商船〕

【ヨーロッパの氣候及境界】

境界

ヨーロッパは、東はウラル山脈を以て
アジアロシアに接し、北は北氷洋に臨み、西
はバルト海に瀕し、及ドイツ・ハンガリー・ロ
ーマニアに界し、南は黒海に瀕す。

氣候

全土の區域大なるにより、氣候は所により差
異あり。然れども地形一面の大平原にして、
寒き北風を遮らず、暖かなる南風自在に通過
し、且面積廣大にして、海洋の影響内地に及ば

地理之部 外國地理

〔40商船〕

ざれば、氣候大陸性にして、西部ヨーロッパ
の同緯度地に比し寒暑共に著し。一般に冬長
く夏短く、特に中部以北は高緯度に位するを
以て、冬季の寒氣甚だ厳し。

〔31陸士〕

【クリム半島】

ヨーロッパの黒海に臨める半島なり。
セバストポールの砲臺其南端に在りて、有名
なるクリム戦争の古戰場なり。〔44各高等〕

【黒海の位置】

ヨーロッパの南、小アジアの北、バル
カン半島の東に灣入せる海にして、恰も一大
内地湖の如く、西南ホスボロス・ダルダネル

二海峽によりて地中海に連絡す。

〔42海經〕

【バルト海】

スカンデナヴィア半島とロシアとの間に狭まれたる内海にして、僅にカテガット海峽により、北海の水と相通ず。諸大河注入して鹽分極めて少く、冬季は河水氷結し、通航の便を缺けども、交通上政治上重要な海なり。

〔33郵電・36神高商〕

【ボスニア灣の位置】

バルト海の北部に在る灣入なり。〔33郵電〕

【白海の位置】

ヨーロッパロシアの北氷洋に於ける一灣なり。

り。

〔42海經〕

【ヨーロッパロシアの住民】

人口一億三千万あり。其内一億はスラブ族にして、國民の要部を成す。其餘は北東部にサモヤ人、北西部にラップ人・フィン人、東南部にトルコ人、西部にドイツ人・ポーランド人、南部にユダヤ人あり。〔35郵電・40女高師〕

【白ロシア人】

ヨーロッパの東部に住するスラブ種中のロシア種は大ロシア・小ロシア・白ロシアの三人種に分れ、白ロシア人はロシアの西部地方に住す。〔37東高商〕

【ヨーロッパロシアの産業】

耕地の面積は全土の二割六分許に過ぎざれど、住民の九割は農業に従事せるを以て、ヨーロッパ第一の農業國として知られ、麥類・

麻・玉蜀黍・甜菜・煙草等の産多く、牧畜業亦盛大にして、羊毛の産は世界第三位を占む。森林の廣大なるは、カナダ及アメリカ合衆國

に及びて世界第三に位す。又鑛産甚だ豊富にして、ウラル山脈より金・白金・鐵の産多し。

工業は未だ能く發達せず、從て輸出は穀類・麻材木・革皮等を主とす。〔42東高師〕

【ロシアの政體】

立憲君主政體。〔36海機〕

【ロシアの首府】

モスクワ

ペテルブルグ。〔30郵電・35海機・36海機〕

【ロシアの商業港】(羅馬字にて)

Riga Odessa

【モスクワ】

ロシアの舊都にして、帝國の中央に位し、交通の要點を占め、商工業の大中心なり。壯麗なるクレムリン宮は市の中央に在り、ロシア皇帝の戴冠式及葬祭の大禮を行ふ處とす。又有名なる巨鐘及大砲を存す。〔36郵電〕

【クロンスタット】

ロシアの大軍港にして、フィンランド灣内の小島に在り。首府ペテルブルグとの間は海水淺きを以て近時海底を浚渫して運河を通ず。

バルト艦隊の根據地にして、ペテルブルグの港口を扼し、要塞の堅固なること天下無比と稱せらる。然れども寒氣強くして、一年の内凍結すると殆ど五箇月に渉る。

〔30陸士・37専門・44海經〕

【オデツサ】

ロシア第二の貿易港にして黒海に臨み、小麥・材木等の輸出盛なり。ロシア義勇艦隊は此地を起點として東洋との間に航海を營めり。

〔30陸士・31海兵・33郵電・36外語・39海機・41陸士〕

【ハルコフ】

ロシアに在る商業の中心にして、毎年正月に

ある馬市は有名なり。

〔42山高商〕

【ニコライエフ】

ヨーロッパロシアの南部、ドニエプル河の河口附近に在り。城塞の設ありて、軍艦常に碇泊す。

〔39水産〕

【スエーデンの首府】

ストックホルム。

〔33郵電〕

【ストックホルムの位置】

スエーデンに在りて、バルト海に近きメラル湖脚に位し、數多の島上に立つ。

〔39海機〕

【ゲテボルク】

スエーデンのカテガット海峡に臨み、此國第一の貿易港にして、商工業盛に行はれ、材木

の輸出多し。

〔42陸士〕

【ノルウエーの政體】

立憲君主政體。

〔41一高〕

【クリスチアニア】

ノルウエーの首府にして、同名の峽灣に臨み、第一の貿易港にして、材木・水産物の輸出多し。

〔41東高師〕

【ベルゲン】

ノルウエーの北海岸にある商港にて、此邊は鯨の漁獲盛に、水産物取引の大中心なり。且周歲雨降らざる日殆ど稀なりと云ふ。又同名の港はロシアのルーゲン島にも在り。

〔35東高師・37東高師・40水産〕

【ロフオデン諸島】

ノルウエーの北西部に在る群島にして、鱈の漁獲に於て世界に比なく、五月の漁獲期には漁舟の此處に集まるもの七千、之に従事する者四萬人の多きに及ぶと云ふ。

〔39水産〕

【デンマルクの首府】

コペンハーゲン。

〔33郵電〕

【コペンハーゲンの位置】

デンマルクのジールランド島の東岸に在り。

〔33海機〕

【ドイツ帝國の地勢・氣候及有名な都市五箇所】
地勢

ドイツの地勢は略南北の二部に分る。南部にはシユワルトツ森を始め、國境のアルプ・フォードンゼン・ボヘミア森等の高地あり、地形頗る錯雑せるが、中部ハルトツ山脈以北は平坦にして、歐洲大平原に屬し、其一端にはユトランド半島突出し、其西方北海の海岸は低く、東方バルト海の海岸は砂嘴多く、中に澤湖を抱けり。

氣候

北海沿岸は灣流の影響を受けて温暖なれども、バルト海岸は寒氣烈しく、冬季は海水の一部氷結す。又南部高地は氣候一般に寒冷なれども、ライン河沿岸は最も溫和なり。

有名なる都市五箇所

ベルリン ハンブルグ フレーメン ミュンヘン ドレスデン [43海機]

【ドイツと境を接する列國及其首府】

國名 首府

オランダ ハーグ

ベルギー ブルッセル

フランス パリ

スウイス ベルン

オーストリア ウィーン

ハンガリー ペテルブルグ

ロシア [43海機・43専門]

【ライン河】

ドイツ第一の大河なり。源をスウイスのアルプ山系中の氷河中に發し、一旦ボーデン湖に入り、更に出て、ユラ山脈を横斷し、バーゼルにて右折してドイツに入る。夫よりフォードンゼンとシユワルトツワルド山脈の間に縱谷を作りて北流し、更に西に折れてオランダに入り、數派に分れて北海に注ぐ。流程約千哩、沿岸は石炭を始め鑛山甚だ多く、且風光美しく地味肥え、葡萄の培養盛にして、盛大なる都會も多し。〔38外語・38名高工・41五高〕

【ライン河沿岸に在る都市】

バーゼル ストラスブルグ フランクフルト

地理之部 外國地理

ケルン

[36海機]

【エルベ河】

源をオーストリアのボヘミアに發し、ドイツに入り北海に注ぐ。舟運の便に富み、沿岸にプラーグ・ドレスデン・マグデブルグ・ハンブルク等あり。 [42七高]

【エルベ河沿岸の大都會及其概況】

ハンブルクなり。其條を見よ。 [39名高工]

【ドイツに於ける造船地及其位置】

地名 位置

ハンブルグ エルベ河の下流に在り。

ステツチン オーデル河の下流に在り。

[41商船]

【ドイツの商業港（羅馬字にて）及其位置】

港名

位置

Hamburg(ハンブルグ) エルベ河の右岸に位置し其河口に近し。

Bremen(ブレーメン) ウェーゼル河の下流に跨る。

〔34 郵電・38 商船〕

【ドイツ帝國の政治】

ドイツ帝國はプロシア・バイリア・サクソニア・ウエルテンベルクの四王國と、外に六大公國・五公國・七侯國・三自由市及エルザス・ローリングゲンの一帝領とより成り、プロシアを

盟主とし、各部之に聯合してドイツ帝國を組織す。立憲君主政體にして、プロシア王はドイツ皇帝の尊號を以て君臨し、外國に對してドイツ帝國を代表し、宣戰講和の權を有す。立法部は聯邦を代表せる聯邦議會と、國民を代表せる帝國議會とより成る。〔39 海機・40 女高師〕

【プロシアの政體】

〔41 一高〕

立憲君主政體。

【バーデン】

ドイツ帝國を成す一侯國なり。土地一般に山地にして、森林に富み、又石炭・鐵・岩鹽等の鑛産あり。

〔36 神高商〕

【ババリアの國都】

ミュンヘンなり。其條を見よ。〔35 各高等〕

【ドイツの首府】

ベルリン。

〔35 海機〕

【ベルリン】

ベルリンはエルベ河の一支流スプレー河に跨り、ドイツ帝國及プロシア王國の首府にして、北部の平原中に位し、人口約二百萬あり。政治・學術・商工業の中心にして、有名なる大學あり。國運の發達と共に益繁盛を加へ、市街の面目日に新なり。〔43 海兵〕

【ハンブルグ】

エルベ河の右岸に位し、ドイツ第一の貿易港なり。満潮の時には、大船も河口のクックス

地理之部 外國地理

ハーフェンより此處に達し得べし。河身を浚渫して完全なる築港の設備を整へしにより、

世界に比少き良港となり、船舶の出入多きとヨロツパ諸港中ロンドンの外之に及ぶものなく、ハンブルグアメリカ會社の汽船此地を根據とし、アメリカ合衆國との間に汽船の往復頻繁なり。〔30 二高・31 海兵・36 東高商・39 海機・39 長高商・41 商船・42 各高等〕

【ブレーメン】

ドイツの北部、ウェーゼル河の下流に跨り、ハンブルグに次げるドイツ第二の貿易港にて、アメリカ合衆國との取引盛に行はる。ドイツ最大の船渠あり。又有名なる北ドイツロイド

會社此地に在り。〔37専門・39外語・40東高師〕

【キール】

ドイツの軍港にして、バルト海キール灣内に在り。キール運河の一端に當り、繁盛なる港なり。〔37海兵・40専門・42外語〕

【ミュンヘン】

ドイツのバイリア王國の首府にして、バイリア臺地の中心地を成し、ドナウ河の支流に臨む。鐵器・陶器・綿布・麻布の製造を以て名高く、殊に芳香美味の麥酒の醸造を以て著ける。此地に又有名なる大學及圖書館あり。〔37東高商〕

【エッセン】

ドイツの都市にしてケルンの北に位し、多く鐵・石炭を産す。有名なるクルップ鐵工場此地に在り。〔41六高・42陸士〕

【フラクフルト】

ドイツに在り。ライン河の支流マイン河に臨み、商業頗る盛なり。此地の商品取引所及博物館は有名なり。〔36郵電〕

【ライプチヒ】

ドイツのサクソニア西部の都會にして、西曆一千六百三十一年九月七日スエーデン王グスタフアドルフは、チリーの軍を此附近に破れり。又一千八百十三年十月十六日より十九日に亘り、ナポレオンの率ゐしフランスの軍と、

オーストリア・ロシア及プロシアの同盟軍と激戦せし所なり。現時書籍出版業の盛なると、世界第一と稱せらる。〔44長高商〕

【ドナウ河の奔流國名及注入海名】

奔流國名
ドイツ オーストリア ハンガリー セルビア
ブルガリア ルーマニア
注入海名 黒海

【ドナウ河沿岸の大都會及其都會の概況】

ウィーンとブダペストとなり。夫々の條を見よ。〔39名高工〕

【ドナウ河流域に在る著名なる都】

市一箇所

ウィーン。〔39海機〕

【オーストリアの首府】

ウィーン。〔33郵電・35海機〕

【ハンガリーの首府及之を貫流する河】

首府はブダペストにして、之を貫流する河はドナウ河なり。〔43海經〕

【ウィーン】

ウィーンはドナウ河の南岸に位し、オーストリアハンガリー帝王國の首府にして、又オーストリア帝國の首府なり。工業の大中心にして、鐵器・綿布・麻布・樂器・陶器等の製造を以

て著はる。人口約百七十萬、風俗の華美バりに次ぎ、有名なる醫科大學を有す。〔33海機〕

【ブダペスト】

ブダペストはハンガリー王國の首府にして、ハンガリー大平原の中央附近に位し、ドナウ河に跨れるブダ及ペストの二部より成り、吊橋によりて連絡せらる。麪粉の製造を以て名高く、又小麦・葡萄酒等の集散地なり。

〔34郵電・38海機・44東高師〕

【トリエスト】

オーストリア第一の商港にして、アドリア海に瀕し、カルスト山麓に在り。近時築港完成し、又鐵道の開通あり。アドリア海・地中海の

交通上に殊に重要な港なり。住民はイタリア人殊に多し。〔35各高等・39海機〕

【バルカン半島の位置】

バルカン半島は南部ヨーロッパ三大半島中、最も東に位せるものにして、北はドナウ河の上流、及トランシルバニアアルプ山脈を以て境を限り、東は黒海・多島海、西はアドリア海、南は地中海を以て繞らせり。

〔30郵電・41四高・44蠶業〕

【バルカン半島の國名】

ヨーロッパパトルコ　ギリシア　ブルガリア　ルーマニア　セルビア　モンテネグロ　ボスニア　ヘルゼゴビナ　〔30一高・37専門・40海

機・41四高・43海兵・44蠶業〕

【セルビア】

バルカン半島のボスニアとアルガリアとの間に在る立憲王國なり。ドナウ河の一支モラバ河國の中部を貫流し、其河谷は中部ヨーロッパよりコンスタンチノブルに至る交通の要路をなす。首府ベルグラドはドナウ河本流と支流サブ河との會合點に位し、大學の設あり。

〔36東高商〕

【ベルグラドの位置】

セルビアに在り。ドナウ河と支流サブ河との會合點に位す。

〔33海機〕

【ソファイア】

地理之部　外國地理

バルカン半島ブルガリアの首府なり。ドナウ河の支流に臨み、ベルグラドよりコンスタンチノブルに至る要點に位し、大學の設あり。

〔42外語〕

【ブカレスト】

一名ブクレシと云ふ。羅馬ニア國の首府にして、ドナウ河の一小支流たるダンボビツア河に瀕し、ワラキア平野の中央に位す。街衢は美ならざるも、東南ヨーロッパ屈指の都會として繁榮せり。

〔44外語〕

【トルコの首府】

コンスタンチノブル。

〔30郵電・33郵電〕

【コンスタンチノブル】

一九七

トルコの首府にして、ボスポロス海峡に臨み、

地中海の一部にして、小アジアとバルカン半島との間に在り。 [30陸士・33郵電]

アジアのスクタリに對し、黒海・地中海間の通路に當り、兩大陸交通の要點を占む。市の北

【クレテ】 地中海の東部多島海中に在り。名義上トルコに屬すれども、イギリス・ロシア・フランス・

東に金角港深く灣入して、無比の良港をなし、

回教寺院の高塔數多聳立し、市街の遠望は附近の風景と相待り頗る美觀を極む。 [40陸士]

【サロニキ】 ヨーロッパトルコの同名の灣頭に位し、交通

【ギリシアの政體】 立憲君主政體。 [41一高]

の要地にして、貿易盛大なり。 [42山高商]

【ダルダネル海峡の位置】 アジアトルコとヨーロッパトルコとの間に在

【ギリシアの首府】 アテネ。 [33郵電]

り。 [30陸士]

【エーゲ海の位置】

【アテネの位置】 ギリシアの南東部に在り。 [33海機]

【バトラス】 ギリシアのコリント灣の入口に在る海港なり。乾葡萄の集散地として有名なり。 [36郵電]

【イタリア人の人種】 ラテン種族。 [36郵電]

【アペニン山脈】 イタリア半島の脊梁をなせる山脈にして、アルプ山脈の地中海岸より分岐し、弓形をなして東南に走り、其脈シチリア島に連る。其高峯をモンテコロノといひ、高さ九千五百四十五呎あり。 [43東高師]

【ベスピオ】 イタリアの南西部に在り。ナポリの東に位し、

高さ約四千尺。其噴火は世に名高く、西曆七十九年噴火の際埋没せしポンペイ及ヘルクラ

【イタリア人の人種】 ラテン種族。 [36郵電]

【アペニン山脈】 イタリア半島の脊梁をなせる山脈にして、アルプ山脈の地中海岸より分岐し、弓形をなして東南に走り、其脈シチリア島に連る。其高峯をモンテコロノといひ、高さ九千五百四十五呎あり。 [43東高師]

【ベスピオ】 イタリアの南西部に在り。ナポリの東に位し、

【チベル河】 イタリアの半島部に在る河流なり。源をアペニン山中に發し、南流して地中海に入る。其流域に首府ローマありて、古來歴史上甚だ著名なり。 [43外語]

【タレンツム灣の位置】 イタリアの東南部に在り。 [30陸士]

【サルチニアの領國】 イタリアの領地なり。 [40海機]

【ローマ】

イタリアの首府にして、チベル河口に跨り、我大使館あり。古代の建築物・繪畫・彫刻物等は羅馬帝國の首都たりし當時の繁昌を想起すべく、サン・ペテロ寺・バチカン宮殿(羅馬法王の居所)・コロセウムは市の三大建築にして、其壯麗驚くべし。〔39海機〕

【ナポリ】
イタリアの南西岸に位し、ナポリ灣に臨み、人口五十六萬、國中第一の都會なり。ベスピオ火山其東方に峙ち、風景頗る明媚にして、「ナポリを見て死せよ」との俚諺あり。〔39専門〕
【ゼノア】
イタリアの北西隅同名の灣に臨み、國內第一

の開港場にして、又ナポリと共に重要な軍港なり。ロンバルディア等の貨物集中し、マルセイユに次ぐべき地中海の要津なり。コロネブスは此地の産なり。〔34外語・40女高師〕

【ミラノ】
イタリアの北部ロンバルディア平原の中部に位し、ポー河に臨める都會なり。サンゴタルド及シンプロンを通ずる鐵道の要路に當り、生絲・絹織物の工業極めて盛なり。又壯麗なる寺院あり。〔39海兵・41二高〕

【ブリンヂシ】
イタリアの東南端アドリア海に面せる良港にして、中部及西部ヨーロッパより、南部アジア

アに通ずる最短の郵便線路に當るを以て有名なり。〔35東高商〕

【メツシナ】
イタリアのシチリア島にある港にして、貿易盛大なり。〔44専門〕

【パレルモの位置】
イタリアのシチリア島にある貿易港なり。〔44海兵〕

【マルタ島】
地中海のシチリア島の南方に位し、西曆一千八百十四年以來イギリスに屬す。地中海の中腹を扼し、軍事上極めて重要な位置に在り。北東のバレッツタ港は地中海艦隊の根據地

地理之部 外國地理

なり。〔32海機・34東高商・42七高〕

【アルプ山脈】
ヨーロッパ主要の大山脈にして、イタリア・フランスの境上、地中海の沿岸より起り、イタリア北境をなして東に走る。此山脈は他大陸の山脈に比すれば、敢て廣大なるにはあらずれども、山勢峻険にして、高峯には猶千古の雪を殘し、又豁谷には氷河の偉觀あり、モンブランは本山脈中の最高峯にして、海拔一萬五千七百尺に達す。此山脈は附近の高地と共に、本大陸西部の一大分水界を成し、本大陸第一の大河たるドナウ河及ライン・ローヌ・ポロ等諸河の水源地なり。〔40女高師〕

二〇一

【シンプロン隧道】

イタリアとスウイスとの境に在り。其長さ約十二哩、世界第一の隧道にして、近時漸く完成し、ヨーロッパの西部より南部を経て東洋に至る最短距離の線路に當る。〔38名高工〕

【スウイスの政體】

〔41一高〕

共和政體。

【スウイス人の人種】

チユートン種族最も多く、ラテン種族之に次ぐ。〔36郵電〕

【スウイスの首府】〔羅馬字にて〕

ベルン(Bern) 〔33郵電・41四高〕

【ベルン】

スウイスの首府にして、ライン河の一支流アル河上流の平原に位す。地此に萬國聯合郵便電信事務局あり。〔38海機〕

【ジエネバの位置】

スウイス國ジエネバ湖畔に在り。〔37海機〕

【フランスの境壤を接する國及其首府】

國名	首府名
イスパニア	マドリード
イタリア	ローマ
ドイツ	ベルリン
ベルギー	ブルッセル
スウイス	ベルン〔33陸士・37海機〕

【ピレネー山脈】

フランスとイスパニアとの國境に在り。其高度平均七千六百呎、イスパニアの方はフランスの方よりも峻峻なり。全山森林繁茂す。其最高峯をマールラデッタと云ふ。

〔30陸士・35各高等・36神高商・42東高師〕

【セイヌ河の位置】

フランスの北部に在り。

〔33郵電〕

【セイヌ河沿岸の大都會及其都會の概況】

パリにして、フランス國の首府なり。ヨーロッパ第二の都會にして、人口二百七十萬を有し、四周に堅固なる廓壁を繞らす。市内にノ

ートルダム大寺・凱旋門・エツフェル塔・博物館・劇場等宏大なる建築物に富み、市街の壯麗天下に比無く、ヨーロッパ服裝流行の中心、娛樂の別天地なり。〔39名高工〕

【ローン河沿岸の大都會及其都會の概況】

リヨンなり。其條を見よ。〔39名高工〕

【フランスの商業港】〔羅馬字にて〕

Le-Havre Marseilles 〔34郵電〕

【フランス人の人種】

ラテン種族。〔35郵電〕

【フランスの政體】

共和政體。〔36海機〕

【フランスの首府及之を貫流する河】

首府はパリにして、之を貫流する河はセイヌ河なり。 [36海機・43海陸]

【地中海に於けるフランスの主要なる港】

マルセイユ。 [34海兵]

【ブレスト】

フランスの軍港にして、ブルターニュ半島の西端に位す。 [41二高]

【ツィロン】

地中海に面せるフランスの軍港にして、マルセイユの東南に當り、良港を有し、地中海艦

隊の根據地にて、宏大なる造船所を有す。 [37東高師]

【マルセイユ】

フランス第一の貿易港にして、地中海岸リヨン灣に臨む。歐亞交通の要路に當り、我日本郵船會社の歐洲線汽船の寄港地なり。 [37海兵・41商船・43海兵]

【リヨン】

フランスのロイン河と其支流ソーヌ河との會合點に位し、此國第二の都會なり。世界第一の絹織業地にして、我國の生絲・羽二重も輸入せらるゝもの少らず。本邦領事館此地に在り。 [34郵電・36専門・36外語・38海機・39海機・41神

高商・41三高・41六高・44小高商]

【ボルドー】

フランスのガロンヌ河の河口は近き西岸に位し、葡萄酒・ブランデーの製造を以て名高く、其輸出盛なり。又南アメリカとの貿易盛大なり。 [39外語・41水産]

【ルアーブルの位置】

フランスのセイヌ河口に在り。 [31海兵]

【カレー】

ドーバー海峡に臨めるフランスの港なり。イギリスに渡る要津にして、汽船の往復極めて頻繁なり。 [43専門]

【モナコ】

地理之部 外國地理

フランスの南東隅に在り。地中海に臨めるヨロツバ大陸の最小獨立公國なり。面積約一万里、人口約一萬五千、軍隊は五人の將校と七十人の兵卒とより成る。博戯最も盛にして、此國の歳入は全く其課税金に仰げり。 [44専門]

【ベルギーの商業港(羅馬字にて)及其位置】

アンベルス(Ambers)はベルギーの港にして、シエルト河の下流に位す。 [34郵電・38商船]

【ベルギー人の人種】

チュートン種族。 [35郵電]

【ベルギーの國都】

ベルギトの國都をブルッセルと云ふ。國の中

中央に位し、鐵道・運河の中心に當り、商工業盛
に行はれ、市街又美麗にして、博物館には繪
畫・彫刻・寶石等珍奇の物品を陳列し、小パリ
の名あり。

[35各高等]

【ブルツセルの位置】

[33海機]

ベルギーの中央に位す。

【アンベルス】

シエルト河口に位するベルギー第一の開港場
にして、港内は水深く大船の出入自在なり。
日本郵船會社歐洲線航路の寄港地にして我領
事館あり。人口僅に三十萬に過ぎざれども、
ロッテルダム等と共に西歐の大門戸として、
外國貿易盛大に行はる。

[30東高師・38各高等・41商船・42七高]

【リエジュ】

ベルギーの東部ライン河の支流マース河畔に
在り。製鐵業の中心にして、兵器の製造極め
て盛なり。

[36東高商]

【ガン】

ベルギーのシエルト河航行の極限地に位し、
工業盛に行はれ、綿布・麻布織物の製造盛に、
殊に綿布の製織はマンチエスターと競争す。

[37専門・42山高商]

【オランダの港及其位置】

港名

位置

アムステルダム ゾイデルゼイ南岸の數多

の小島上に在り。

ロッテルダム

ライン河の支流マース河
に臨む。

[38商船]

【オランダ人の人種】

チユートン種族。

[36郵電]

【オランダの首府】(羅馬字にて)

The Hague(ハーグ)

[30郵電・33郵電・41四高]

【ハーグ】

オランダの首府にして、國の西部に位し、北
海に臨む。萬國仲裁々判事務局あり。又デン
マルク兼管の我公使館此地に在り。

[33海機・36郵電・39海機・40山高商・40専門・41

専門・44海經・44海兵]

【ロッテルダム】

オランダの開港場にして、ライン河の支流マ
ース河に臨み、大陸屈指の貿易港なり。ドイ
ツとの貿易盛に行はれ、アムステルダムと共
に交通の要衝に當れり。

[33郵電・38東高師・43長高商]

【オランダが本土以外に有する領地及其特産物】

領地

特産物

ジアバ島

甘蔗糖・珈琲

スマトラ島

石油

ボルネオ島の大部

金・金剛石

セレベス島 珈琲・龍甲
ニューギネア島の一部 コブラ・眞珠
ギヤナの中部 砂糖 [34 郵電]

【イギリス本國の位置】

イギリス本國はヨーロッパ大陸の西北に在る一群の島嶼にして、東は北海を隔て、ベルギー・オランダ・ドイツ・デンマルク・ノルウエーの諸國と相對し、南はイギリス海峡によりてフランスと分れ、西及北は大西洋に面す。之を我國に比するに其大部は千島列島以北に位置り。

[34 海兵]

【イギリス海峡に面する港及其位置】

港名 位置

ルアーブル フランスのセイヌ河口に在り。
カレー フランスの北西岸に在り。
ポーツマス イギリスのイングランドの南岸に在り。

サザンプトン ポーツマスの北西方に在り。

プリマス イギリスのイングランドの西南岸に在り。 [40 商船]

【イギリス國著名の港】

ロンドン サザンプトン リバプール ニューカッスル ダブリン [36 商船]

【イギリスの重要なる商業港】

(羅馬字にて)

London Southampton Liverpool [34 郵電]

【イングランド所在の三大海外交通中心地】

ロンドン リバプール サザンプトン

[42 海經]

【イギリスに於ける工業の状況及其中心地】

イギリスの工業の盛大なるは他に比なく、特に機械・織物・造船は世界第一に位し、製鐵は世界第三位に居る。是鐵・石炭の産多く、且其産地相近きと、廉價なる原料品を廣大なる植民地より取り寄する便利備はれるとによる。特にマンチエスターの綿絲紡績と綿布製造と

地理之部 外國地理

は、規模の廣大世界に比なし。此地が世界の最大工業地と稱せらるゝは之による。又ニューカッスルには有名なるアームストロング會社ありて、首府ロンドン及スコットランドのグラスゴーと共に造船業の大中心地を成す。其他シエフィールドの双物、バーミンガムの金屬器、リーズの毛布、スコットランドのエジンバラの釀酒、アイルランドのベルファストの麻織物皆有名なり。 [33 東高師]

【イギリスに於ける造船地及其位置】

地名 位置
ニューカッスル イングランドの北部北海に

面す。

ベルファスト ダブリンの北なるクライド
灣頭に在り。 [41商船]

【イギリスの主要なる輸出品】
綿布 毛布 鐵 器械 石炭 [41外語]

【我國とイギリスとの國體及政體
の比較】

我大日本帝國は、開關以來萬世一系の天皇の
統治し給ふ所にして、其國體は世界に冠たり。
且東洋唯一の立憲國にして、國務大臣は輔弼
の重責を負ひ、帝國議會は立法に協賛し、樞
密顧問は諮詢に奉答す。イギリス亦立憲君主
制なれど、最上の立法權は國會の握る所にし

て、我國の如く天皇の大權にあらず。且イギ
リス國王は西曆一千六百八十八年の名譽革命
後、オレンヂ家を迎へたるのなれば、國體は
全く異れり。 [36専門]

【イギリスの首府及之を貫流する
河】

首府はロンドンにして、之を貫流する河はテ
ームス河なり。 [43海經]

【テームス河沿岸の大都會及其都
會の概況】

ロンドンなり。其條を見よ。 [39名高工]

【スコットランドの首府】

エヂンバラ。 [33郵電]

【アイルランドの首府】

ダブリン。

[33郵電]

【ロンドン】

イギリス國の首府にして、其國の東南部テ
ームス河に臨む。人口約四百七十萬、其外廓を
合すれば七百萬を超え、イギリス國人口六分
の一は此處に集中し、面積を除く外總ての點
に於て世界第一の大都會なり。市内には王宮
を始め國會議事堂・ウエストミンスター寺・セ
ントポール寺・大英博物館等の宏壯なる建物
多く、殊にウエストミンスター寺は歴代の國
王が、即位の式を擧ぐる所、及其陵墓の地に
して、又名士埋葬の地なり。市の東部には巨

大なる船渠あり。本府は世界商業及交通の大
中心を成し、貿易額及出入船舶の多きと世界
第一に位す。 [43海兵]

【グリニチ】

イギリスのロンドンの東に位する都會にし
て、有名なる天文臺の所在地なり。此天文臺
を通過する子午線を本初子午線と云ふ。

[41三高・41五高・41名高工]

【サザンプトン】

イギリス國イングランドの南岸、イギリス海
峽に臨める港なり。大西洋航路殊に南アメリ
カへの交通の大中心にして、諸船舶頗る輻輳
す。 [36郵電]

【ボーツマス】
アメリカ合衆國及イギリスにもあり。アメリカ洲に在る其條を見よ。 [31海兵]

【バーミンガム】
イングランドの略中央に位し、冶金業の一大中心にして、針・ペンの製造より、銃器・諸機關・軍艦用の錨等の製造を以て知られ、全市常に鐵砧の音を以て反響すと云ふ。

[35東高商・40東高師]

【マンチエスター】
イギリスの炭田地方の大中心にして、綿絲・綿布の製造の盛大なると世界第一と稱せらる。之が輸出港たる西岸のリバプールとの間に

は、マンチエスター運河ありて之が連絡をなす。此地に我名譽領事あり。 [30東高師]

【リバプール】
イギリスのランカスター州に在り。此國第二の貿易港にして、有名なる運河を以て東方マンチエスターに連絡し、綿布・綿絲の輸出、綿の輸入多きと世界に冠絶し、アメリカ合衆國との間に取引最も繁盛なり。

[31海兵・38海機・39海機・41商船・42水産]

【シェフィールド】
イングランドの西北部、ヨークシアア地方にある工業地にして、鐵器・刃物の製造を以て有名なり。 [41陸士]

【ヨーク】

イギリスのイングランドの北部、ヨーク州に在る都會なり。硝子・鐵を産す。 [36郵電]

【ハル】

イングランドの東海岸、ハンバー河に臨めるイギリス第三の貿易港にして、北海漁業の中心として漁船輻輳す。

[38専門・40陸士・41商船]

【グラスゴー】

イギリス國スコットランドの都會にして、クライド河の口に位し、四近の地より鐵・石炭を産するにより、綿布・毛布を始め、各種の製造能く行はれ、殊に造船業の盛大なるとはイギ

地理之部 外國地理

リス第一に位す。

[39海機・40神高商・40専門・43専門]

【ベルファスト】

アイルランドの東北海岸に位し、麻布の製造を以て有名なり。 [42陸士]

【チャンネル島の位置及其所屬國】
チャンネル島はイギリス海峡に在りて、イギリス國に屬す。 [32海機]

【世界に於けるイギリス領地の狀況】

イギリスの領地は廣大にして、其面積は世界陸地の五分の一、人口は四億に達し、カナダ・印度・オーストラリアは其主なるものにして、

東洋に於ては香港を領し、威海衛を租借せり。太陽決してイギリスの領地内に没せずと云へるは當れり。今其領地の最も重要なものを舉ぐれば左の如し。

- アジア洲
- 香港 ボルネオ島の一部 海峽植民地 イギリス領印度 セイロン島 アデン等 大洋洲
- オーストラリア聯邦 ニュージーランド島
- フィジー諸島 ニューギネアの一部等
- ヨーロッパ洲
- ジブラルタル マルタ
- アフリカ洲

南アフリカ聯邦 ロシア イギリス領東部アフリカ等

北アメリカ洲
カナダ ニューファウンドランド ジアマイカ等

南アメリカ洲
ギアナの一部 フォークランド諸島等

〔33 東高師〕

【イギリス人の人種】

ニュートン種族大部を占め、ケルト種族之に次ぐ。〔36 郵電〕

【イギリス・フランス二國の國體・風俗其他異なる點の表示】

イギリス

フランス

(一)立憲君主制なり。

(一)立憲共和制なり。

(二)着實保守にして、常識を重んじ、空想に馳せず。

(二)輕佻浮薄にして、堅忍持久の天資に乏し。

(三)新教盛に行はる。

(三)舊教盛に行はる。

(四)イギリス語用ひらる。

(四)フランス語普く用ひらる。

(五)人種はチユートン種を第一とし、ケルト種も亦少らず。

(五)人種はケルト種にラテン及チユートン種を混ぜしものなり。〔41 蠶業〕

【イスパニアの政體】

立憲君主政體。

〔36 海機〕

【イスパニア人の人種】

ラテン・ケルト等の混種なり。〔35 郵電〕

【グアダルキビル河の位置】

イスパニアの南部に在り。〔33 郵電〕

【イスパニアの首府】

マドリッド。〔35 海機・36 海機〕

【マドリッドの位置】

イスパニアの約中央に在り。〔31 海兵〕

【バルセロナ】

イスパニア第一の貿易港にして、地中海に臨み、商工業盛に、絹布・綿布の製織を以て名あり。〔34 郵電・42 水産〕

【バレンシア】

イスパニアの地中海岸に在り。絹布製織の中心に當り、又附近一帯はオレンザ・レモンの産に富めるにより、果實の輸出夥し。〔42陸土〕

〔39山高商〕

【トラファルガル】

イスパニアの南西部に突出せる地にして、西暦一千八百〇五年のトラファルガル海戦を以て其名頗る著はる。〔44各高等〕

〔33郵電〕

【カチスの位置】

イスパニア南部に在り。〔34郵電〕

〔31東高商〕

【アルゼシラス】

ジブラルタルの西方に在るイスパニアの開港場にして、近く對岸のモロッコ國に向へり。此地はモロッコ問題に付て、列國會議を開き

し所なり。
【バレアル諸島の位置】
地中海の西部イスパニアの東方海上に在り。
【イスパニアの領地】
イスパニアは現今アフリカ西岸に面積約一萬方里の領地を有するに過ぎず。カナリー諸島及地中海のバレアル諸島は、行政上之を本國の一部となせり。
【ポルトガルの首府】
ポルトガルの首府をリスボンと云ふ。タホ河口に位する天然の良港にして、葡萄酒の輸出盛なり。〔33郵電・35各高等・35海機〕

【オポルトの位置】

ポルトガルの大西洋沿岸ドイロ河口に在り。〔33郵電〕

〔40東高商〕

アフリカ洲

【アフリカ洲の他大陸に比し其文化の進まざる地理上原因】

アフリカ洲は文化の一要素たる海岸線の屈曲甚だしく、四面殆ど海を以て環らされたるに拘らず、其長さ諸大陸中最も短く、又高原性の大陸にして、周邊に山脈を繞らし、從て河流も海岸に近き所に於て急流瀑布をなし、交通を阻害すると少らず。且大陸の北部に茫漠たる大砂漠を有し、氣候炎熱にして人類の生棲

地理之部 外國地理

に便ならず。是を以て近年に至るまで文明人の足を容るゝ者少く、其文化は他大陸に比し著しく發達せざるなり。〔39外語〕

【アフリカ洲の大湖】

ビクトリアアマヤンザ湖 タンガンイカ湖 ヌヤサ湖 チャーデ湖。〔39外語〕

【アフリカ大陸のイギリス領地に在る要港二箇所】〔英語にて〕
Cape Town Jamesown 〔44長高商〕

【アフリカ洲の分轄】

アフリカ洲は現今殆んどヨーロッパ各國に分轄せらる。就中イギリスは東部・南部・西部等に廣大なる領地を有し、今や其權力は南北に

縦貫せんとし、之に次でフランスは中部・北部に、ドイツ及ポルトガルは東部・西部に領地を有し、尙イタリア・イスパニアの如きも一小部を領し、又トルコに屬する土地あるも之は只名義上に過ぎず。

〔34 東高商〕

【アフリカ洲に於けるイギリス・フランス兩國の勢力】

アフリカ洲に最も勢力あるはイギリスにて、北部はエジプト及エジプトスダンを其勢力範圍に置き、南部の大半は概ね其領地なり。殊にトランスバール・オレンジ・ナタル・ケープ等の諸州其重要なるものなり。東部にはソマリランドの一部を保護地とし、又イギリス領

東部アフリカあり、其西の中央アフリカ又イギリス領たり。西部には上ギネアの黄金海岸・シラレオネ・奴隸海岸の一部・ガンビア・セネガンビア等皆其領地なり。フランスは地中海岸に勢力を有し、チュニスは其保護地、アルゼリアは其植民地、モロッコ亦勢力範圍に屬す。サハラ及スダンは大部分フランスの勢力範圍に歸し、其他上ギネアの象牙海岸及奴隸海岸の一部・セネガル・フランス領ギネアは其領地にて、東方ソマリランドの一部は保護地、マダカスカル島は其領地なり。要するにフランスの勢力はイギリスの下位に在り。〔38 専門〕

【ヨイロツバ及アフリカの比較】

ヨイロツバ

アフリカ

- (一) 大部は温帯に在り。
- (二) 形状不規則にして、凹凸出入多し。
- (三) 其西部に於て幹より枝多し。
- (四) 比較上海岸線最も長し。
- (五) 島嶼頗る多し。
- (六) 河流頗る多く、舟航すべし。
- (七) 砂漠なし。
- (八) 内地流域極めて小なり。

地理之部 外國地理

ヨイロツバ

アフリカ

- (一) 大部は熱帯に在り。
- (二) 形状簡單なる一大團塊をなす。
- (三) 枝無き幹の如し。
- (四) 比較上海岸線最も短し。
- (五) 島嶼頗る少し。
- (六) 河流頗る多きも、舟航に適せず。
- (七) 二大砂漠あり。
- (八) 二大内地流域を有す。

比較

アフリカ

オーストラリア

- (一) 輪廓簡單にして、海岸屈曲少し。
- (二) 地形の變化少く、南東部最も高し。
- (三) 周圍高く、内地流域極めて廣し、内地に大沙漠あり。

(四)河の水量は、雨季と(四)同上。

乾季とにより大差あり。

(五)大部の氣候は熱帶性(五)同上。

にして又大陸的なり。

(六)土人は次第に減少せ(六)土人は殆ど絶滅せんとす。

(七)全土殆どヨーロッパ(七)全土イギリスの領

諸國の領地なり。

(八)大湖多し。(八)大湖なし。

[33 東高商・40 東高商]

【世界中の古國】

エジプト。

[33 美術]

【エジプトの首府】(羅馬字にて)

Cairo (カイロ) [30 郵電・33 郵電・41 四高]

【カイロの位置】

エジプトのナイル河の右岸に在り。[44 海兵]

【ナイル河の沿岸に在る著名の都市】

アレキサンドリア カイロ ハルツーム [36 海機]

【ナイル河の流域に在る著名の都市一箇所】

カイロ。

【アレキサンドリア】 [39 海機]

エジプトの港にして、地中海に臨む。アフリ

所あり。

[41 陸士]

【ザンベンシ河】

カ第一の貿易港にして、商況活氣を帶ぶ。此地はアレキサンデル大王の創建に係り、爾來學問の中心地となり、世界に冠たる博物館・圖書館を有せしも、今は其舊趾をも留めず。

[40 女高師・41 商船]

【ポートサイド】

地中海よりスエズ運河に入る處にありて、エジプトの要港なり。スエズ運河通過の船舶は皆此處に寄航し、甚だ繁華なり。 [38 各高等]

【ヂブチ】

アフリカ洲の北東部ソマリランドに在る港なり。バベルマンデア海峡に臨み、イギリス領のアデンに對す。フランスに屬し、石炭貯蓄

地理之部 外國地理

【ケープタウン】 [39 東高師]

南アフリカ聯邦ケープ州の西南岸に在り。テ

ーブル山を貫ひ、テーブル灣に臨める良港にして、金・金剛石の輸出多し。鐵道は是より遠

く内地に通ず。イギリスより派遣せられたる總督此地に駐在す。 [34 郵電・37 海兵・38 外語・40 女高師・42 各高等]

【トランスバール】

南アフリカ聯邦を組織する一州にして、オレンジ河の支流バール河以北に在り。世界第一の産金地にして、ヨハネスブルグを中心とし、又羊毛の産多し。牛車は交通機關の特色なり。もとブーア人の建てし獨立の共和國の地域にして、南亞戰爭の結果、オレンジ自由州と共に英領となりしものなり。

〔34海兵・36神高商・44海經〕

【元のトランスバール共和國の位置・首府・最も有名なる物産及其生産地】

元のトランスバール共和國はアフリカ洲の南

部に在りて、首府をプレトリアと云ふ。世界第一の産金地にして、ヨハネスブルグを其中心とす。

〔33海機〕

【トランスバールの首都】（羅馬字にて）

Pretoria

〔41四高〕

【プレトリア】

南アフリカ聯邦の首府にして、東南部の山間に在り。西曆一千九百〇二年ブーア人とイギリス軍との戰爭の巷となりし地なり。

〔36外語・40陸士・44東高師〕

【ヨハネスブルグ】

南部アフリカ聯邦トランスバール州に在り。

産金地の中心にして、金の産額甚だ大なり。

〔39神高商〕

【キンバリー】

南アフリカ聯邦ケープ州の都市にして、オレンジ自由州との境に在り。金剛石の産を以て有名なり。

〔41六高・42七高〕

【ギネア灣の位置】

大西洋の一部アフリカ洲の西部に在り。

〔33郵電〕

【コンゴ國】

アフリカ洲のコンゴ流域の大部を占むる獨立國なり。列國の協約により永世局外中立となり、主權者はベルギー國王にして、中央政府

地理之部 外國地理

は同國のブルツェルに在り。而して總督をコンゴ河口に近きボマに置く。面積約十五萬方

里、物産は護謨・椰子油・象牙等にして、外國貿易次第に盛なり。コンゴ河の水利大にして、下流に急流あれども、河岸に沿ひ鐵道の連絡ありて、交通の差支なし。

〔44小高商〕

【ボマ】

アフリカ洲コンゴ國の首府にして、コンゴ河の口に臨み、椰子油・象牙・護謨・椰子等の輸出盛なり。ベルギー國よりの總督此地に駐在す。

〔37専門〕

【コンゴ河】

アフリカ洲の西部に在り。多雨なる熱帶地方

を流れ、支流非常に多く、其流域の大なるに於ては世界第二の大河なり。本流は殆ど半圓形を描きて屈曲し、中流の幅三里乃至四里に達する所あり。下流に急流あれども、河岸に沿ひ鐵道の連絡ありて、交通に差支なく、水利甚だ大なり。

〔35 各高等〕

【アベオクタ】
西部アフリカ上ギネアのラゴスに在り。エグバ部落の首府にして、城壁を以て圍まる。

〔43 水産〕

【リベリア】
アフリカ洲の西端にある共和國なり。奴隸として賣られたる黒人が、アメリカ合衆國より

解放せられ、歸り來りて創立したる國にして、百般の制度皆アメリカ合衆國に倣ひ、大統領を選び、上下兩院の立法議會を有す。首府をモンロビアといひ、咖啡・椰子油等を輸出す。

〔44 外語〕

【アトラス山脈】
アフリカ洲の北西部に在る山脈にして、モロッコの南西部よりチュニス東北端に亘る。

〔41 二高〕

【モロッコ】
アフリカ洲の北部、アルジェリアの西に在り。回教の經典により統御する獨立の王國なれど、政治の紛争は屢ヨーロッパ列強間の物議を醸

せり。國王はモロッコ・メキネズ・フェズの三都府に交代に轉住す。タンジールは外交地にして、又國內第一の貿易港なり。

〔41 五高〕

【フェズ】
モロッコ國の都會にして、モロッコ革・フェズ帽を出すを以て著はれ、又マホメット教徒の靈地として知らる。國王は此地及メキネズ・モロッコの三都府に交互に轉住す。

〔38 外語〕

【タンジール】
アフリカ洲モロッコ國第一の貿易港にして、地中海に臨み、貿易盛に行はる。ヨーロッパ

地理之部 外國地理

諸國の外交官は此地に在りて、其事務を處理し、此國の外務大臣等此地に常住す。

〔43 長高商・44 海兵〕

【アルゼリア】
アフリカ洲の北部、地中海に面し、現今フランスの最も重要な植民地たるのみならず、政治上母國の一部をなせり。首府をアルジェといひ、總督此處に駐在す。面積約五萬七千方里、人口約五百廿萬あり。農産に富み、葡萄園甚だ廣く、製紙の原料たるアルファ草に富み、オランは其輸出港なり。又森林よりはコルクの産少らず。牧畜亦盛にして羊・山羊多し。

〔43 外語〕

【チュニスの位置】
アフリカ洲の北部地中海沿岸に在り。

〔33 郵電〕

【チアード湖】
アフリカ洲の中部スダンに在る無口の湖にして、湖面は季節により著く増減す。湖中には河馬・鱷魚等群をなせり。

〔40 東高師〕

【マダガスカル島】

印度洋の西方、モザンビク海峡を隔て、アフリカ大陸に對し、世界第四の大島なり。氣候炎熱にして、珠に東岸は貿易風の影響を受け、雨量多し。土地高原多けれども、沿岸は低平肥沃にして、珈琲・甘蔗・護謨等を産す。住民

はホープ族多數を占め、キリスト教を奉じ、大抵農業牧畜業を主とす。又森林は良材を出し、金の産額次第に増加せり。フランス領にして、首府をタナナリボと云ふ。

〔34 東高師・40 海機〕

北アメリカ洲

【舊世界と新世界との地形の比較】

- | | |
|----------------------------|---------------------------|
| 舊世界 | 新世界 |
| (一)東西に長し。 | (一)南北に長し。 |
| (二)大山脈略東西の方向に走り、少しく南部に偏在す。 | (二)大山脈南北の方向に走り、甚しく西部に偏在す。 |
| (三)大なる沙漠あり。 | (三)大なる沙漠なし。 |

(四)平地少く、高地多し。
(四)平地多く、高地少し。

〔34 東高師〕

【アメリカ全洲の國名の北より順列】

- アラスカ
 - カナダ
 - アメリカ合衆國
 - メキシコ
 - グアテマラ
 - ホンジュラス
 - サルバドル
 - ニカラガ
 - コスタリカ
 - パナマ
 - コロンビア
 - ベネズエラ
 - ギアナ
 - ブラジル
 - エクアドル
 - ペルー
 - ボリビア
 - チリ
 - パラグアイ
 - アルゼンチン
 - ウルグアイ
 - 〔39 海兵〕
- 【アメリカ洲に於ける太平洋海岸の港及其位置】

地理之部 外國地理

港名	位置
バンクーバー	カナダのブリチシユコロンビア州に在り。
シアトル	アメリカ合衆國の西北ピュージェットサウンド灣内に在り。
タコマ	同上。
サンフランシスコ	同國同名の灣口の南岸に在り。
アカプルコ	メキシコ國に在り。
パナマ	パナマ國に在り。
クアヤキル	エクアドル國クアヤキル河口に在り。

試験問題講義

カリアオ ペルー國に在り。
バルパライソ チリ國の中央に在り。
イキケ 同國の北部に在り。

〔39 商船〕

【アメリカ洲に於ける大西洋海岸の港及其位置】

港名 位置

ハリファクス カナダのノバスコチア半島に在り。

ニューヨーク アメリカ合衆國ハドソン河口に在り。

ボストン 同國ニューヨークの東北に在り。

二二八

ボルチモア 同國チエサピーク灣内に在り。

フィラデルフィア 同國デラウエア河口に在り。

リオデジアネイロ ブラジル國の同名の灣内に在り。

モンテビデオ ウルグアイ國のラプラタ河口に在り。

ブエノスアイレス アルゼンチン國のラプラタ河口にあり。

〔43 商船〕

【北アメリカ洲の地勢】

北アメリカ洲は西部に太平洋高地あり、東部

界第一の長流ミシシッピ河とを養ふ。

〔39 海機〕

【運輸上重要な北アメリカ洲の大河】

セントローレンス河 ミシシッピ河 コロン

ビア河 コロラド河 〔41 外語〕

【北アメリカ洲の五大湖及二大灣】

五大湖

スペリオル湖 ミシガン湖 ヒウーロン湖

エリー湖 オンタリオ湖

二大灣

ハドソン灣 メキシコ灣 〔32 海兵〕

【北アメリカ洲とヨーロッパ洲と

二二九

に大西洋高地あり、其間は中央の大平原をなし、地勢上三部に大別せらる。太平洋高地はアメリカを南北に貫通せるコルデラ山系の一部にして、東にロッキー、西にカスケード、シエラネバダ等竝走せる諸山脈より成り、其間多くは高臺を成し、傾斜は西側に急、東側に緩なり。而して大火山脈はアレウト諸島よりアラスカに入り、本山系に沿ひて走る。大西洋高地はパラチア山脈とラブラドル高原とより成り、高度ならず、且傾斜概ね緩なり。中央大平原は兩高地の間に位し、緩かなる傾斜を以て之に連り、北は北氷洋岸より南はメキシコ灣岸に至り、世界に比少き五大湖と世

地理之部 外國地理

の氣候の比較及其差異ある理由

北アメリカは面積廣大なれば、寒温熱の三帯に跨り、從て寒温熱の氣候を有すれども、他のヨーロッパの同緯度の土地に比すれば、寒暑の差甚し。殊にカナダ地方は寒威凜烈なり。ヨーロッパは概ね温帯に在れば、寒暑の差甚しからず。而して西部地方は灣流其海岸を洗ひ、其上を吹き來る温暖なる南北風は、深く内地に及ぶを以て、他の同緯度の地に較ぶれば、割合に温暖なり。

〔37海兵〕

【北アメリカ洲の東岸と西岸との差異】

北アメリカ洲の西岸は、東岸に比すれば其海

岸概ね絶壁にして屈曲少く、從て港灣に乏し。即ち西岸はカリフォルニア半島及カリフォルニア灣あるのみなれど、東岸は之に反し半島・灣入に富めり。即ち北部にはラブラドル・ノバスコチアの二半島、ニューファウンドランド島と共に、セントローレンス河の注ぐセントローレンス灣を擁し、以南ハツテラス岬との間は最も屈曲多し。是ヨーロッパ人の先づ此地方に開拓を試みし一因なり。南部にはフロリダ・ユカタンの二半島メキシコ灣を扼し、其灣口より東南に亘りて、西印度諸島・カリブ海を抱けり。されば東岸は産業大に發達せるも、西岸は之に反せり。

〔36水産〕

【北アメリカ洲西海岸に在る著名の開港場三箇所の北より南へ順列】

ビクトリア シアトル サンフランシスコ

〔37海機〕

【北アメリカ大陸のイギリス領地に在る要港二箇所】(英語にて)

Esquimalt Halifax

〔44長高商〕

【ロッキーマウンテンの位置】

北アメリカ洲の西部に於て、北アラスカより中央アメリカに連亘し、引て南アメリカ洲に連続する山脈なり。

〔38海兵〕

【アレガニーマウンテン】

地理之部 外國地理

北アメリカ洲のセントローレンス灣頭より起り、南西の方向に連れる山脈にして、高度大ならざるも、竝行山脈より成り、鐵・石炭・石油の埋藏莫大なり。又アパラチア山脈とも云ふ。

〔41六高〕

【ミシシッピ河】

アメリカ合衆國の北境に發し、ミズーリ・オハイオ・アルカンソー・レッド等の諸河流を併せ、大三角洲を作りてメキシコ灣に注ぐ。舟運灌溉の利極めて多く、大都・名邑此流域に在り。河口より支流ミズーリ河源までの長さ一千七百餘里、世界第一の長流なり。而して二十萬方に亘れる廣漠なる河域は、農・牧盛に行

〔41三高〕

はれ、實に世界の穀倉なり。

【ミシシッピ河に會合する重なる支流及其注ぐ海灣】

ミシシッピ河に會合する支流には、オハイオ・ミズーリ・アルカンソー・レッド等の諸川にして、メキシコ灣に注げり。〔31海機〕

【ミシシッピ河岸に在る著名の二都府】

セントルイス ニューオルリアンズ〔30郵電〕

【シシッピ河の流域に在る著名の都市一箇所】

セントルイス。〔39海機〕

【セントローレンス河の位置】

北アメリカ洲カナダの東南に在り。〔33郵電〕

【セントローレンス河の沿岸に在る著名の都市】

ケベック モントリオール オタワ〔36海機〕

【スペリオル湖】

北アメリカ洲のカナダとアメリカ合衆國との國境に在りて、五大湖中最大なり。〔30陸土〕

【ミシガン湖】

北アメリカ洲五大湖の一にして、面積約二萬方哩ありて、大きヒウーロン湖に次ぎ、他の四湖と異り、全くアメリカ合衆國內にあり。マキノー水道によりてヒウーロン湖に通ず。〔44東高師〕

【アメリカ合衆國の重要なる商業港】〔羅馬字にて〕

New York New Orleans San Francisco

Seattle 〔34郵電〕

【アメリカ合衆國の東西兩岸に於ける主要港各一箇所】

東海岸 ニューヨーク

西海岸 サンフランシスコ 〔34海兵〕

【アメリカ合衆國の世界の産業・商業及交通事業上に於て占むる地位】

農業は國民主要の産業にして、棉花・小麦・玉

地理之部 外國地理

蜀黍・煙草及牛・豚の頭數世界の首位を占め、其輸出額莫大なり。林業は西部及北東部の山地に行はれ、水産業も亦東北部近海に盛なり。鑛業は各種の鑛産に富み、銅・鐵・石炭・石油・鉛・鹽の産額世界第一にして、金・銀の産も世界の第二位に居れり。工業亦盛大にして、五十萬の工場と、二百七十億圓の資本とを擁し、世界の工業國としてイギリスと馳騁せり。而も其莫大なる原料は多くは之を國內一千萬の農民と、數百萬の漁・鑛民とに仰げり。

商業 商業の發達極めて急速にして、内地商業の繁盛は、ヨーロッパ諸國も能く之に及ぶものな

し。外國貿易は保護主義を採り、近年長足の進歩をなし、輸出入額は約六十五億圓に達し、世界の第三位に居り、十年來常に著しき輸出超過を示せり。

交通事業

内地航路はミシシッピ河・五大湖及諸運河にして、水運の便至大なり。外國航路は東海岸はニューヨークを起點として、ヨーロッパ・南アメリカとの航運繁く、西海岸はサンフランシスコ及バンクーバーを起點とし、アジア及オーストラリアとの交通頻なり。鐵道の延長は約二十一萬哩に達し、大西・太平洋を聯絡する數條の大幹線の外、無數の線路縱横に走

る。又内地の電信線路の延長約二十萬哩に及び、ヨーロッパに數條の海底電線を通ずる外、近時太平洋海底電線成りて、アジアとの直通通信の便開けり。〔36 東高商〕

【アメリカ合衆國の鑛産物】

アメリカ合衆國は各種の鑛産物に富み、近年其採掘甚だ盛にして、石炭・鐵・銅・石油の産は皆世界第一に位し、石炭はアパラチア山脈及ミシシッピ河の中流地方、銅・鐵はスペリオル湖の附近、石油はペンシルバニア州・カリフォルニア州等を其主産地とす。其他金・銀も亦世界屈指の産額に達し、主として西部の諸州より出て、銀の如きはメキシコに次で世界産額

の第二位を占む。

〔43 東高師〕

【アメリカ合衆國に於ける小麥・綿及煙草の産出區域】

小麥 五大湖及ミシシッピ河沿岸地方

綿 メキシコ灣沿岸地方

烟草 大西洋沿岸地方 〔33 東高師〕

【アメリカ合衆國に於ける造船地及其位置】

フィラデルフィアにて、ニューヨークの西南

デラウェア河畔に在り。 〔41 商船〕

【アメリカ合衆國の東部西部の産業の比較】

東部は西部よりも早く開けたるを以て、其産

地理之部 外國地理

業は主として工業製造なり。西部は開明遅れたれば、主として天産原料を供給し、農業・鑛業・林業・牧畜業等盛に行はる。〔37 東高師〕

【アメリカ合衆國の富盛を致せし原因】

天産物豊富にして、鑛産の如き、農牧産の如き、到底他國の比肩する能はざる處なるが上に、交通機關頗る整備し、河・湖の舟運廣大に、鐵道の布設全國に普く、市場と生産地、特に大工場の連絡完備し、加ふるに新發明の應用、資本と人才との結合等と相待ちて、此處に世界無比の大實業國を現出し、今日の富盛を致せるなり。 〔33 東高商〕

【アメリカ合衆國の鐵道】

アメリカ合衆國鐵道の延長は二十一萬哩に及び、世界鐵道總計の約一半に達し、就中高架鐵道は約二萬五千哩あり。特に東部及中部に於ては無數の線路縱横に走りて網の如く、西部にも大北鐵道・北太平洋鐵道・中央太平洋鐵道・ユニオン太平洋鐵道・南太平洋鐵道等數條の大幹線山脈を横斷して、中部の線路に接續し、以て大西・太平洋を聯絡す。〔30 東高師〕

【アメリカ合衆國の政治】

アメリカ合衆國は聯邦民主國にして、四十六州・一區・四地方より成り、聯合政府をコロンビア區のワシントンに置く。國政を行政・立

法・司法の三部に分ち、立法權は上下兩院より成れる國會之を握り、行政權は大統領に委任す。大統領の下に副統領ありて、共に四年毎に選舉せらる。條約の締結・兵備・郵便・度量衡・貨幣鑄造等に關する政務は聯合政府の權能に屬す。各州には獨立の政府ありて、其長官を知事とし、外に二院制の州會を有す。州知事は聯合政府に專屬せる政務を除き、其他一切を處理す。〔41 七高〕

【テキサス州】

アメリカ合衆國のメキシコ灣沿岸の一州にして、面積我國の一倍半に及び、氣候高温地味肥沃、綿の産出多く、又其米作は非常に有利にし

て、近時本邦人の之に従ふもの次第に増加せり。ガルベストンは此地方の貿易港として、

米・綿の輸出盛なり。〔37 東高商・38 東高師〕

【カリフォルニア州】

アメリカ合衆國の西部、太平洋沿岸の州なり。氣候殊に温暖にして保養地に適す。又葡萄・林檎等の果實を多く産し、ロザンジェルを其重なる集散地とす。此地方の巨樹は甚だ有名なり。サンフランシスコは此州の重要門戸たり。

〔36 神高商・41 五高〕

【アメリカ合衆國の首府】

ワシントン。〔33 郵電〕

【ワシントンの位置】

地理之部 外國地理

アメリカ合衆國の東部に在り。〔43 海兵〕

【ワシントン所在地の屬する行政区劃名】

コロンビア區。〔42 海經〕

【ボーツマス】

アメリカ合衆國の東北部、ボストンの北方に在る軍港にして、港内水深く大船の碇泊に便なり。此地は日露講和條約の締結地として有名なり。又同名の港はイギリスの東南部の海岸に在り。海峽艦隊の根據地にして、此國第一の軍港なり。大なる造船所を有す。

〔39 東高師・40 山高商・41 神高商〕

【ニューヨーク】

二二七

ニューヨークはアメリカ合衆國の東部ハドソン河口に位し、ブルックリン・ロングアイランドシチー等附近諸市を合せて、大ニューヨークと稱し、人口四百十萬を超え、面積に於ては世界第一、人口に於ては世界第二の大都會なり。合衆國第一の貿易港にして、小麥・石油・綿等の輸出盛大を極め、各種の製造業亦盛行はれ、世界經濟及交通の大中心として、舊大陸のロンドンに對抗す。我が總領事館あり。

〔30 二高・33 海兵・34 美術〕

【アイラデルファイア】
アメリカ合衆國の北東部、アラウエーア河大汽船航通の極點に位し、附近に鐵・石炭多く、

此國第一の工業地にして、又石油取引の盛大は世界に冠たり。有名なる獨立閣は此處に在り。

〔40 陸士〕

【ポストン】
アメリカ合衆國マサチューセツツ州に在り。大西洋岸第二の海港にして、商工業繁盛を極め、又學術の中心をなし、郊外にハーバード大學あり。

〔30 陸士・38 各高等・38 海機・42 専門・44 各高等〕

【ピッツバーグ】
アメリカ合衆國の都會にして、オハイオ河の上流に在り。鐵・石炭・石油取引の大市場、合衆國第一の鐵及玻璃工業地にして、有名なる

カーネギー鐵工所あり。

〔41 東高師〕

【バタースン】

アメリカ合衆國の東部、ニュージャージー州に在りて、ニューヨークの西北に位す。絹織物業の盛大なる此國第一なり。

〔40 神高商〕

【バルチモアの位置】

アメリカ合衆國の東部に在り。

〔31 郵電〕

【シカゴ】
アメリカ合衆國の中部ミシガン湖岸に位し、水陸交通の便に富む。數十年前は一寒村たりしが、近時其發達急劇にして、今や人口二百萬を超え、本國第二の大都會となれり。小麥・木材・家畜の大市場にして、壯大無比の屠肉場

地理之部 外國地理

あり。此地に我領事館あり。

〔34 外語・38〕

名高工・39 長高商・41 三高・42 東高師・44 海兵

【セントルイス】

アメリカ合衆國の中部、ミシシッピ河の本流及ミズリー河の會合點に在り。中部大平原の約中央に位し、合衆國中部の一大都會にして、水陸交通の要點を占め、麥・烟草・豚肉罐詰等の大工場多し。

〔35 各高等・36 外語・37 海兵・38 山高商・41 陸士〕

【ミネアポリス】

アメリカ合衆國ミネソタ州の首府なり。セントポールを距ると遠らず。ミシシッピ河急流（アンソニー瀑）の水力利用により、工業甚だ

二三九

〔43 長高商〕

二四〇

〔33 海兵・40 山高商〕

盛なり。

【ニューオルリヤンス】

アメリカ合衆國のミシシッピ河口に近く位し、世界第一の棉花の大市場にして、又砂糖の取引多く、メキシコ灣岸第一の貿易港なり。

〔39 神高商〕

【サンフランシスコ】

アメリカ合衆國の太平洋岸に在り。同名の灣口の南岸に位し、良港を有す。西部地方の重要門戸たるのみならず、アジア及南洋諸國と航路を通じ、アメリカ西岸の大貿易港たり。我東洋汽船會社も亦此地に定期航海を營む。在留邦人多く、我總領事館あり。

【シアトル】

アメリカ合衆國の西部、ワシントン州に在り。太平洋に面する良港にして、大北鐵道の西端に位し、日本郵船會社シアトル線の終點に當り、我領事館あり。材木の輸出多し。

〔41 神高商・41 専門・43 海兵・44 海兵〕

【タコマ】

アメリカ合衆國ワシントン州に在る盛なる製造都市にして、開港以來日尙淺きも貨物の集散夥し。此地北太平洋鐵道の終點なり。

〔44 専門〕

【ポートルランド】

領地

フイリッピン、ポルトリコ、グアム、サモア

保護國

ハワイ、キユバ

〔39 神高商〕

【フレザト河】

カナダの西部バンクーバー市の附近を流れ、ジョルジア灣に注ぐ河にして、鮭を以て有名なり。

〔36 東高商・38 水産・40 水産〕

【ラブラドル】

カナダの東部にある大半島にして、多く丘陵地なり。氣候寒冷にして、且沿岸は霧多し。裸麥・馬鈴薯等を産す。内地は未だ明細ならず。此地は對岸のニューファウンドランドと

二四一

地理之部 外國地理

【アメリカ大陸以外に於けるアメリカ合衆國の領地若くは保護國】

【ユークン河】

北アメリカ洲アラスカに在り。源をカナダに發し、アラスカを貫流してベリリング海に注ぐ。其上流地方には豊富なる産金地ありて、カチダのクロンダイク地方に連る。又此河は鮭に富めり。

〔35 東高商〕

【ユークン河】

アメリカ合衆國の東岸メイン州に在り。不凍の良港なり。又西岸オレゴン州の最大都會にも同名のものあり。コロンビア河岸に在りて、同河の鮭及カステード山脈より出づる木材の市場なり。

〔ユークン河〕

北アメリカ洲アラスカに在り。源をカナダに發し、アラスカを貫流してベリリング海に注ぐ。其上流地方には豊富なる産金地ありて、カチダのクロンダイク地方に連る。又此河は鮭に富めり。

〔40 女高商〕

共にイギリスの直轄植民地なり。〔41水産〕

【カナダの首府】
オタワ。〔33郵電〕

【ハリファクス】
カナダのノバスコチア半島の東部に在り。東岸唯一の不凍港にして、軍港を兼ね、カナダ太平洋鐵道に連接する鐵道の東起點なり。石炭・魚類・肝油等を輸入す。〔41商船〕

【モントリオール】
カナダの東部に在り。セントローレンス河と支流オタワ河との會流點に近く、大西洋航洋汽船航通の極點に位し、カナダ太平洋鐵道の起點にして、ノバスコチア半島のハリファク

ス港より來れる線路に連絡し、カナダ第一の都會なり。住民はフランス人少らず。商業甚だ盛大なり。〔36郵電・39專門・41商船〕

【オタワ】
カナダの東南部、オタワ河に臨み、カナダの首府にして、總督此地に駐在す。木材集散の中心にして、此國屈指の鋸挽場あり。我總領事館此地に在り。〔30東高師・42陸士〕

【ケベック】
カナダの東南部、セントローレンス河口に臨み、カナダ最古の都會にして、フランス人の建設に係る。材木・牛酪等の取引盛にして、又堅固なる要塞を有し、アメリカのジブラルタル

と稱せらる。〔39海機・40東高師・41陸士〕

【トロント】
カナダのオンタリオ湖岸に位し、商工業盛大にして、アメリカ合衆國との貿易盛なり。〔42山高商〕

【バンクーバー】
カナダの西部太平洋岸の一島にして、材木及石炭を産し、首府をビクトリアと云ふ。又同名の港はカナダの太平洋岸ブリチッシュコロンビア州に在り。カナダ太平洋鐵道の西端に當り、東洋諸國とイギリス・アメリカとの間に於ける貨物の中繼場として、貿易盛に行はれ、附近には在留本邦人甚だ多し。

地理之部 外國地理

〔36神高商・39外語・41商船・44海經〕

【クロナイク】
カナダの西北部アラスカに近き地方にして、砂金の産出多く、ダウソンシチー之が爲に興れり。〔40陸士〕

【ニューファウンドランド】
カナダの東方に在る一大島にして、對岸のラブラドル半島の一部と共に、別にイギリスの一植民地をなせり。寒流の爲に近海水山多く流れ來り、淺瀬を生じ、濃霧を起せども、鱈・海豹等水産の利甚だ多く、世界三大漁場と稱せらる。セントジョンは其市場にして、又肝油の産多し。〔38水産〕

【メキシコの位置】

メキシコは北アメリカの南部にて、合衆國と中央アメリカとの中間に在り。〔35海兵〕

【メキシコの氣候・人種・言語・宗教】

氣候

海岸の低地は濕熱にして健康に害あり、八千尺以上の高地は寒冷にして、殆ど寒帯の如く、なれど、内地の高原は溫暖にして冷涼を覺え、住居に適す。而して季節は乾・濕二期に分る。人種

イスパニア人の子孫及メスチヅ族人口の六割以上を占め、殘餘の大部はインヂアン人なり。言語

イスパニア語。

宗教

キリスト舊教。〔41海機〕

【メキシコの政體及其首府】

共和政體にして、其首府をメキシコと云ふ。〔36海機・41海機〕

【中央アメリカの各國名】

グアテマラ サルバドル ホンデユラス ニカラグア コスタリカ パナマ(以上共和國)

イギリス領ホンデユラス(以上英領植民地)

〔31東高商・33陸志・35各高等〕

【中央アメリカに居住する人民】

アメリカインヂアン及メスチヅ(イスパニア

及インヂアン兩族の雜種)の兩族最も多し。

〔31東高商〕

【グアテマラ】

中央アメリカの北西部なるグアテマラ共和國の首府なり。〔36専門〕

【パナマ】

中央アメリカに在り。もと南アメリカ洲コロンビア共和國の一部なりしが、パナマ運河開鑿につき、コロンビア政府と意見を異にして遂に分離し、アメリカ合衆國政府の後援により、獨立して共和國と成れり。首府をパナマと云ひ、太平洋岸に在り。大西洋岸のコロン(アスピンウォール)と共に、將に成らんとする

パナマ運河の兩端を成し、鐵道の連絡あり。

〔39山高商・44山高商〕

【コロン港】

中央アメリカ、パナマ共和國の大西洋岸に在り。將に成らんとするパナマ運河の一端にして、鐵路によりパナマ港に通ず。一名アスピシウォールと云ふ。〔44山高商〕

【西印度諸島の位置】

アメリカ合衆國のフロリダ半島より、大西洋とカリブ海とを分ち、南アメリカ洲の北岸に至る間の諸島なり。〔43海兵〕

【西印度諸島の名及其所屬本國】

島名 所屬國

二四五

地理之部 外國地理

試験問題講義

キユバ島	獨立國
ハイチ島	サントドミンゴ及ハイチの二獨立國
ポルトリコ島	アメリカ合衆國領
ジアマイカ島	イギリス領
バハマ諸島	同
リーワード諸島	同
アンチグア島	同
モンツエラト島	同
ネビス島	同
ブアージン島	同
ドミニカ島	同
ウインドワード島	同

セントルシア島	同
セントビンセント島	同
グレナダ島	同
バルバドス島	同
トリニダード島	同
グアドループ島	フランス領
マルチニツク島	同
キウラソー植民地	オランダ領
サンタクルス島	アンマルク領
サントーマス島	同
サントジョアン島	同
【キユバ島】	〔44商船〕

西印度諸島の大アンチル諸島中に在りて、面

二四六

積約我本州の半に等し。烟草・甘蔗の産多く、甘蔗糖の産額はジアバに次で、世界第二に位す。元イスパニアの領地なりしが、アメリカ合衆國の聲援を藉り、西曆一千九百〇二年に獨立せり。然れども現今國內治らずして、合衆國の保護により、僅に秩序を保てる状態なり。首府はハバナと云ふ。

〔31海兵・34東高商・40山高商〕

【ジアマイカ島】

西印度諸島の大アンチル諸島中に在りて、キユバ島の東南に位す。イギリスに屬し、首府キンクストンはラム酒の産多し。

〔40山高商・40海機・42外語〕

地理之部 外國地理

【マルチニツク島】

西印度小アンチル諸島の略中央に在りて、フランスの領地なり。近時其ブレイ火山大破裂をなし、附近に大害を及ぼせり。〔36東高商〕

【トリニダード島】

大西洋中南アメリカ洲の北方海上に在り。

〔33郵電〕

【ハバナ】

西印度キユバ島の首府にして、同島の北岸に在り。砂糖・烟草輸出の大市場として、世界に名高し。西印度の最大都會なり。

〔31海兵・37専門・38外語・39外語〕

【メキシコ灣の位置】

二四七

アメリカ合衆國のフロリダ半島とメキシコ國のユカタン半島と相扼して成り、西印度諸島其東方に羅列す。〔43海兵〕

【カリブ海の位置】
大西洋の一部にして、南アメリカ洲の西北に在り。〔33郵電〕

南アメリカ洲

【南アメリカ洲の國名】

コロンビア エクアドル ペルー チリア
ルゼンチン パラグアイ ウルグアイ ボリ
ビア ブラジル ベネズエラ ギアナ

〔37早大〕

【南アメリカ洲の國名を東西兩海

岸及内地の三部に區別し北より順列】

東海岸

ベネズエラ ギアナ ブラジル ウルグアイ
アルゼンチン

西海岸

コロンビア エクアドル ペルー チリ
内地

ボリビア パラグアイ

〔36海兵〕

【南アメリカ洲の共和國を太平洋部・大西洋部及内地部に區別し其内最大最進歩せる國の首府及港】

太平洋部

コロンビア エクアドル ペルー チリ

大西洋部

ベネズエラ ブラジル ウルグアイ アルゼンチン

内地部

ボリビア パラグアイ

最大及最進歩せる國はブラジルにして、首府をリオデジアーネイロといひ、港には首府の外バヒアあり。〔30東高商〕

【太平洋に面する南アメリカ洲諸國の名其首府及主要なる港】

國名

首府

港

コロンビア

ボゴタ

カルタゲナ

地理之部 外國地理

岸及内地の三部に區別し北より順列】

東海岸

ベネズエラ ギアナ ブラジル ウルグアイ
アルゼンチン

西海岸

コロンビア エクアドル ペルー チリ
内地

ボリビア パラグアイ

〔36海兵〕

【南アメリカ洲の共和國を太平洋部・大西洋部及内地部に區別し其内最大最進歩せる國の首府及港】

太平洋部

エクアドル

キトー

ガアヤキル

ペルー

リマ

カリアオ

チリ

サンチアゴ

バルパライソ

〔42長高商〕

【南アメリカ洲西岸の主要なる貿易港】

ガアヤキル カリヤオ イキケ バルパライソ

ソ

〔38外語〕

【フォトクランド】

南アメリカ洲の南端より東方に位せる島嶼なり。イギリスの直轄植民地にして、海鳥・泥炭の産多し。〔40水産〕

【南アメリカ洲の産業】

土地廣けれども人口少きを以て、全土の開発を見るは前途甚だ遠く、従て産業未だ盛大ならず、農・牧・鑛の諸業主として行はれ、特に南部の牧畜と東部の咖啡栽培とは主要なるものにして、チリの硝石、ブラジルの寶石、パラグアイの茶等と共に能く世に聞ゆ。林業は樹木に富めども未だ盛ならず、近時我國人本土の拓殖に留意し、大志を立て、渡航を企つる者漸く多きに至れり。〔33 東高商〕

【アンデス山脈】
南アメリカ洲の西岸に接し、之に沿ひて走る山脈にして、アメリカを南北に貫通するコルデレラ山系の一部なり。其高度はヒマラヤ山

系に次ぎ、長さに於ては世界第一なり。南部は幅狭けれども、中部以北は二又は三の竝行山脈を成し、其間に著名の高原を狭み、平均高度は中部を最とす。〔41 三高〕

〔37 東高師〕

【オリノコ河】
南アメリカ洲の大河にして、源をベネズエラ山脈の南東に發し、東流して大西洋に注ぎ、河口に大三角洲を作る。中流に瀑布多く、其

一支流はアマゾナ河の一支流と相連る。此河の流域をリャノス平原と稱し、濕期中雜草繁茂すれども、乾期一度到れば忽ち枯原となりて、禽獸其行く處に迷ふと云ふ。〔38 山高商〕

【ベネズエラの首府】
カラカス。〔39 山高商〕

【アマゾナ河】
南アメリカ洲のヘルーに發源し、百餘の支流を合して大西洋に朝す。長さ一千四百里、流域ヨーロッパの三分の二に等しく、水量の多きと世界第一にして、濁流滔々として、河口より遠く百二十里の洋上に達す。河口の幅二十餘里、潮汐の干差二百餘里の上流に及び、

アンデス山麓まで汽船を通ずべし。水利大なりども利用未だ十分ならず。〔30 陸士・38 各高等〕

【アマゾナ河の沿岸に在る著名の都市】
別に著名の都市なし。〔36 海機〕

【ブラジルの政體】
共和政體。〔41 一高〕

【ブラジルの首府】
リオデジアーネイロ。〔33 郵電〕

【リオデジアーネイロ】
ブラジルの首府にして、略稱してリオとも云ふ。同名の灣に瀕み、三方山を以て繞らされ、

世界に比少き良港を有す。珈琲・金剛石・米・甘蔗・護謨等を輸出し、船舶の出入するもの多く、百貨輻輳して商業盛なり。住民は各種の混合より成れり。我公使館及總領事館此地に在り。〔30 東高師・34 郵電・35 各高等・36 専門・38 長高商・39 海機・41 専門〕

【サンパウロ】

ブラジル國に在りて、リオデジアーネイロの西南に位す。市街美麗にして、咖啡栽培の中心地なれば、商況の活潑なると國內第一たり。サントスを其外港とし、珈琲の輸出極めて大なり。〔44 海經〕

【ペルナンブコ】

輸出多し。〔42 外語・43 水産〕

【ブエノスアイレス】

アルゼンチンの首府にして、ラプラタ河三角江の右岸に位し、南アメリカ第一の都會なり。羊毛の輸出夥しけれども、港には泥沙の堆積せるを缺點とす。〔40 女高師〕

【チリの位置】

チリは南アメリカ洲の西南部にて、南はマガリアエンス海峡より、北はペルーに隣せる世界の最長國なり。〔35 海兵〕

【サンチアゴ】

チリ國の首府にして、市區井然として市街美麗なれども、地震の害を受くると多し、近時新

ブラジルの東北岸に在りて、砂糖の製造地なり。〔40 陸士〕

【ブラグアイの首府】

アスンシオン。〔39 山高商〕

【アスンシオン】

パラグアイ國の首府にして、パラグアイ河に臨み、大汽船はモンテビデオ及ブエノスアイレスより航行し來り、商業盛なり。〔44 外語〕

【ウルグアイの首府】

モンテビデオ。〔39 山高商〕

【モンテビデオ】

ウルグアイ國の首府にして、ラプラタ河口に臨める良港なり。屠獸の業盛にして、肉類の

に我公使館(ペルー兼管)を開設せり。鐵道は此地より要津バルパライソ港に通じ、又一方はアンデス山脈一萬三千尺の高所を越えて、遠くアルゼンチンの首府に赴く。〔40 専門〕

【バルパライソ】

チリ國の港なり。同名の灣に臨み、國內第一の貿易港にして、商業貿易盛なり。首府サンチアゴとの間に鐵道を通ず。〔38 専門・40 山高商〕

【ポリビアの首府】

スクレ。〔39 山高商〕

【ペルーの國都】

ペルーの國都をリマと云ふ。其餘を見よ。

〔35各高等〕

〔39山高商〕

【リマ】

ペルー國の首府にして、往時此國を征服したるイスパニアのピザロ將軍の建設せし都會なり。又南アメリカ最舊の大學此地に在り。鐵道により當國の要津カリアオに通ず。

〔37専門〕

【カリアオ】

ペルー國第一の開港場なれど、屢地震の害を被れり。首府リマとの間に鐵道を通ず。我横濱を距ると約八千四百哩、東洋汽船會社の航路に當る。

〔44小高商〕

【エクアドルの首府】

キト。

【キト】

エクアドル國の首府にして、アンデス山中海面上一萬尺の高地に位するが故に、殆ど赤道直下にあれども、氣候は四時春の如し。

〔41陸士・43東高師〕

【ボゴタ】

コロンビア國の首府にして、アンデス山脈中九千尺の高所にあれば、熱帯に位すれども氣候溫和なり。

〔42山高商・42陸士〕

兩極地方

【フランツヨセフランド】

北氷洋中ノバヤゼムリア島の北方に在り。

〔40水産〕

【南極地方】

南極地方とは南極圏内の地域、及附近の總稱にして、其地理不明なれども、オーストラリア及南アメリカの南方には、從來探検者の發見して之に命名したる、ビクトリアランド・ウイルクランド・アレキサンデルランド及グラームランド等ありて、南極の四周には著き陸地の存在するが如し。稱して之を南極陸と云ふ。是等陸地の内部は一面氷を以て蔽はれ、周邊の水は卓子狀を成し、絶壁を以て海に臨み、ビクトリアランドには氷上にエレブス火山聳立して、一偉觀をなせり。此地方の氣候は

尙不明なれど、南緯四十五度以南は西風多く、又濕氣の關係により夏季に雪多し。天産には鯨・海豹及鳥類少らず。近時歐米各國の南極探検計劃盛に行はれ、我日本よりも白瀬中尉開南丸に乗じて南に向へり。

〔43水産〕

地文學

地球星學

【太陽系】

太陽系とは、太陽を中心となせる天體の一系統を云ふ。太陽系中の諸天體は、皆太陽の引力の爲に、其運動を支配せらる。其天體の主なるものは水星・金星・地球・火星・木星・土星・

天王星・海王星及小惑星・衛星・彗星・流星是なり。
〔37 陸士〕

【太陽系に属する遊星の名稱】

(太陽に近きものよりの列擧)

水星 金星 地球 火星 木星 土星 天王星 海王星
〔40 山高商〕

【月蝕の理由】

月は地球の周囲を廻り、地球は又太陽の周囲を廻るに當り、地球が太陽と月との間に來りて、三體一直線をなす時は、地球の影を月に投ず。之を月蝕と云ふ。月蝕は地球上各地より之を見得べく、必ず満月の時に起る。其満月毎に起らざるは、地球と月とが其軌道に於

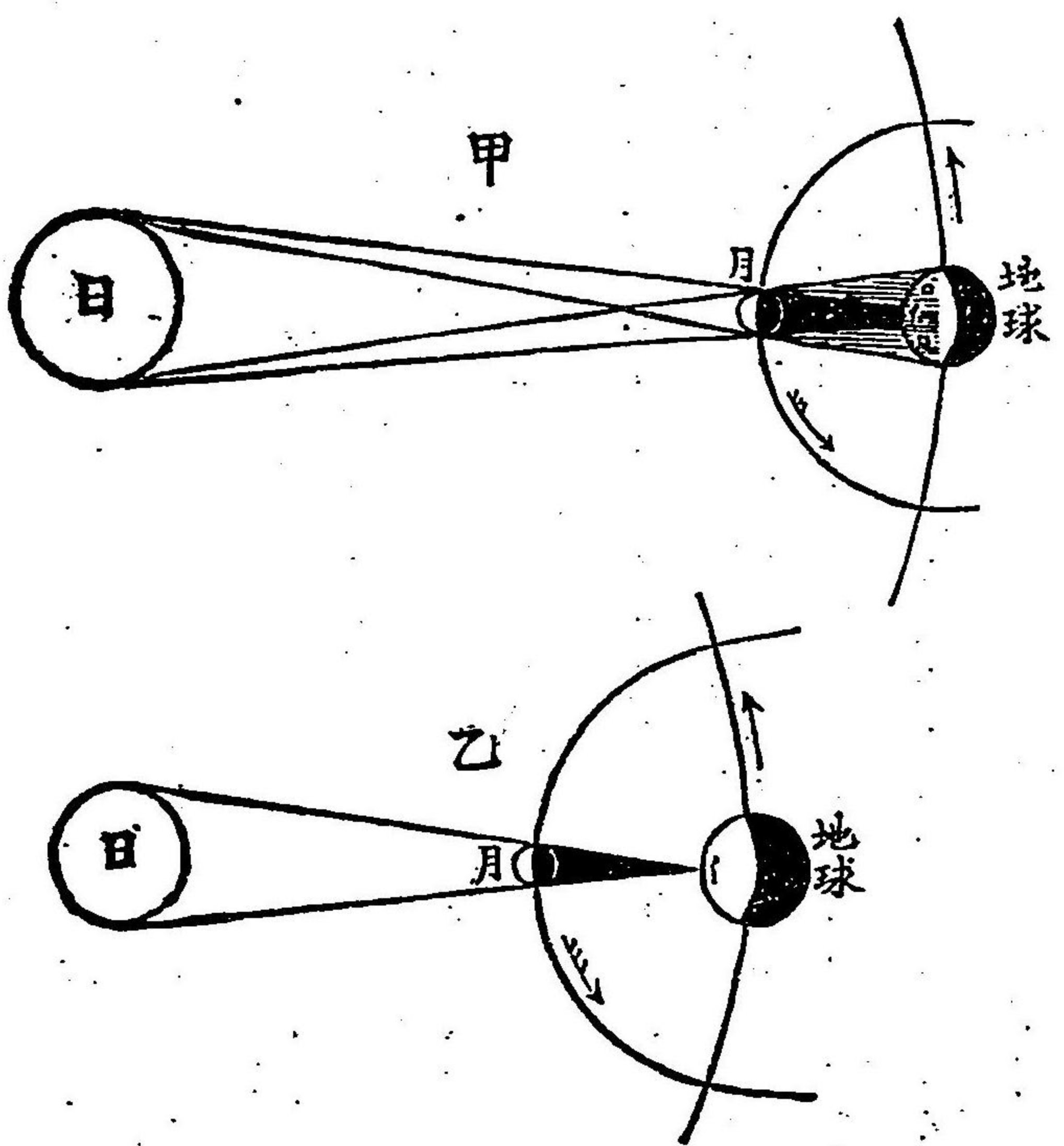
〔39 山高商〕

て五度の傾斜あるに由る。

【日蝕の理由】

月が太陽と地球との間に來り、三體一直線をなす時は、月は太陽を蔽うて日蝕を生ず。此時月の半影中に在るものは部分蝕を見、全影中に在るものは皆既蝕を見、又全影の地球の大きさに及ばざる時は、其尖端にあるものは金環蝕を見る。日蝕は必ず新月の時に起るものなれど、其毎月起らざるは、地球と月との軌道が、其間凡そ五度の角度をなすに由る。
〔39 山高商〕

【日蝕の場合に於ける太陽・月及地球の位置の圖解】



甲 地球上イにある者は皆既蝕を見、ロにある者は部分蝕を見るべし。

乙 甲の場合よりも月は更に地球より遠ざかり、其圓錐狀影は地球に達せず。此時イにある者は金環蝕を見るべし。
〔39 海機〕

【月の盈虚の理由】

月の光は太陽の光を反射したるものなれば、隨て月は其太陽と地球とに對する位置に由り、種々の形を呈すべし。之を月の盈虚と云ふ。月が若し太陽と地球との間に來り、地球より月の暗面のみを見る時は新月と云ひ、地

球若し太陽と月との間に來り、月の光面のみに見るとは満月と云ひ、又月が地球の横に來りて、其光れる半面のみを見る時は、之を弦月と云ふ。

[39山高商]

【地球の球状なる證據】

地球の球状をなすとは、海岸に立ちて入港する船舶を望む時、最初に其橋頭を認め、漸次に其船體を見るを得るによりて知るべく、又洋海若くは平原にて地平線は常に圓周を畫き、觀察點を高むるに従ひ、其圓周の圍む面積從て増大するが如き、或は世界周航者が再び其出發點に歸著するを得るが如き、月蝕の時月面上に投ずる地球の影が圓形なるが如

き、皆以て其證據となすを得べし。

[30陸地幼・32海兵・36陸地幼]

【地球の完全なる球體に非ざることを證明する事實】

地球は完全なる球體にあらずして、南北兩極に稍平かなる所謂橢圓體なり。蓋し此平かなる度は、赤道の直径の凡三百分の一に當るものにて、これは精測の確めたるのみならず、又振り試験の證明する所なり。抑振子の振動は、地球の重力に起因するものにて、其振動の遅速は、重力の中心たる地球中心よりの遠近に由る。即ち地球若し完球體なりせば、同じ長さの振子は、何地に到るとも、同一の速力にて

振動すべき理なるに、精緻なる觀測は決して

然らずして、其振動は赤道地方にては遅く、

極地方にては速かなることを發見せり。是即ち

極地方の赤道地方より地球の中心に近きを證

明するものにて、又地球の橢圓體なるを證明

し得べきものなり。

[32二高]

【地球表面の凹凸ある理由】

地熱放散し、地球次第に冷却して其容積を減ずる時は、中心に向ひて收縮す。然るに地殼は固體なるが故に、收縮力は此に分解せられ、て垂直・水平の二力となり、後者は横壓力となりて地殼を壓し、地球の表面に凹凸を作ると、猶新鮮なる橙子が日を経るに従ひて、其外皮

に皺襞を造ると異なるとなし。

[33海兵]

【地球中心の状態】

地球内部の状態は、得て詳論すると能はずと雖も、火山の噴出、温泉の湧出等より推考すれば、内部には非常なる酷熱を有すると明なり。地中に入るに従ひ、太陽熱の影響次第に減じ、遂に晝夜季節を問はず、一定不變の溫度を感じざる所に至る、更に是より深く進めば、溫度次第に増加し、其割合約三十三米毎に攝氏一度を増加するなり。地中の溫度此割合にて遞加する時は、地下六十軒にして地殼を構造せる各種の岩石は、既に容易に熔融するを得べく、地心溫度の高きは蓋し想像の外

にあるべし。かく地球の内部は高温度を有するが故に、あらゆる物質は皆液體の状態を有するものなれど、上層地殼の壓力大なるが爲に、液體たる能はず。地中に降るに従ひ、溫度次第に高まれど、同時に上層の壓力亦愈加はるが故に、地球内部は遂に全く液化せず、依然として固體の有様を持續するなり。されば一朝地殼の一部に弱點を生ずるとあらんが、忽ち爰に壓力の減少を來し、爲に地下の物質は液體化して熔岩となり、地表に進出するに至るべし。

〔34海兵〕

【地軸】
地球の中心を南北に貫く直線を地軸と云ふ。

地軸は地球の最短の直径にして、地球の回轉軸なり。常に軌道の平面と凡そ六十六度半の角度を保てり。

〔39海兵・40海機〕

【極】
地球の地軸の兩端を極と稱し、其北端を北極と云ひ、其南端を南極と云ふ。

〔39海兵・40海機〕

【赤道】
地軸に直交する地球表面上の大圈を赤道と云ふ。換言せば地軸の兩端即ち南北兩極より等距離にある大圈なり。

〔33海機・34海機・39海兵・40海機〕

【緯度】

地球上或場所の赤道よりの角距離を緯度と稱す。赤道より北に測るを北緯と云ひ、南に測るを南緯と云ふ。今某地の緯度が五度なりとは、其地より地球の中心に引きたる直線と、其地を通過する經線が、赤道と交る點より地球の中心に引ける直線とのなす角度が、五度なりとの意なり。又觀測者の居る所の垂直線が地球の赤道平面となす角度を、其場所の緯度と稱するも可なり。

〔34海兵・34海機・36海兵・40海機・42海兵〕

【緯線】
地球表面上に赤道に並行して引きたる圓線を緯線と云ふ。

〔31海兵・33海機・36海兵〕

地理之部 地文學

【經度】

地球上一定の地點の子午面と某地點の子午面とのなす角を其地の經度と稱す。經度は何れの地より數ふるも隨意なれども、今は萬國一致して、イギリスのグリニチ天文臺を通過する經線を基點とし、之を本初子午線と稱し、是より西に測るを西經と云ひ、東に測るを東經と云ふ。經度は又換言すれば、某地より地軸に引ける垂直線と、其地を過ぎる緯線が本初子午線と交る點より、地軸に引ける垂直線とのなす角なりと言ひ得べし。

〔31海兵・34海兵・36海兵・40海機〕

【經線】(子午線)

二六一

地球の兩極を通じて大圈を引き、之を経線又は子午線と云ふ。普通グリニチ天文臺を通過する子午線を本初子午線と定め、是れより東西に測るなり。

[31海兵・33海機・34海機・36海兵]

【南北回歸線】

赤道より南北各二十三度半にある緯線を稱して回歸線と云ふ。北にあるものを北回歸線又は夏至線と云ひ、南にあるものを南回歸線又は冬至線と云ふ。

[33海機・36陸士]

【南北極圈】

兩極より各二十三度半ある緯線を稱して、北極圈及南極圈と云ふ。

[36陸士]

【地球上の五帶】

地球上の五帶とは、南北溫帶・南北寒帶及熱帶にして、熱帶とは南北緯二十三度半の間を云ひ、南北寒帶とは南北緯六十六度半、即ち兩極より南北各二十三度半の緯線と兩極との間を稱し、南北溫帶とは寒帶と熱帶との間を云ふ。

[36陸士]

【經緯度の測定法】

地球は二十四時間にて、其地軸の周りに一回轉をなすが故に、經度十五度を隔つる地において、其地方時に正に一時間の時差を生ずる割合なり。されば今甲地の經度を知らんと欲せば、クロノメートルと稱する精確なる時

計によりて、其地の地方時と、既に經度の知られたる乙地の地方時との時差を測り、之を定むるを得べし。緯度を定むる便法は、地平線上北極星の高度を測るにあり。是此恒星は殆んど地軸の延長線上に位するが故に、赤道にては之を地平線上に望み、北に進むに従ひ次第に其高さを増し、北極にては之を天頂に仰ぐべく、由て或地點に於ける北極星の高度は、其地の緯度と見て可なり。若し北極星の觀測不便なる處にありては、位置の既に知られたる他の恒星を之に代ふるとあり。[38専門]

【一地の緯度と北極星の位置との關係】

北極星は赤道線上に於ては、常に地平線上に見ゆれども、漸次北に進むに従ひ、其高度を増す。即ち其高さが一地點の赤道よりの緯度に等しきなり。換言すれば、一地の緯度は其地よりの北極星の高度によりて知らるゝなれば、北極星は緯度を定むるに必要なものなり。

[41海機]

【北極星を見出す法】

北極星を見出すには、北斗七星中のイロを通ぜる假想の直線を描きて、之をイの方向に延長する時は、凡そイロ二星間に五倍せる距離に於て、一の特に輝けく明星あるを認む。是即ち北極星なり。



〔37 陸士〕

【北と云ふ方位】
北とは磁針の北極の指す方向、即ち北極星のある方向なり。

〔36 海機〕

【自轉】

地球は太陽の周圍を回轉しつゝ、又自ら地軸を軸として凡そ二十四時間に西より東に一回轉をなす。之を自轉と稱す。其證は地球の南北に扁平なること、物體を高所より落す時は少しく東に落つること、フーコー氏が振子の試験により、地球が振子の振動面に對し位置を變動すること、又貿易風の方向等によりて之を證據立つを得べし。其自轉の結果として、太陽の出没晝夜の交代等の現象を生ず。

〔38 海兵〕

【公轉】
地球が其軌道に従ひ、太陽の周圍を回轉する運動を公轉と云ひ、其一回轉に三百六十五日

五時四十八分四十八秒を要す。

〔38 海兵〕

【晝夜の分るゝ理由】

地球が自轉をなすにより、晝夜の別を生ずるなり。

〔31 海機〕

【四季の變化の原因】

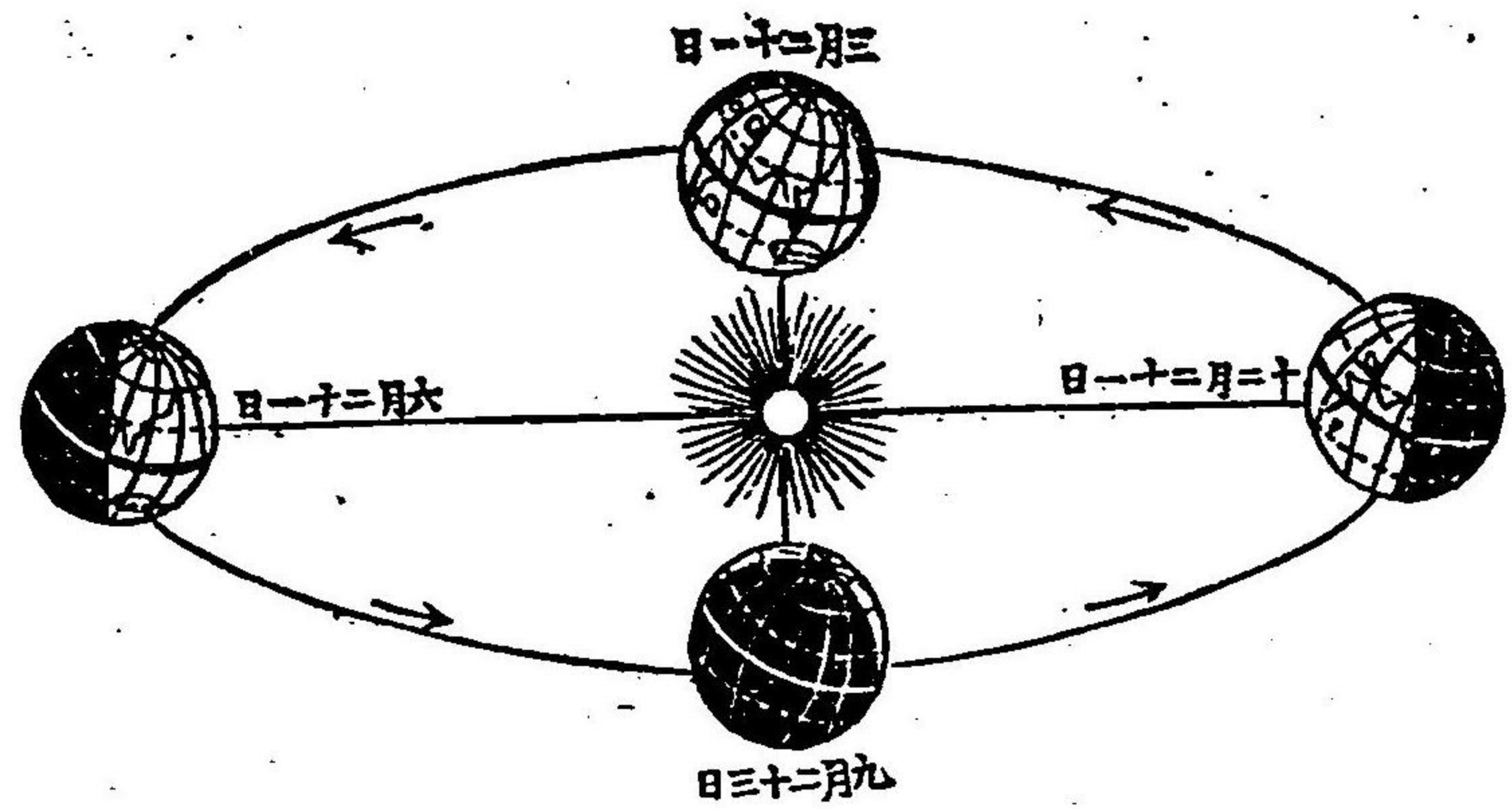
地球の公轉と地軸の傾斜とに由り、四季の變化を生ず。三月廿一日頃春分に至れば太陽は赤道上に直射して、北半球の春となり、是より次第に太陽は赤道以北の地を直射し、六月廿一日頃夏至に至り其極に達し、太陽は北回歸線上を直射し、所謂夏を生ず。太陽はより再び南方へ移り、九月廿三日頃秋分に至り赤道上に復歸す、此時は秋なり。爾後太陽尙南

下して、十二月二十一日頃冬至には、太陽南回歸線を直射し、北半球は冬となる。南半球の四季は北半球のそれとは全く反對なり。

〔33 二高・34 海兵・34 海機・39 海兵〕

【周歲晝夜其長短を異にせる理由】

地球の地軸は軌道の面に對して、六十六度半の傾斜をなせるが故に、其結果の一として、晝夜の長短を生ず。即ち春分に至れば太陽が赤道上に直射し、晝夜平分すれども、是より太陽次第に赤道以北の地を直射して、北半球の晝は漸く長く、夏至に至り其極に達して、太陽は北回歸線上を直射す。是より太陽再び南方に移り、北半球の晝は漸次短く、秋分に至



りて復晝夜平分となり、爾後太陽尙南下するに及び、北半球の晝は愈短く、冬至に至り太陽南回歸線を直射して、北半球にては晝間最短し。かくて是より太陽再び北漸して春分に還るなり。南半球の晝夜の長短は全く北半球の反対なり。

〔31海機・36陸士〕

【夏至】
毎年六月二十一日頃には、太陽が赤道の北二十三度半の所を直射し、北半球の晝最も長く夜最も短し、此時を夏至と云ふ。此時北極圈内にては太陽地下に没するとなく、南極圈内にては太陽地上に出づるとなし。二十四節氣の一なり。

〔36陸士・42海兵〕

【冬至】
二十四節氣の一にして、太陽が南回歸線上を直射する時を云ふ。毎年十二月廿一日頃にて、北半球にては夜最も長く晝最も短し。南半球にては之に反す。

〔36陸士〕

【春分及秋分に於ける太陽の位置】

春分及秋分には太陽赤道の上に直射し、南北半球を平等に照せば、地球上到る處、太陽正東に出て、正西に没し、晝夜平分す。春分後太陽は漸々北に進み、秋分後は漸々南に進むなり。

〔42海機〕

【北極に於ける太陽の見懸け上の位置及運動の様子の變化】

夏至に至れば、太陽は北緯二十三度半の所、即ち夏至線上を直射するを以て、北極より二十三度半までの地、即ち北極圏内にありては、終日太陽に面し、また夜なく、冬至に至れば之と全く反対にして、北極圏内にては全く天日を仰ぐと能はざるに至る。

〔43海機〕

【晝夜の長短が赤道地方より極地に至るに従て其差甚しき理由】

地球の地軸は軌道面と直角をなさずして、約六十六度半の角度をなして斜に傾き、太陽は南緯二十三度半と北緯二十三度半との間を移動して出沒す。而して地球の自轉するや、赤道附近は地球が太陽に面する部分と反対の部分とが、常に殆んど等分なるを以て、晝夜の長短の別少けれども、極地に近くに從ひ、太陽に面せる部分と、面せざる部分との差が増大するを以て、晝夜長短甚しく、太陽が北回歸線上に在る時は、北極は常に太陽に面して、地球自轉するも夜を生ぜず。南極は之と反対

に常に夜なり。然れども若し太陽南回歸線上に來る時は、南極は常に晝にして、北極は常に夜なり。

〔40 専門〕

【平均太陽日】

眞太陽日の長さは、地軸の傾斜せると軌道の橢圓形なるにより、日々等しからざるを以て、一年中の眞太陽日の平均を求め、名けて平均太陽日と云ふ。是即ち吾人が日常用ふる一日なり。

〔34 東高師 37 専門〕

【閏年】

地球が一公轉を全うするには、三百六十五日四分の一を要すと雖も、太陽曆にては三百六十五日を一年とし、稱して平年と云ふ。され

ば四年毎に此剩餘より生ずる一日を平年日數に加へ、三百六十六日を一年とす、名けて閏年と稱す。閏年は次の方法により、容易に算出するを得べし。

神武天皇即位紀元年數の、四を以て整除し得べき年を閏年とす。〔44 東高師〕

【地方時及標準時の區別】

一地方に於ける時刻を地方時と云ふ。是至る所時間ば經度を異にするに従ひ、同一ならざるが故なり。かくては甚だ不便なるを以て、各所或る一定の子午線に於ける地方時を以て時を計り、之を標準時と稱す。〔39 長高商〕

【標準時】

時刻は經度を異にするに従て、同一ならざるを以て、交通頻繁に人事複雑なる文明國に於ては、其不便を避けん爲、其管内の或る一定の場所の正午を以て、全國時計の正午と見做さしむ。之を標準時と云ふ。

〔40 海兵・41 山高商・42 七高・44 海經〕

【地方時】

太陽の方向に準據したる時刻を、其地の地方時と云ふ。〔41 海兵〕

【標準時の必要】

地球は二十四時間に一回自轉をなすを以て、經度十五度に付き時刻に一時間の差違あり。故に若し一國にして標準時を定めざれば、各

地の時刻は十五度西なる地より早きと一時間にして、從て各地經度の差により、時刻は悉く異ならざるを得ず。かくては非常に不便なれば標準時を定むる必要あり。〔35 千醫專〕

【我國の標準時】

我國の標準時は、明治二十一年以降、我國の中央を通過する東經百三十五度の子午線に於ける地方時を以て、中央標準時と定められたり。此線の通過する所は、丹波福知山の近傍、攝津兵庫及紀伊和歌山の西に相當す。此子午線より東方にある地方の時刻は、標準時よりも進み、西方のは之に反す。又東經百二十度の地方時を以て、西部標準時と定められ、臺灣

及先島諸島に限りて用ひらる。されば臺灣及先島諸島の時刻は、我國内地の時刻に比し一時間の差あり。

〔35千醫專・38海機・39長高商・40海兵〕

【我國の標準時に用ふる子午線】
我國に於ては、東經百三十五度の子午線を以て中央標準時に用ひ、又東經百二十度の子午線を以て西部標準時に用ふ。〔32海機〕

【我國の東西千島と臺灣とに於て時間二時の差ある理由及二時間孰れが早き】
地球は二十四時間に一回自轉をなすを以て、經度十五度に付き、時刻に一時間の差違あり。

而して千島の中央は東經百五十一度、臺灣の中央は百三十一度にして、正に三十度の差あれば時刻は二時の差あり。又地球は西より東に廻轉すれば、東方なる千島は西方なる臺灣よりも時刻早し。〔30陸中幼〕

【東京の正午の臺灣及樺太に於ける時刻】
東京及樺太は共に中央標準時を用ふれば、東京の正午は樺太の正午と同時なり。又臺灣は西部標準時を用ひ、此標準時は中央標準時より一時間遅きを以て、東京の正午は臺灣にては十一時なり。但し地方時を以てすれば、東京樺太兩地時刻の差異あると勿論なりとす。

〔44海經〕

【中央標準時による午後一時の臺灣及イギリスにての時刻】

中央標準時は東經百三十五度、西部標準時は東經百二十度を以て定められたり。而して地球が二十四時間に一回自轉をなす結果、經度十五度に付き時刻に一時間の差違あるを以て、西部標準時と中央標準時とは一時間の差あり。然るに臺灣は西部標準時を用ふれば、中央標準時の午後一時は正に臺灣の正午となる。又イギリスは經度零度を以て標準時と定めれば、我國よりは九時間遅く、即ち午前三時に相當せり。〔42海兵〕

【我東京の正午のイギリス國グリニチに於ける時刻】

地球は毎二十四時間に一回自轉をなすを以て、今二地の經度十五度の差異ある時は、其時刻に於て恰も一時間の差を生ず。されば我東京とグリニチとは遙に百三十九度餘を距つにより、時刻の差は甚しく、我東京の正午は、グリニチに在りては正に午前二時四十分〇二秒に相當せり。〔34東高師〕

【日附變更線】

地球は自轉をなし、太陽は順次各地點を照すを以て時差を生ず。由て地球上何れの處にか日附變更の界線を設けざるべからず。今二船

あり、一港を出て西航し、或は東航し、數日後にして歸港せば、西航せし者は日附一日を省き、東航せし者は日附を重ね、以て其得失を一致せしむ。故に此一致をなさしめん爲、太平洋を貫く百八十度の經線を以て、日附變更線と定めらる。是經線の半に當ると、且陸地を通過すると少ければなり。

〔41専門〕

【地圖に於て地面の高低を表はす方法】

地面の高低を地圖に表はすには、或は暈滌^{ケダ}を用ひ或は同高線を用ふ。暈滌の濃くして短きは、地形の急斜せるを示し、疎にして長きは、

其緩なるを表す。又同高線とは海面上同一の高さにある各地點を連結せるものにして、其多少と疎密とによりて、正確に陸地の高低緩急を示すを得べし。

〔39海機〕

陸界學

【島嶼の成因】

島嶼の成因に種々あり。

分離島 嘗て大陸の一部たりしものが、陥落

又は水蝕作用によりて成れるものなり。

珊瑚島 珊瑚蟲の作用に由て生ぜるものなり。

火山島 海底に火山の噴火ありて、噴出物水

上に出で、積んで成れるものなり。

堆積島 大河より流出する土砂の、河口に於て洲の如く堆積して成れるものなり。

遺蹟島 古代の大陸が殆んど陥没して、其一部を現時に残せるものなり。〔38各高等〕

【島嶼の種類其性質及其例】

島嶼は成因によれば二種に區別すべし。一を大陸島又は海岸島と稱し、一を大洋島と稱す。大陸島とは大陸の一部中間地の、海水の破壊作用を受くるか、又は其漸降に由りて之と分離したるものにて、イギリス・樺太・日本諸島等は其適例なり。又大洋島とは大陸と毫も關係なきものにて、マダガスカル島・ハワイ

諸島・ガラペーゴス群島等なり。大洋島の中には全部火山質又は珊瑚質のものあり。甲の例は伊豆七島・八丈島等にて、乙の例はマルヂーウ及ラツカチーウの二列島・マルシャル群島等なり。〔30陸土〕

【陸島及洋島の區別竝に太平洋に在る島嶼に就きて其例示】

陸島は大陸の一部沈降し、或は海水浸蝕の結果、分離して成れるものにて、生物の種類・山脈の構造等、凡て對岸の大陸に似たるものを云ふ。洋島は珊瑚蟲の分泌・火山の噴出・土砂の堆積等より成れるものにして、生物・地質等近傍の大陸と何等の關係なきを云ふ。我國

の諸島は殆ど皆前者に屬し、南洋に於ける諸群島中後者に屬するもの多し。〔41長高商〕

【海岸の状態により海の深淺を知る法】

海岸低平にして遠く原野に連れる所は、其海底にまで延長して其海遠淺なり。又海岸直立突起して絶壁をなす所は、其海必ず深し。

〔34海機〕

【海岸線屈折の多少の邦國の文野に關する理由及我國の海岸線と陸地面積との割合】

海岸線屈折の多少は、著しく其邦國の文明に影響を及ぼすものにして、海岸の出入多く、

從て港灣に富める所は、文明進入の門戸となり、通商貿易盛に興り、交通頻繁となり、自然富國強兵の基を開くと亦少しとせず。我國の海岸線は甚だ長く、其面積に對する比は幅員三方里六につき一里の割合なり。かゝる割合は地球上其比少し、故に内海港灣等の門戸に富めることも亦世界に冠たり。〔32海機〕

【陸界變動の作用】

地球は遠き過去の時代より、未來永劫までも、一定不變の状態をなすものにあらずして、變化常に極なし。此變動を起す營力は別して二種となす。一は地球の内部より發するものにして、即ち地熱の作用に由り、一は外界よ

り來るものにして、即ち大氣と水と生物との作用に基くものなり。〔33海機〕

【海陸變遷の實例】

長き年月の間に海は漸次昇上して陸となり、又陸は低下して海となる實例少らず。東京・大阪の如きは大半新しき土地にして、歴史的古き地圖を比較すれば、漸次面積の増加し來りしこと明なり。又加賀・越後の沿岸及陸中の沿岸等は、元陸地たりし所の今は海水の浸す所となれり。〔37東高師〕

【層狀火山の構造】

火山より噴出したる熔岩・火山灰・火山砂等が次第に堆積し、層々相重りて一基の山嶽を造

れるを層狀火山と云ひ、其累層は火口の内壁等に容易に見るを得べし。〔33二高〕

【層狀火山と塊狀火山との區別すべしと要點】

層狀火山の特徴

- (一) 山形圓錐狀或は多少其形狀の變化したるものなり。
- (二) 岩石の組織結晶質の程度低く、且氣胞に富む。
- (三) 熔岩の外其粉碎して生じたる灰・砂等より成る。
- (四) 種々の噴出物次第に堆積し、層々相重りて一基の山嶽を造るものなり。

は或る方向に連亘す。

〔44 専門〕

【外輪山】

伊豆大島の如く、其最初の火山の火口内に、更に新火山を噴出して、圓錐丘を造れる場合にありては、其外廓をなせる火口壁を外輪山と云ふ。箱根・阿蘇等の火山に於ても、其外輪山を認むるを得るなり。

〔41 陸士〕

【火口丘】

火口より噴出する砂礫にて、圓錐形をなせる新火山を火口丘と云ふ。

〔41 陸士〕

【火口原】

中央の火口丘と外輪山との間にある低地を火口原と云ふ。

〔41 陸士〕

(五) 地中に通ずる噴火口ありて、其周圍に噴出物を堆積し、噴火口を距ると遠きに從ひ、漸次微細となる。

(六) 層狀火山には複式火山を構成すると多く、裾野を長く延長す。

塊狀火山の特徴

(一) 山形圓塔狀或は鐘狀なり。

(二) 岩石の組織結晶質の程度高く、石英斑岩・石英粗面岩の如き岩石より成るもの多し。

(三) 單に熔岩のみより成る。

(四) 一塊の山嶽を形成し、塊狀をなして大抵孤立す。

(五) 高き山背を爲して多少線狀に延長し、熔岩

【複火山】

噴火口内に更に新しき新噴火口を生じ、二重若くは三重の圓錐形をなす火山を複火山と云ふ。

〔41 陸士〕

【單火山】

火口に變化なく、整然たる圓錐形をなせる火山を單火山と云ふ。

〔41 陸士〕

【寄生火山】

火山の山腹若くは麓に新火口を生じて、小火山を作る時は、之を寄生火山と云ふ。

〔41 陸士〕

【火口湖】

火口内に水を湛へて湖水を造ると、吾妻山の

五色沼の如きものを火口湖と云ふ。

〔41 陸士〕

【火口瀨】

溪流の火口壁を破りて流出するもの、阿蘇の白川の如きを火口瀨と云ふ。

〔41 陸士〕

【火山活動の状態】

火山噴出の動機となるものは、地下に於ける水蒸氣の鬱積にして、其張力は遂に地殻の一部を破り、鳴動を與へ、地震を起し、其粉碎せられたる岩石の破片は、水蒸氣と混じて高く空中に瀰り、満天暗黒、電光其間に閃き、又氣壓に激變を來して暴風を伴ふことあり。之に次ぎて灼熱せる熔岩噴出し、其灰雲に反

照せる状は、宛も天を焦すが如くにて、天明三年淺間山の活動の如きは、此種の噴出の激甚なるものなりしなり。

〔38 東高師〕

【火山の噴出物】

火山噴出物は之を分ちて左の三とす。

熔岩

地球内部の熱の爲岩石熔解し、流動體となりて、火口より流出するを熔岩と云ふ。

氣體

水蒸氣其他亞硫酸・硫化水素・アンモニア等種々の瓦斯を噴出す。彼火口より昇騰する雲の如きものは、主として水蒸氣にして、所謂烟

にあらず。

火山灰

熔岩の噴出昇騰し、後灰塵となりたるものを火山灰と云ひ、石礫大のを火山礫と云ひ、彈大のものを火山彈と云ひ、延て細絲の状を呈するものを火山毛と云ふ。

〔39 専門〕

【地球上火山分布の状態】

火山は地皮の弱點、或は地皮の罅裂のある所に噴出するを以て、多くは脈狀に分布し、所謂火山脈をなす。又火山は皆島上又は海岸附近にありて、大陸の内部にあると稀なり。是即ち火山は地盤の弱點に噴出するものにて、

此弱點は地盤に大龜裂の存する所なればなり。而して現今大陸の縁邊及其諸列島は、即ち地盤の大龜裂線に當る所なり。

〔34 東高師〕

【間歇泉】

温泉が時期を定めて噴出するを間歇泉と云ふ。伊豆の熱海温泉の如き其一例なり。

〔35 海兵〕

【地震の原因】

地震の原因は之を分ちて左の三とす。

火山地震

火山の活動激烈なる際に起るものにして、其震動は比較的大ならず。

陷落地震

地下水の浸蝕によりて地下に空洞を生じ、爲に上層の陷落を來して、局部に震動を起すものなり。

斷層地震

地熱放散して地殼收縮する結果、斷層を生ずるに伴うて起るものなり。

〔32 海兵・35 陸士・35 海機〕

【地震の種類】

火山地震 陷落地震 斷層地震（地亡地震）

濃尾震災の原因は斷層地震なり。

〔38 海機・43 長高商〕

【地亡地震の原因】

二七九

地入り地震は、地球の外部を構成する地殻に裂罅を生じ、之に沿ひて地盤の沈るより起るものなり。
〔31五高〕

【造山力】

地球が漸く地熱を失ひ、次第に冷却して其容積を減ずる結果、地殻の各部が地球の中心に向ひ収縮する力は、分れて垂直・水平の二力となる。此後者は横壓力となり、地殻を押し、其表面に凹凸を作る。此力を一に造山力と云ふ。
〔42専門〕

【富士火山脈の生じたる原因】

樺太山系と支那山系とが、相對曲連接する處に、地熱は劇烈なる噴火作用を逞くし、日本

第一の名山たる富士を始めとして、其他多くの高峰を迸出せしめ、所謂富士火山脈を生じたり。
〔31五高〕

【阿武隈山脉・赤石山脈・富士火山脈の成因の比較】

阿武隈・赤石二山脈は、海洋の降陥により生ずる横壓力の爲に、形成せられたる構造山脈にして、富士火山脈は地殻の裂罅に沿ひ、點々噴出して一山脈をなせしものなり。
〔42東高師〕

【陸地昇降を證する事實】

地殻褶曲の變動は、其創成の際より恒に絶ゆることなく、今尙繼續するを以て、陸地の昇降

を生ず。其隆起の跡は、今日の海岸より隔たれる内地に汀線の痕跡を認め、海産生物の遺物を發見し、或は昔時の沙濱が今は段丘となりて、存在する等の事實によりて知るべく、其陥没の證は、陸上建築物若くは森林の遺趾又は泥炭層等を水中に發見し、或は淺海にあらざれば棲息する能はざる珊瑚を、深海の底に得たるによりて、説明するを得べし。
〔35各高等〕

【流水の地面に及ぼす作用】

流水は或は破壊的に出て、浸蝕作用となり、或は建設的に働きて沈積作用となり、又兩者の中間に立てる運搬作用となる。山嶽の間を

流るゝ時は浸蝕と運搬との作用なるが、平原に出づれば、水流緩慢となり、土砂を水底に沈積し、時に流域を變ぜしめて新地を造り、洋海に入れば、齎し來れる砂泥を沈積するなり。
〔42専門〕

【浸蝕作用】

河水・雨水等が、岩石其他の地物に作用して、其地物が之が爲に、少しづつ、破碎せられ、遂には原形を失ふに至るとあり。之を浸蝕作用と云ふ。土柱・石門等の奇觀は、皆此作用の結果なり。
〔34東高師〕

【水蝕作用】

浸蝕作用に同じ。
〔39専門〕

【石灰洞】

石灰岩より成る地層が、地下水の爲に溶解せられて、空洞を生ずるとあり。之を石灰洞と云ふ。但馬の玄武洞・アメリカ合衆國のマンマス洞の如きものは是なり。往々鐘乳石・石筍等を其中に發見するとあり。〔33 東高師〕

【氷河の成因及作用】

高山又は高緯度の地方にありては、四時白雪の絶ゆることなく、此等の積雪は自己の壓力により、粒々相癒合して遂に氷塊となり、山腹の傾斜に沿うて徐々に移動し、所謂氷河を成す。氷河は普通の河流と同じく、流るゝ際に岩石を摩擦して之を下流に運搬し、其中に含有

せる岩石を堆積する作用をなすものなり。

〔41 海兵・44 長高商〕

【氷山の成因及作用】

陸地より流るゝ氷河の末端の、海中に浮遊するものが氷山なり。氷山は巨大なる岩塊をも乗せて、遠距離まで運搬し來り、其融解する時之を海底に落すを以て、年々氷山の流れ來る海底は、此沈積物の爲漸次淺くなる傾向を有するあり。又氷山は低緯度の地に流れ來り、海客に往々危険を及ぼすとあり。

〔32 海兵・44 長高商〕

【風化作用】

岩石其他の物が、温度の變化、空氣中の水蒸

氣、酸素瓦斯、炭酸瓦斯等の作用、水の凍結、雨水の作用等の諸原因によりて、大氣の爲霽爛崩碎する作用を名けて風化作用と云ふ。

〔34 東高師・40 専門〕

【珊瑚島の成因】

珊瑚島の成因に就き、ダーウィン氏は陸地沈降説を以て説明して、珊瑚は淺海に生活する動物たるに拘らず、猶其遺骸を深處に見るを得るは、是其基礎をなせる地盤の漸次下降せるによるものにして、其成生の始にありては岸礁たりしもの、次に堡礁となり、最後に環礁を造るに至りしものなりと言へり。然れども近來アガシ・マルレー等は之に反して、珊

瑚島の所在は、必ずしも土地沈降の處のみに限らず、却てフィジー島の如き、隆起の跡ある處にも存在し、要するに大陸の一部若くは島嶼が、海水に浸蝕せられて、今は海中に淺き臺地をなせる處に生ぜるものなりと言ひ、かく珊瑚島の成因には諸説あり。〔31 海兵〕

【岩石】

地殻を構成する物質を稱して岩石と云ひ、山嶽に露出する巨岩も、平野を蔽へる砂礫も、苟も其地殻の成分たる以上は、其質の硬軟如何を論ぜずして、皆此名稱の下に總括せらる。其成因により、火成岩・水成岩・變成岩の三種の區別あり。

〔33 東高師〕

【山嶽の成因】

山嶽の成因に四種あり。

火山

地球内部の地熱の爲に、噴出したる岩漿が堆積せるものなり。

褶曲山

地球收縮の爲地表に皺襞を生じ、遂に隆起して山嶽となれるものなり。

斷層山

地殼の一部が、其裂罅に沿うて或は陷落し、或は隆起する時は、一方の地は他に比して高く聳ゆるに至るものなり。

水蝕山

水蝕の作用甚しくして、谿谷を造ると深ければ、其間に挟まれたる部分は、残りて山嶽をなすなり。〔33東高師・33陸士・35陸士・38陸士・39専門・41東高師〕

【斷層】

地熱放散して地殼收縮する結果、裂罅生じ、地殼の一部之に沿うて其位置を變ずるを斷層と云ふ。即ち地層の喰違ひなり。〔39専門〕

【斷層山脈】

地殼に裂罅を生じて斷層を造り、土地の一部が地面上に突出するとあり、又地下に陷落するとあり。前の場合には其突出せし部分、後の場合には其跡に残りし部分は山となる、此等

の宏大なるを斷層山脈と云ふ。〔43東高師〕

【谿谷の成因】

谿谷は地皮の褶曲、或は地質の構造によりて形成せらるゝものあれども、多くは河水と共に流轉する砂礫が、兩岸及河底と摩擦して、之を浸蝕せしが爲に生ぜしものなり。谿谷の山脈に平行せるものを縱谷と云ひ、之を横斷せるものを横谷といふ。

〔35東高師・37陸士・39専門〕

【峽灣】

土地の沈降により山脈の間の支谷が海水に充たされたるにて、ノルウェー及スコットランドの海岸の如く、絶壁をなせる海岸の細長く

陸地の中に彎入せるものを云ふ。〔41神高商〕

【河道の屈曲及變遷の理由】

河水の流下するや、成るべく抵抗物の少き處を選ぶが故に、流向屈曲するを常とし、殊に平野に其著しきを見る。河流の生じてより、未だ多く年處を経ざるものありては、其谷の兩岸急斜して、谷幅は河道と相等しく、其間亦寸地の農耕住居に適するものを餘すことなし。されど屈曲せる河流にありては、其流走の速度最大なる處は、中流より外側に偏して、其衝に當る處は浸蝕最も甚しく、内側の地は却て土砂の沈積を見るが故に、河流の久しく歲月を経過せるものありては、河道屈曲の

爲に、谷幅は次第に擴げられ、河流に沿うて廣大なる平坦地を造り、村落此處に興るべし。其河道の屈曲甚しきものは、其彎曲相密接し、遂に相連絡して河道を短縮せしむるとあり。北海道の河川には其例頗る多し。

[42陸士]

【河域】

河系に水を供給する所の土地を、其河域又は灌域と云ふ。即ち一河の本流・支流等の流るゝ地域なり。

[31海兵]

【分水界】

相隣れる二河流の灌域を別つ所の境界を云ふ。即ち二河流の水の分るゝ所なり。例へば

奥羽の中央を走る中央火山脈(奥羽山脈)が、此地方の諸水の分水界たる如し。

[31海兵・33四高・41海機]

【砂嘴及潟の生因及生成の順序並に其實例】

砂嘴及潟の生成の順序は、先づ磯波が海底の砂を陸上に上げ、風更に之を運び、風若し障礙物に會して、其運動を妨げらるゝ時は、土砂は其蔭に残りて砂堆を成す。之を成因の第一期とす。其砂堆が風向・潮流の方向等により、相連りて海濱に長堤を築き、其長堤漸次内地に向て進行し、其内部に海水圍まれて湖水を成す。之を第二期とす。其高さ百尺に達し、樹

木雜草繁茂し、其位置全く確定す。之を第三期とす。天橋立は砂嘴の適例にして、八郎潟は潟の實例なり。

[41水産]

【盆地の成因】

山嶽若くは臺地によりて、圍まれたる平坦の地を盆地と云ふ。其成因或は風・水若しくは氷河の削磨により、或は又陷落により、或は爆裂により生ずるとあり。我國に於て甲府地方・近江地方は何れも盆地なり。

[37東高師・39専門・43陸士]

【湖沼の成因】

湖沼には地表に凹所を生じ、水の此處に集れる凹地湖と、元來凹所にあらざるも、堰塞せ

地理之部 地文學

二八七

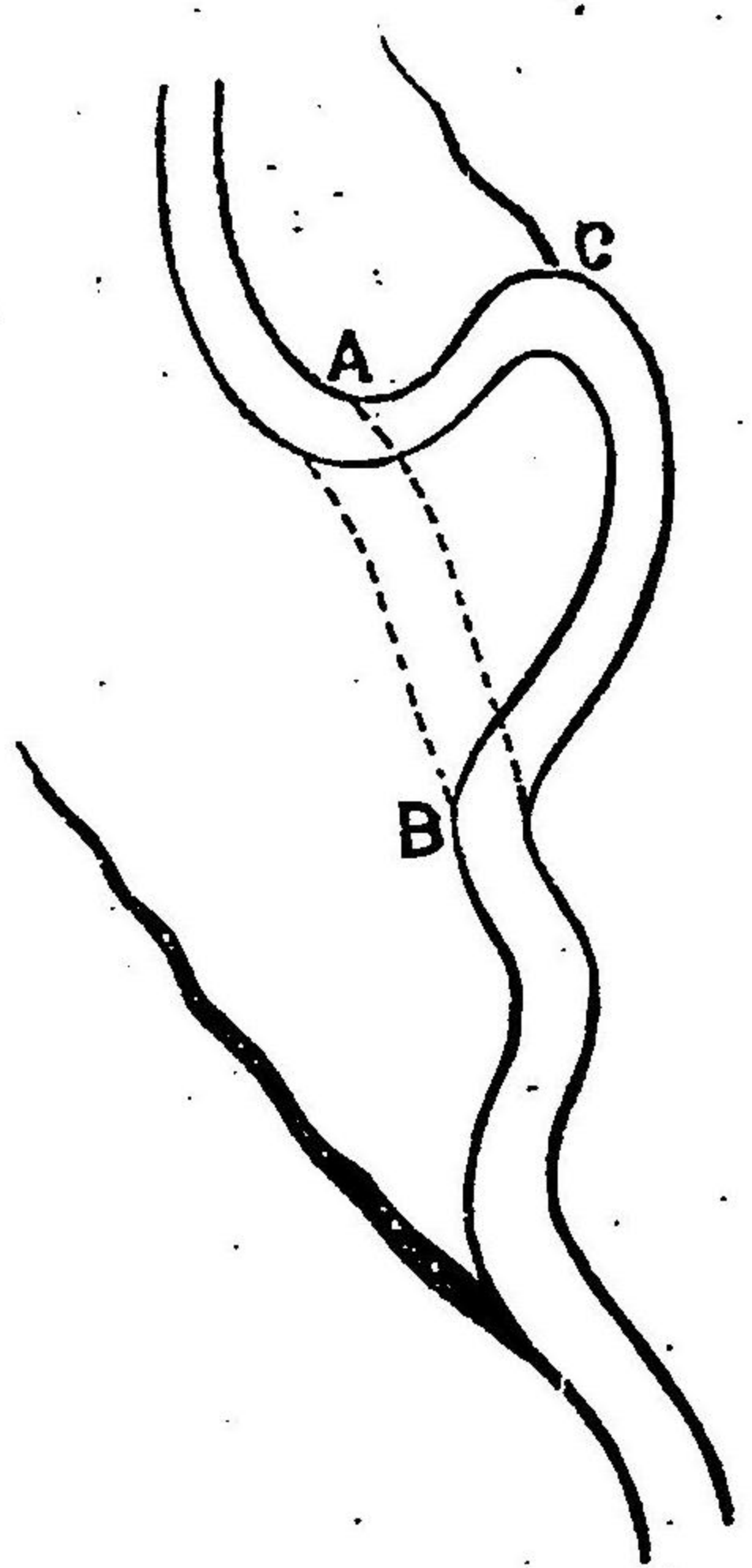
られて水の滯溜を來したる堰塞湖との二種あり。前者の成因には地盤の變動・汀線の變化・河水・氷河・風の削磨作用・火口内に水の湛へたる等にして、後者は火山の噴出物・氷河の堆石或は山崩れ等の爲、水流を止むるによりて生じ、或は河道變遷の爲に舊河道の残りて成り、又砂洲の發達により、尙珊瑚礁内に見る如き生物の構成せるものもあり。

[42専門]

【新月湖の成因圖解】

洪水其他の原因により、河流の彎曲(圖のA及B)を通じて新に河道(AB)開け舊時の彎曲せる河道(ACB)は湖沼として殘留するとあり。新月湖是なり。

[41二高]



【平原の成因】

平原とは海面より餘り高からざる高度にある、平坦なる地域の大なるものにして、其成因は大別して二種となすを得べく、即ち一は削磨によるものにして、一は堆積に基くもの是なり。山嶽の巍峨たるも、風雨に暴露すると久しければ、次第に平夷となるべく、河水

の滾々として流るゝも、土砂を沈積して歇まざれば、遂に廣野を造るに至るべし。尙此外平原の成因として海底の隆起・湖底の乾涸・火山の作用等もあるなり。 [40 東高師]

【特別の名稱ある世界の主なる平原及其特質】

プレイリー(北アメリカに在り)

ステップ(ヨーロッパ及アジアに在り)

共に樹木なく、廣大なる草原にして、牧畜に適す。

ツンドラ(ヨーロッパ及アジアに在り)

年内の大部分は土地深く凍結し、夏季に至れば表面融解して、卑濕なる沼澤地となり、馴鹿

徘徊す。樹木なく僅に蘚苔を生ずるのみ。

プスタ(ハンガリーに在り)

ハンガリー平原とも稱し、ドナウ河の流域に在りて、地味肥え農牧盛に行ける。牧畜用の釣瓶到る所にあるを特色とす。

リアノス(南アメリカに在り)

オリノコ河の流域にして、灌木を生じ、平時砂礫の地多けれども、雨季には雜草一時に繁茂す。

セルバス(南アメリカに在り)

アマゾン河の流域に屬し、喬木密生し、蔓草之に寄り、爲に天日尙暗き所あり。

パンパス(南アメリカに在り)

地理之部 地文學

アンデス山脈よりラプラタ河に至る大平原にして、丈餘の牧草常に茂り、天然の好牧場たり。 [44 山高商]

【三角洲の成因】

河流の海に注ぐ所に、流水の運搬したる土砂が堆積し、砂洲を生ずる時は、河流は之に阻碍せられて幾多に分岐し、其處に恰も三角形を集めたるが如き、新陸地を形成すると屢之あり。之を三角洲又は三稜洲と云ふ。著名なるはエジプトのナイル河、北アメリカのミシシッピ河、インドのガンガ河の河口にあり。我淀川の三角洲は、大阪市及其附近の地に在りて、木曾川の河口にある長島其他の小陸地

は、此川の三角洲なり。

〔30〕高・37陸士・37海兵・39海機・40長高商・41山高商

水界學

【海水の溫度】

洋海表面の溫度は、緯度によりて異なり。赤道に於ける二十五度より、極地に於ける零下乃至二度の間にあれど、表面以下海水の大部分は寒冷にして、四度乃至零下二度の間にありて、地球上至る處大差なし。蓋し太陽の光と熱とは其影響する處約三百米以内なるが故に、深海は暗黒寒冷にして、晝夜・夏冬の別なきなり。又高緯度の海水は、其表面常に冷却して密度を増し、次第に深處に沈み、且徐

々に低緯度の海中に流れて、深海寒冷の一原因をなすなり。〔39専門〕

【海水運動の原因】

海水は靜止するとなし、常に動搖するものにて、波浪・津浪・潮汐・海流等の如き是なり。大氣の動搖により起るものは波浪なり。火山の破裂及地震又は氣壓の降下によるものは津浪なり。又日月の爲牽引せられて生ずるものは潮汐なり。尙風の爲起る運動は海流なり。

〔32海機・35海機・37水産・39海機〕

【津浪と海嘯との區別】

津浪と海嘯とは、唯漢語と邦語との異なるのみにて、實際に於て同じく、共に火山の破裂及

地震より起り、又氣壓の降下によるとあり。

〔39水産〕

【海流】(洋流)

海水が一定の方向に流動する運動を海流と云ふ。極地方より來る海流を寒流と云ひ、赤道地方より來るものを暖流と云ふ。

〔37海機・37陸士・42山高商〕

【海流の種類】

海流に暖流・寒流の二種類あり。暖流は孰れの大洋にても赤道の兩側にありて、其兩岸の大陸に沿うて流るゝ溫暖なる海流にして、寒流は兩極地方に起り、赤道地方に向ひて流るゝ寒冷なる海流なり。〔39陸士・43海兵〕

【海流の起因】

海流の起る主なる原因は風なり。蓋し風は久しく海面を連吹すれば、摩擦によりて其運動を始め、水の表面に傳ひ下層に及ぼし、遂に海水は風の方向に流るゝに至る。風の外降雨・蒸發の多少・水溫の高低・比重の差異・地球の自轉等は其副原因となる。〔33海兵・39東高師・39水産・39陸士・40水産・42山高商・43海兵〕

【世界の主なる海流】

暖流
日本海流(黒潮) 北赤道流 南赤道流 赤道
反流 メキシコ灣流 ブラジル海流 マスカ
レン海流 カナリア海流 アンチルス海流

東オーストラリア海流 カリフォルニア海流

寒流

千島海流 樺太海流 リマン海流 ラブラド

ル海流 東グリーンランド海流 ヘルー海流

南水洋流 西オーストラリア海流 ベンゲラ

海流 西風皮流 [39陸土]

【大洋中に於ける主なる海流及其

原因竝に影響】

海流の起る原因は主として風なり。海流の中
暖流の主要なるは日本海流及メキシコ湾流に
して、其温度は附近の海水に比して高く、大
に氣候を和ぐ。寒流の著しきものはラブラド
ル海流及親潮にして、其流るゝ附近の土地を

寒冷ならしむ。

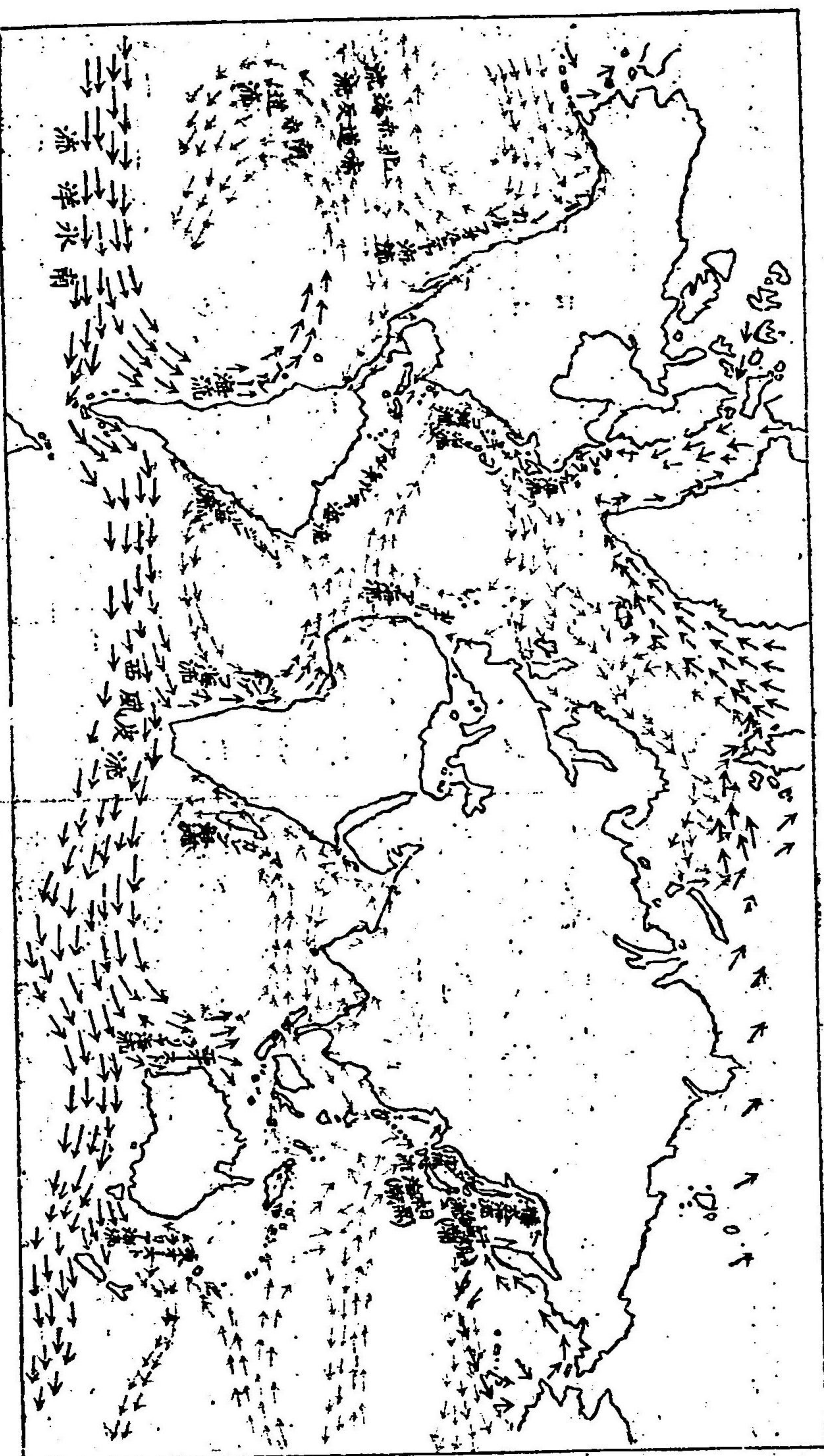
[33 郵電]

【海流の我國温度に及ぼす影響】

我國附近の海流中、暖流たる黒潮及對馬海流
の温度は、其周囲の海水より四乃至五度高き
を以て、南日本に於ては東岸は西岸より氣温
高し。又寒流たる親潮及樺太海流は寒冷なる
を以て、其附近の温度を低め、北日本に於て
は東岸は西岸より氣温低し。 [32 二高]

【海流の研究に浮標を用ふる理由】

空壇中に年月等を記入し、海中に投ずれば、此
壇は漂流して或地に至るべし。即ち其着せる
地によりて、海流の方向等を知り得るなり。 [41 水産]



【世界圖の洋流及海流の記入】 [30 東高商]

【海流の氣候に及ぼす影響】

海流の爲氣候は著しく變化を受くるなり。例へばヨーロッパの西北部は、大西洋を横きり來る暖流メキシコ灣流の爲、緯度の高きに似ず溫和なり。之に反して北アメリカの東岸は、寒流北より沿岸を洗ふを以て、比較的寒冷なり。

〔37海機・37早太〕

【メキシコ灣流】

大西洋に起る暖流の有名なるものにして、メキシコ灣よりフロリダ海峡を出て、北アメリカの東岸に沿ひて東へ轉じ、二分して一はアフリカの西岸を洗ひ、一は遠く北東へ進みて北極洋に入る。此海流は極めて溫暖にして、

其過ぐる所の氣候を和げ、ヨーロッパ各國

が、其緯度の割合には溫暖にして、人文の發達せるもの、此海流に負ふ所少らず。又此暖流が寒流と衝突する所は、水産物豊富にして、海藻の如きも亦此暖流が通過する所に生ず。

〔41四高・44海機〕

【赤道反流】

赤道の兩側に沿ひて西流する、所謂赤道流の間に在りて、恰も赤道無風帯に當る處には、赤道流と反對方向に流るゝ海流あり。之を赤道反流と云ふ。

〔31海機〕

【我國近海の海流】

我國近海には暖流と寒流との二海流ありて、

氣候・生物の分布、竝に船舶の航行に影響を與ふると少らず。暖流には黒潮ありて、臺灣の東

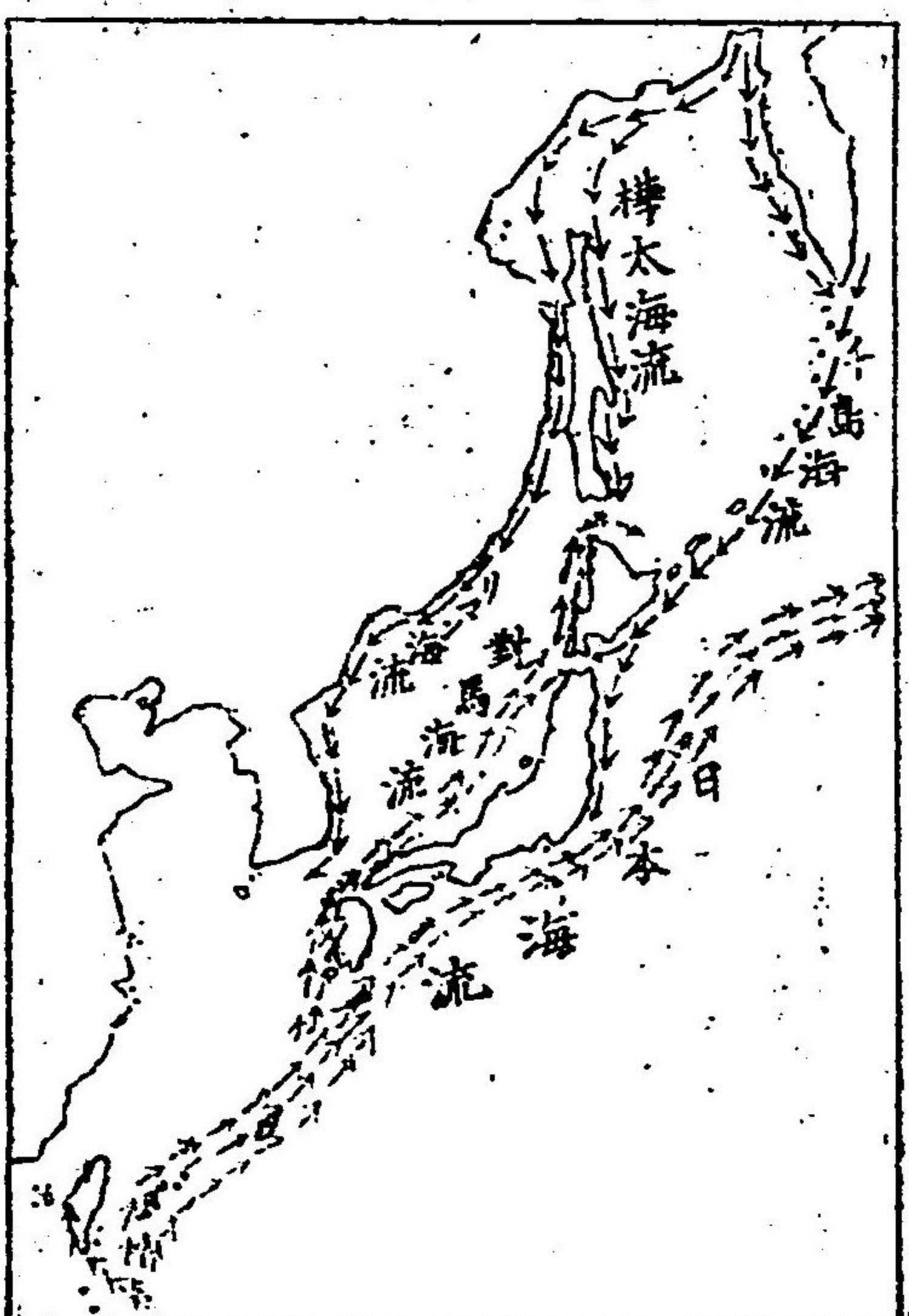
側に沿ひて流れ、二分して一は對馬海流となり、日本海に入りて本州の北西岸を北上し、本流は本州の南岸を洗ひつゝ東に轉じ、西風に驅られて北アメリカの岸に達す。寒流には千島海流(親潮)最も著はれ、カムチャツカ半島附近より千島列島に沿ひ、北海道の東南岸を洗ひ、本州の東岸を流れて金華山沖に達す。此外オコック海より樺太島の東岸に沿ひて、宗谷海峡に至る樺太海流、同じくオコック海より日本海に入り、アジア大陸の東岸に沿ひて、朝鮮海峡に至るリマン海峡等あり。

地理之部 地文學

〔32二高・40蠶業・40東高商・41陸士・41七高・42商船・43海經〕

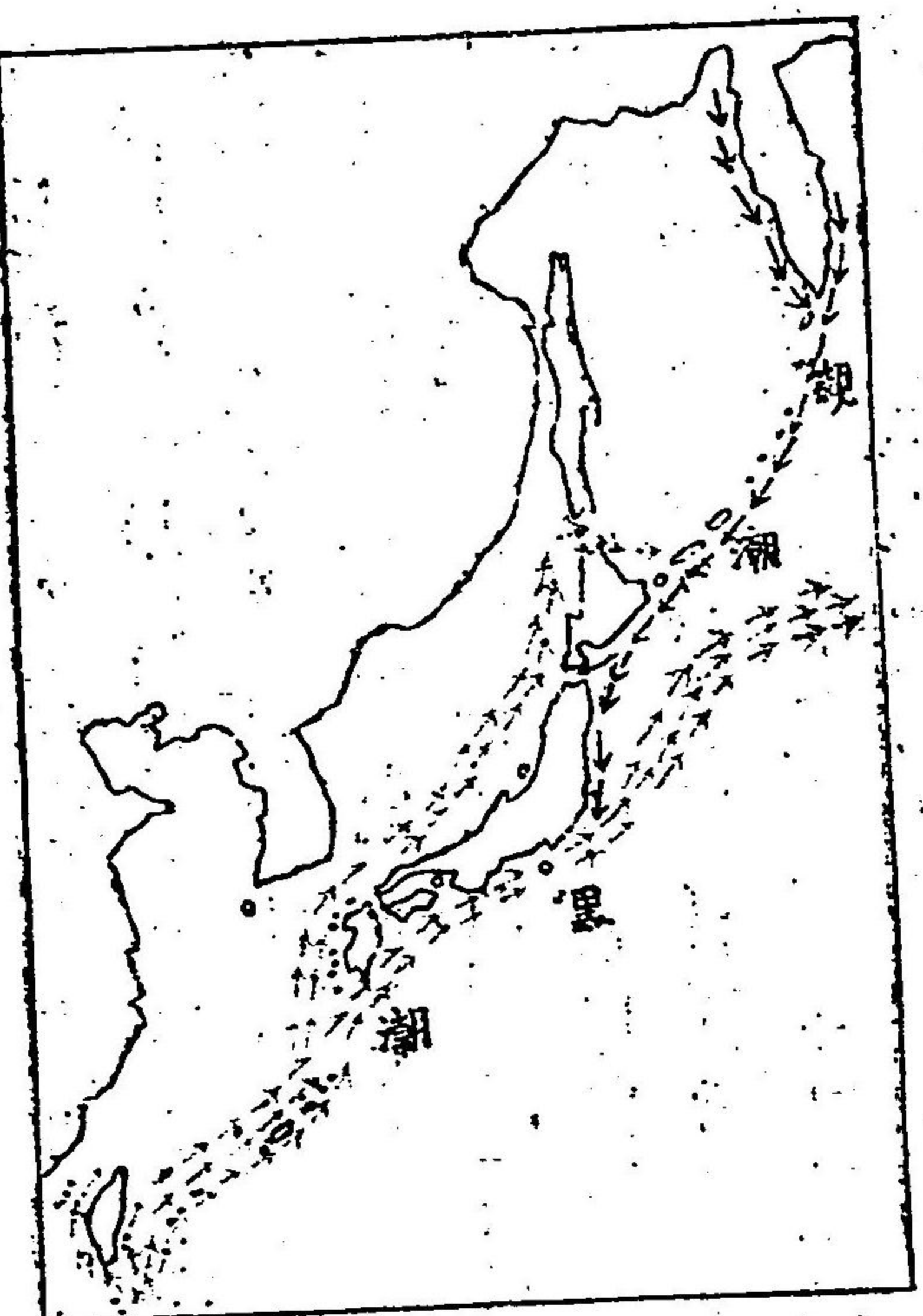
【我國近海の海流圖示】

〔42各高等〕



【圖中に親潮及黒潮の位置記入】

〔35 陸地幼〕



【樺太近海の海流】
樺太海流

樺太の東岸を洗ひて南下する寒流にして、片岡岬に至りて暖流に合し、其一派は南西に流れ、宗谷海峡に入りて暖流と合す。

リマン海流

樺太の西岸に沿うて南下し、日本海に入り、南西に流るゝ寒流なり。

対馬海流

我國東北部の西岸に近く北上し、樺太の南端に近き所に於て、樺太海流と衝突する暖流なり。
〔40 水産〕

【黒潮】(日本海流)

太平洋中の暖流の一にして、暗藍色を帯び、其温度は附近の海水に比して、高きを四度に及

及ぶ。フィリピン群島の邊より起り、臺灣・琉球の諸島を洗ひ、分れて二派となり、本流は本州の太平洋沿岸に沿うて鹿島洋に到り、折れて東に向ひ、北アメリカの西岸に達し、南より西に轉じて元に還る。其一派對馬海峡より日本海に入り、我國裏面の海岸を洗ひ、之に濕氣と溫暖とを供給するものを對馬海流と稱す。
〔36 東高師・38 名高工・41 四高〕

【對馬海流】

對馬海流は黒潮の支流にして、琉球列島の中間にて分岐し、九州の西岸に沿ひて、對馬海峡より日本海に入り、本州の北西岸を北上し、其一支は津輕海峡より太平洋に出て、親潮と

合し、他は北海道の西岸に沿ひ、宗谷海峡より更にオコクク海に入る。此海流は我國の氣候に多大の影響を與へ、本州東北部日本海沿岸の比較的溫暖なるは之が爲なり。
〔41 四高〕

【親潮】

千島海流とも稱し、カムチャツカ半島附近より千島列島に沿ひ、北海道の南東岸を洗ひ、本州東北部の東岸を流れ、金華山沖に至る寒流なり。概ね二度半の温度を保ち、附近の氣温を低からしむ。鮭・鱒・鱒・鰻・鰩等の魚類・海獸此内に住し、昆布等の海藻此中に生じ、我國の水産業に利する所多し。
〔41 神高商・41 四高〕

【黒潮の起點及其流過の方向】

黒潮はフィリピン群島の邊より發して、臺灣の東を流れ、分岐して二派となり、本流は我國の東南海を過ぎ、伊豆七島を横斷し、北緯四十五度の邊より東へ折れて、北アメリカの西岸に至り、漸次南より西へ轉じて還原す。其一派對馬海峽より日本海に入り、我國裏面の海岸を洗ふものを對馬海流と云ふ。

〔31海機・34海兵〕

【黒潮及親潮の進路】

黒潮は臺灣の東側に沿ひ東北に流れ、琉球の沿岸を洗ひ、茲に二分し、其支流は對馬海峽を経て日本海に入り、本州の沿岸に沿うて東北に向ひ、其一支は津輕海峽より太平洋に出

て親潮と合し、他は北海道本島の西岸を北走し、宗谷海峽より更に進んでオコック海に入る。之を對馬海流と云ふ。本流は九州・四國・本州の東南を流れ、犬吠岬附近より東北の洋中に轉ず。親潮はカムチャッカ半島の附近より千島列島を洗ひ、北海道の東南を經、二派に分れ、一は津輕海峽に向ひて黒潮と會し、他は本州の東岸を南流し、犬吠岬附近にて黒潮に會し其跡を絶つ。

〔38海機〕

【海流の我國に及ぼす影響】

海流は氣温・雨量等に影響する事多く、我東北地方の西岸の東岸よりも氣温高きは全く此に起因し、又我國の雨量は黒潮暖流と大なる關

係を有するものにして、所謂多雨の地は大抵此海流の本支流の衝に當るもの、是蓋し海流の上を吹く風が、割合に多量の温度を含有するに由る。尙産物の上にも影響を及ぼすこと少らず。

〔42各高等〕

【黒潮と我國氣候との關係】

黒潮の本流は、我國の氣候に影響を與ふると甚だ大ならざれども、其支流對馬海流は日本海沿岸を洗ひて、之に濕氣と温暖とを供給し、大に其氣候を中和す。

〔33陸志〕

【海流の我國氣候に及ぼす影響】

寒流の流るゝ所は寒冷にして、暖流の洗ふ所は温暖なるは自然の現象なり。然れども我國

の海流中暖流即ち黒潮の本流は、我國の氣候に影響を及ぼすと少く、却て支流對馬海流並に寒流の親潮は其影響を及ぼすと大なり。即ち對馬海流は日本海に入りて我國北西岸を洗ひ、而して冬期本邦の卓越風は恰も北西風なるを以て、大に我國の北西諸國の嚴冬を調和し、且大に其降水量を増加す。又寒流親潮は千島に沿うて南西に流れ、北海道の東南部本州の東部を洗ひ、夏期に於て特に其温度を降下し、我國の南岸を洗へる黒潮の本流は、支流よりも流域廣く、熱度も高けれども、冬期には北西風卓越して吹き、暖流上の空氣を陸地に來らしめず、夏期には南東の風卓越して

吹くも、此期に於ては陸地は既に甚しく熱し居るを以て、之を熱する能はず。されば其陸地の温度に及ぼす影響は殆ど皆無といふも可なり。然れども其降水量に及ぼす影響は少らず。即ち夏季の東部海岸に雨量の多きは、主として此海流に起因す。

〔36海兵・38長高商・42各高等〕

【我國近海の海流の産物に及ぼす影響】

我國の近海は寒・暖二流を受けて、水産に富めると世界に比少く、世界三大漁場の一と稱せらる。北海道・樺太等寒流の流るゝ所には鱒・昆布等に富み、河川には鮭・鱒頗る多く、千島

の近海には海獣の産あり。暖流に沿へる所には鱈・鯉・鯛の産多し。海流は右の如く水産物に影響すると大なるが、尙雨量を豊富にし、植物の生育に適せしめ、農産を富ましめ、殊に森林の繁茂せるは與て力ありと謂ふべし。

〔38長高商〕

【潮汐の起因】

潮汐の起因は太陽及月の引力と地球の遠心力となり。即ち地球表面の月に面する處にありては、其引力を受くると最大にして、之に反する遠心力に勝ち、爲に海水膨脹して満潮を來し、之に反して月を距る最も遠き處にありては、月の引力最小にして、爲に遠心力は之に勝

ち海水此處にも亦膨脹して満潮をなす。而して二者の間にある處は、海水最も低落して干潮をなすべし。即ち海面上の某點は月に面する時と之に背く時とに、一日二回の満潮を見るなり。又太陽の引力の影響を及ぼす場合は、新月満月の時には、太陽と月とは地球に對し同一の方向に來るが故に、満潮最も高くして、所謂大潮を生じ、之に反して上弦・下弦の際には、最も低くして、小潮を來すなり。

〔31海兵・34郵電・37海機・42山高商〕

【潮汐の満干及大潮小潮の理】

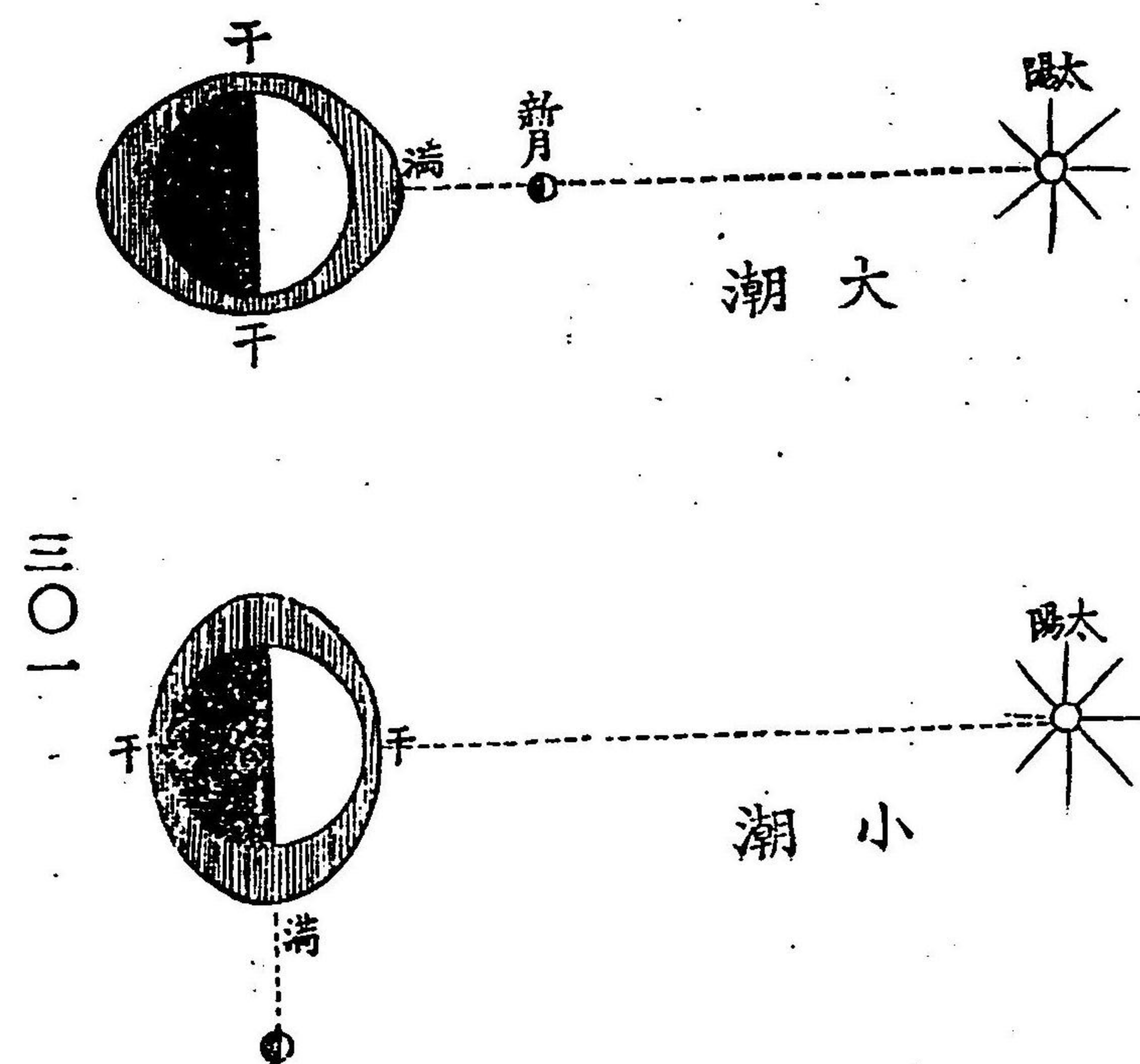
〔35海兵〕

【大潮小潮の起因】

地理之部 地文學

前々條を見よ。

〔42海機〕



三〇一

【大潮】

満月或は新月の時、即ち太陽と月とが同じ直線内にありて、地球を引く時に生ずる潮汐を云ふ。此時の潮汐は、海水の漲起すると平常よりは大なる故に之を大潮と云ふ。

[40 専門]

【潮汐・海流・潮流の區別】

潮汐とは大洋の水が太陽と太陰との引力により、凡そ一日二回の漲落をなすものにて、海水の一種の波動なり。海流とは海中にて恰も陸上の河の如く、海水が一定の方向に流動する所の運動を云ふ。潮流とは狭長なる港湾等に於て潮汐の進退に際し、其港湾の海水が、外

洋と其運動を共にする事を得ず、爲に内海又は灣内の水面と外洋の水面と、其水面に高低を生じ、海水の流動を起すと成り。

[36 水産]

【三角江の成因】

河口に於て潮汐又は潮流の作用劇しき時は、三角洲を生ぜずして、河口は却りて濶大して、喇叭状をなす。之を三角江と稱す。イギリスのテムス河口の如し。

[40 長高商]

氣界學

【大氣の作用】

大氣は太陽熱を地表附近に蓄藏し、水蒸氣を分配し、又之を凝結して氣候を調和し、淡水を

供給し、生物を生育せしめ、又は之を分解し、尙風化作用をも營む。

[42 海經]

【地球上温度頒布の差異ある原因】
太陽の光線の直射する處は、斜に來る處に比すれば其熱量多くして、從ひて赤道は兩極より高温を有し、日中は朝夕より温暖なり。又水陸分布の不規則なるも其原因の一にして、之によりて生ずる定風・洋流は直接に各地の氣温に變化を與へ、地形の如何も之を左右すると尠からず。

[33 海兵]

【地面上の空氣の暖めらるゝ理由
及高處の低處より寒冷なる理由】
空氣は主として太陽の來射熱の一部と、地球

地理之部 地文學

の輻射熱とにより暖めらるゝものにして、容易に來射熱を透過するも、輻射熱を透過せざる（水蒸氣を多量に含む時は特に然り）を以て、空氣の地面に接する部分は、其上際より常に温暖なり。

[30 一高・33 海機]

【地面の高低により氣温の高低を生ずる理由】

氣温は氣圈を通過する太陽の熱線より、直接に得る所少くして、其大部分は太陽熱を受けたる水陸の表面より、輻射する熱線によりて、生ずるものなり。而して地球を圍繞する空氣は、下層は濃厚なれど上層は稀薄なるが、濃厚なる空氣は能く溫熱を保てど、稀薄なるは

温熱を含むと能はざるを以て、地面の高き程
気温低くなるなり。 [42長高商]

【高山の上の寒冷なる理由】

高山の上の寒冷なるは、上層の空氣の稀薄なるのみならず、土地の面積小にして、上層空氣の温めらるゝ事少きと、常に存在する上層氣流の爲に、空氣の轉換迅速にして、温められ難きに因る。蓋し上層の空氣の温めらるゝは、下層の空氣の如く地面よりの傳導によるもの少く、主として上昇氣流に因るものにして、此上昇氣流は膨脹と周圍の寒冷とによりて、頗る冷却すべければなり。

[33東高師・33海機]

【太陽の高度により地表の受熱に差異を生ずる理由】

太陽の高度小なれば、それだけ地表は太陽の斜射を受くるが故に、熱線は比較的大氣の厚層を經過せざるべからず。従て比較的多く熱を吸収せられ、且同量の熱を以て高度大なる時よりも、比較的廣き部分を射るとなる。是を以て太陽の高度小なる時は、地表の受熱少く、太陽の高度大なる時は、地表の受熱大なり。

[38専門]

【兩極地方が赤道地方より気温の低き理由】

気温は主として太陽より與へられたる地表の

熱によりて生ず。而して赤道地方に於ては熱線直射すれども、兩極地方に於ては斜射し、従て同量の熱を受くるに、兩極地方は赤道地方よりも大なる地面を以てすれば、反射の熱量は小となる。是を以て兩極地方に於ては赤道地方よりも気温概して低し。

[40海機・42長高商]

【海岸地方と内地との氣候相異の理由】

海岸地方は海洋の影響を受くると多く、其氣候夏は涼しく冬は暖にして、寒暑の差少く、所謂海洋氣候を有す。内地は山脈森林等の障害物ありて、海洋の影響を蒙ると乏しく、氣

地理之部 地文學

候激變し寒暑の差大なり。是陸地は熱を吸収し、又之を放散すると速にして、温度の高低從ひて亦大なれど、水面は之に反して、吸収・放散共に緩にして、温度の昇降亦甚しからざるとを以て、其影響によりてかく氣候の相異を生ずるなり。

[44小高商]

【大陸氣候と島嶼氣候との差異及其理由】

凡そ陸地は熱を吸収し、又之を放散すると速にして、温度の昇降從ひて亦大なれど、水面は之に反して、吸収・放散共に緩にして、温度の昇降亦甚しからず。されば大陸の氣候は、夏は暑氣強く冬は寒氣甚しくして、島嶼の近

く海洋に囲まれ、海洋の影響を受くると多く、夏は涼しく冬は暖かなるとは大に異なり。大陸氣候・島嶼氣候の差は、即ち之によりて生ずるなり。

〔33海兵〕

【海洋氣候と大陸氣候】

陸の位置海洋に近く、海洋の影響を受くると多く、寒暑能く相調和し、其差僅少なる氣候を海洋氣候と云ふ。之に反して大陸は熱を受くると速なるも、之を失ふとも亦速なれば、其結果寒暑の激變を生じ、温度の高低極めて大なり。かゝる氣候を大陸氣候と云ふ。

〔39専門〕

【同(等)溫線】

地球上同時に同溫度を有する地點を連ねたる線を、同(等)溫線と云ふ。

〔36海兵・40海兵・41海機〕

【氣候の寒暖を生ずる原因】

氣候は土地の位置により、其空氣の乾濕寒暖を異にするより起り、之が變動を來すものは其地の緯度・高低・潮流・風向・雨量の多寡・土地の廣狹・海洋の遠近等なり。故に緯度を同する土地と雖も、右等の數件を以て見れば、其寒暖も亦必ず同一のものにあらざるなり。

〔33陸士・34東高商〕

【山脈と海流との氣候に及ぼす影響】

山脈は風を遮り、且水蒸氣を凝結せしむるが故に、其位置方向等の如何は、大に其地方の氣候を變ぜしむ。又海流の中暖流の流るゝ地方は、温度高く雨量多く、氣候を和ぐれど、寒流に洗はるゝ地方は、温度低く又濕氣を供給すると少し。

〔31東高商〕

【山脈の方向の氣候に與ふる影響】

山脈は其方向により、或は寒風を遮り、一方をして他地方より溫暖ならしめ、或は暖風を斷ち、一方をして他地方より濕潤ならしむるものなり。概して東西に走る山脈は、其近傍の平地に關係して、北風を遮斷するものなり。

〔34郵電〕

【氣壓の變化及我國附近に於ける其分布】

氣壓は高距によりて變化し、富士山の頂上三千七百七十八米の處にては、夏季漸く四百八十兆乃至四百九十三兆を示す。而して大氣は上層に至るに従ひ次第に稀薄となるを以て、壓力遞減の割合は、上層にては下層に於けるが如く甚しからず。又氣壓の變化は温度と水蒸氣の含量とに密接なる關係を有し、温度増加すれば大氣稀薄となりて氣壓を減じ、水蒸氣多ければ其比重の小なるが爲に又氣壓を低下せしむべし。尙氣壓は時によりて變化し、我國にては一月又は二月の嚴寒の時に最も高

く、最低は暖くして濕氣に富める六月にあり。次に我國附近の氣壓は、アジア大陸の氣壓の影響を受け、冬季は西方朝鮮及シベリアに面する方に高くして、東方太平洋の方面殊に北海道の東海岸に低く、夏季は之と正反對なる現象をなすを見る可し。〔43陸主〕

【同(等)壓線】地球上同時に等氣壓なる地點を連ねたる線を、同(等)壓線と云ふ。〔40海兵〕

【低氣壓】一氣壓以下の氣壓を低氣壓と云ふ。低氣壓は空氣溫暖なる時に發生するものなり。即ち空氣溫暖の爲膨脹して稀薄となり、從て氣壓の

減少を來し、暴風・颶風等の原因となるなり。〔41海機〕

【風の起因】氣壓不同の處を生ずれば、大氣は其平均を求めんと欲して運動を起し、氣流即ち風を起すなり。〔32海兵〕

【風の効用】風は氣温と雨量とに影響を與ふると大なり。又風蝕・運搬及建設の三作用を有す。即ち風蝕は砂を岩面に擲ち、之を穿ち磨する作用にして、運搬的作用は火山灰、又は種子の如き物を、遠隔の地に吹き送る作用なり。次に建設作用は砂丘を築き、砂塵を吹き、窪地に集積

する等の作用なり。〔30一高〕

【バイスバロットの法則】

- 氣流に關する法則にして、
- (一)大氣は高壓の地より低壓の地に流れ、其風力は兩者の距離の大小によりて消長す。
- (二)其方向は地球自轉の影響を受けて、直線をなさずして螺旋狀をなし、北半球にては右へ偏し、南半球にては左へ偏す。〔35各高等〕

【朝なぎ・夕なぎの理由】

海と陸とは熱の吸収及放散の程度異なるを以て、氣壓に相異を生じ、日中は海軟風吹き、夜間は陸軟風吹く。然れども朝夕の二期は恰

も海陸兩地に於ける氣壓平均する時なるが故に、凡そ一時間餘の靜穩期あり。是即ち朝なぎ・夕なぎなり。〔34海兵〕

【たなぎ】

海岸地方に於て、海軟風と陸軟風との交代する時期には、一時無風の狀を呈す。之をたなぎと云ふ。〔35東高師〕

【海陸兩軟風の起因】

日中海中より陸地へ吹き送る風を海軟風といひ、夜間陸地より海上に向ひ吹く風を陸軟風といふ。是陸地は熱の吸収並に放散共に速なるにより、海上より晝間は低壓を覺え、夜間は之に反して高壓を生ずるが故に、此氣壓の

差異は大氣の流動を促し、日中は海上より陸地向ひて吹き、夜間は却て陸地より海上に向ひて吹くなり。〔31海機・35海機・44海兵〕

【地球の自轉と風向との關係】

風は高壓の地より低壓の地に向ひて流れ、其方向は同壓線に直角に吹くものなるが、地球は西より東へ自轉するを以て、北半球に於ては少しく右に偏し、南半球に於ては少しく左に偏するなり。〔36東高師〕

【貿易風の起因】

赤道地方は氣温高きが故に、大氣は膨脹して、爰に低壓部を生じ、兩極地方は之に反して高壓の大氣を有するが故に、兩者は其平均を保

三二〇
たと欲して氣流を起し、赤道地方より上昇する温暖稀薄なる大氣は、氣圈の上層を流れて兩極へ向ひ、極地より來る寒風は、下層を流れて赤道に來りて其缺を補ひ、氣圈の中に反對の方位へ向ひ、循環して流るゝ上下二種の氣流即ち風を生ず。然るに地球は絶えず西より東へ回轉するが故に、其影響を蒙りて上層の風は北半球にては西南風となり、南半球にては西北風となり、又下層の風は北半球に於ては北東風となり、南半球に在ては南東風となる。此下層の風を貿易風と云ふ。大洋中に於て、殊に其方向及吹く所の時期誠に確實にして、貿易の爲に航海する者に取りて、

便益を與ふると大なり。是即ち貿易風の名ある所以なりとす。貿易風は緯度三十度の邊より起るなり。〔30東高師・31海兵・34海機・34商船・35陸士・37海機・38海兵・40專門・41山高商・41六高・42海兵・42專門・44海機〕

【季候風の起因及其流行する地方】

水陸分布の不規則なる結果として、或る地區を限り、毎年起る所の一定の風を季候風と云ふ。北半球の夏には、アジア大陸に著しき低壓を生ずるが故に、之に向ひて集中する氣流を生じて、我國にては南又は東南の季候風となり、冬季は之と反對なる風を生じて、印度洋にては、夏季は南西風を生じ、冬季は北東

風を起すべし。又之と同じく、南半球にてはオーストラリアの附近に北西及東南の季候風を生ずるなり。〔35海兵・40陸士・41海兵〕

【我國に夏時南風多き理由】

北半球の夏には、アジア大陸に著しき低壓を生ずるが故に、之に向ひて集中する氣流を生じ、我國にては南又は東南の季候風となるなり。〔30東農大〕

【暴風の起因及其北半球に於て起る現象】

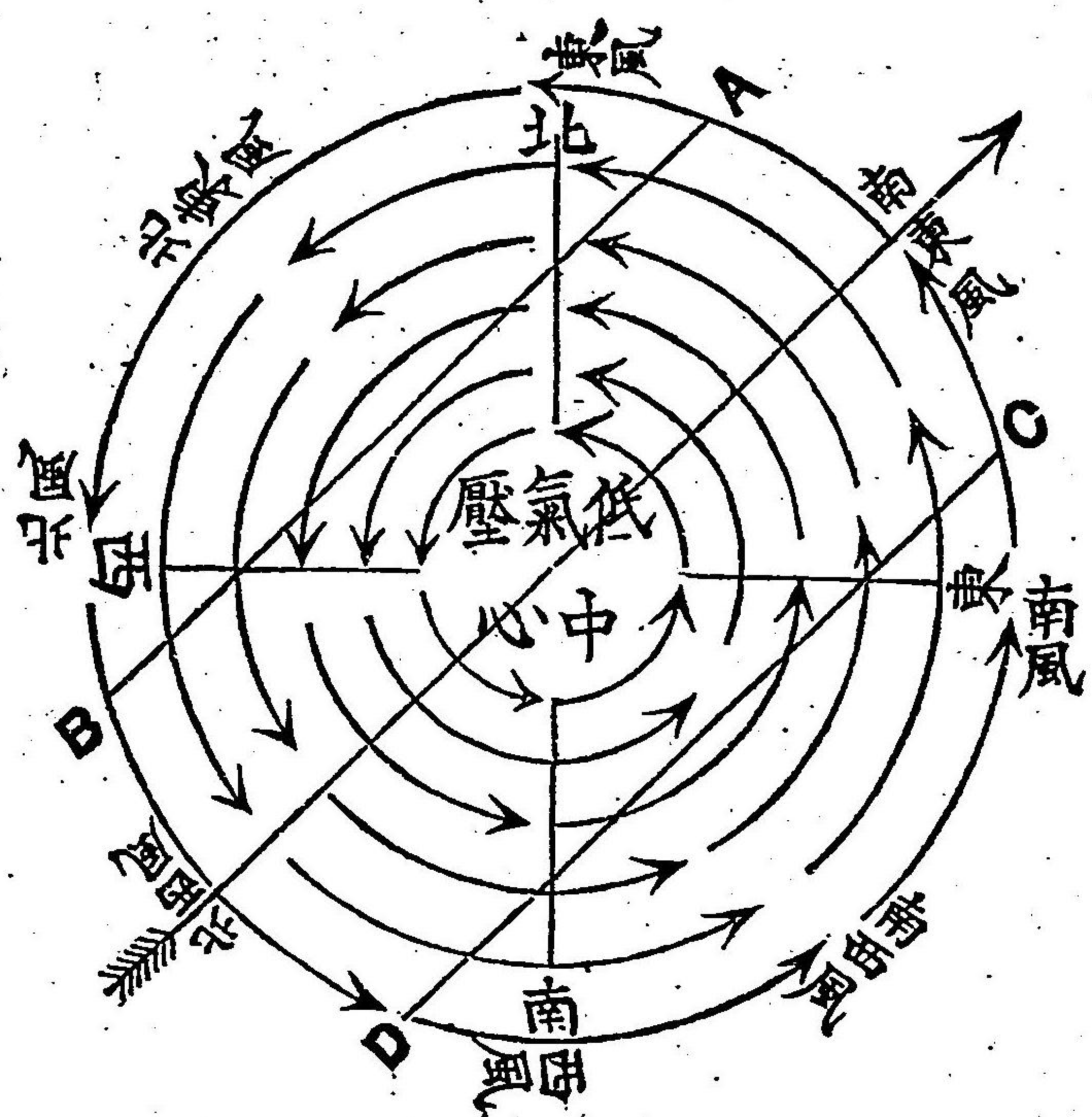
低壓急に生じて、其附近の高壓部より氣流集中する時は、此風は螺旋狀に進みて所謂旋風を起す。其猛烈なるものは之を颶風又は暴風

といふ。北半球に於ては其旋回の方向は時計の回轉と反對にして、又其中心は最初北西へ向ひ、漸くに東北へ轉ずるなり。而して其起るは多く季候風交代の時にして、黒潮及メキシコ灣流の流るゝ地方殊に著し。〔38水産〕

【我國にて二百十日前後の大風の大抵南東風に始まりて北西風に終る理由】

旋風は北半球に於て、時計の針の回轉と反對の方向に旋動するを以て、旋風中心の方位を知れば、其地風向の變轉をも知ることを得べし。即ち旋風中心の經過地(圖中羽箭の位置)ならんには、猛烈なる南東風を感じ、既にして中心區域

に入れれば風は頓に死し、只方向不定の顛動あり



て、多く南方より來襲す。〔30一高〕

【我國に於ける旋風多き季節】

我國に於て旋風多き季節は四・五月の候と九月の候なり。〔43海兵〕

【二百十日乃至二百十日前後に於て屢颶風の起る理由】

海洋に於て其最熱部即ち熱の赤道が、地理上の赤道を離るゝこと最も甚しき時季は、九月なるが故に、從て此季節に激しき低氣壓を生じ易し。これ二百十日前後に颶風の起る理由なり。〔32海機〕

【颶風の移動する状態及其法則並に颶風の一旦起れば容易に止まらざる理由】

るのみ、霎時にして中心區域の經過すれば、北西風と變じ猛威を逞うして終るべし。又A地に在りとすれば、初東風を感じ順次に北東・北と變じ、遂にB點に於て北風となりて終るべし。若し又C地に在りては南東風に始まり、南・南西・西と順轉し、北西風Dとなりて終るべし。我國に就て言へば、旋風中心は多く日本海を北東に向ひ進むを以て、其右側に當る本州各地は大抵南東風に始まりて、北西風に終ることは實験に徴し得べし。〔37海兵〕

【我國に於ける颶風の期節及其來襲する最多の方向】

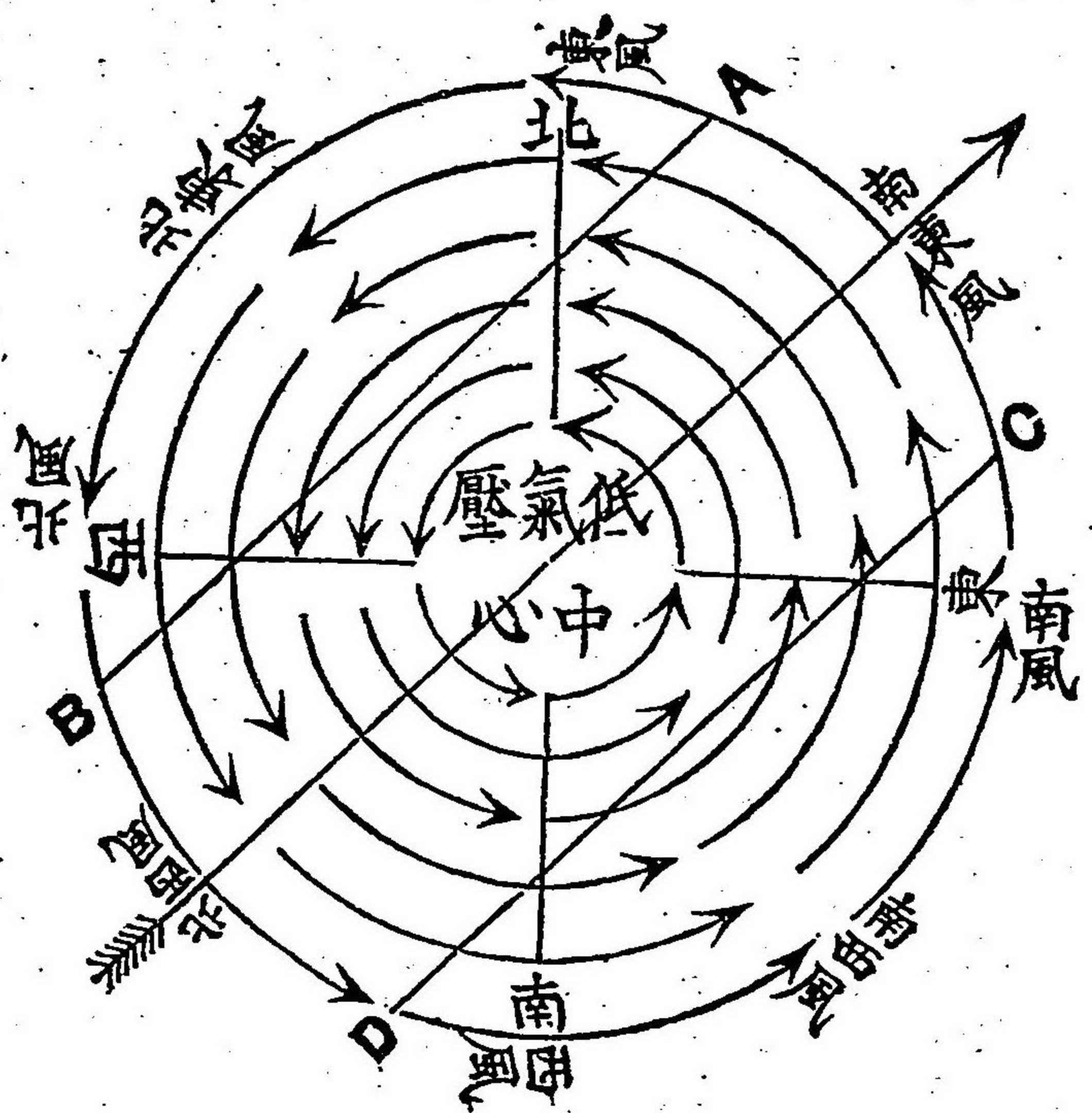
我國にて颶風の期節は毎秋二百十日の頃に

といふ。北半球に於ては其旋回の方向は時計の回轉と反對にして、又其中心は最初北西へ向ひ、漸くに東北へ轉ずるなり。而して其起るは多く季候風交代の時にして、黒潮及メキシコ灣流の流るゝ地方殊に著し。〔38 水産〕

【我國にて二百十日前後の大風の大抵南東風に始まりて北西風に終る理由】

旋風は北半球に於て、時計の針の回轉と反對の方向に旋動するを以て、旋風中心の方位を知れば、其地風向の變轉をも知ることを得べし。即ち旋風中心の經過地(圖中羽線の位置)ならんは、猛烈なる南東風を感じ、既にして中心區域

に入れれば風は頓に死し、只方向不定の顛動あり



て、多く南方より來襲す。〔30 一高〕

【我國に於ける旋風多き季節】
我國に於て旋風多き季節は四・五月の候と九・十月の候なり。〔43 海兵〕

【二百十日乃至二百十日前後に於て屢颶風の起る理由】

海洋に於て其最熱部即ち熱の赤道が、地理上の赤道を離るゝこと最も甚しき時季は、九月なるが故に、從て此季節に激しき低氣壓を生じ易し。これ二百十日前後に颶風の起る理由なり。〔32 海機〕

【颶風の移動する状態及其法則並に颶風の一旦起れば容易に止まら

るのみ、霎時にして中心區域の經過すれば、北西風と變じ猛威を逞うして終るべし。又A地に在りとすれば、初東風を感じ順次に北東・北と變じ、遂にB點に於て北風となりて終るべし。若し又C地に在りては南東風に始まり、南・南西・西と順轉し、北西風Dとなりて終るべし。我國に就て言へば、旋風中心は多く日本海を北東に向ひ進むを以て、其右側に當る本州各地は大抵南東風に始まりて、北西風に終ることは實驗に徴し得べし。〔37 海兵〕

【我國に於ける颶風の期節及其來襲する最多の方向】

我國にて颶風の期節は毎秋二百十日の頃に

る理由】

或る部分の氣壓急に下降する時は、四近の高壓部より氣流集中し、此風はバイスバロット及フェルレルの法則により、螺旋狀に進みて、所謂旋風をなすべく、其猛烈なるものを颶風と云ふ。其旋回の方向は、北半球にては時計の回轉と反對にして、南半球にては之と同じなり。又旋風の中心は一處に止らずして、次第に移動し、其進路は北半球にては最初北西へ向ひ、漸くに東北へ轉じ、南半球にては之と對稱なる方向を取る。旋風中心の進行する前面は、多量の水蒸氣凝結して雨となり、潜熱を放ちて大氣を熱するを以て、茲に絶えず

低壓部を作りて、中心の移動を持續す。故に颶風が一旦起れば、次第に旋回して容易に止むものにあらざるを以て、航海者の最も危険とする所なりと雖も、其風向進行に一定の規則あるが故に、之を避くるを敢て難きにあらざるなり。〔44陸士〕

【北半球大洋中に於て颶風に遭ひ初め南風なりしに漸次西風に轉ずる傾ある時其颶風區域を脱せんとするに避くべき方位及其理由】

氣流はバイスバロット及フェルレル二氏の法則に従ひて運動するが故に、人若し北半球に於て風を背にすれば、其人の左手の少し前に

は、必ず低氣壓中心の存するあるを見るべし。故に北半球に於て、南風より西風に轉ずる颶風區域を脱せんには、東南方に避くと至當なり。〔33海兵〕

るものなり。又我國沿岸の最も霧深き地方は北海道にして、特に根室灣附近甚だし。〔37海兵〕

【龍卷の起因】

旋風の小にして猛烈なるものを龍卷と云ふ。陸上に起る時は塵柱を作り、海上に起る時は海水を卷上げ。其原因は地上にあるものなりと云ひ、或は天上にあるものなりと云ひ、其説二つあり。〔32海兵〕

【雲の成因】

雲は溫暖にして多濕ある空氣流動して、寒冷なる空氣に會するか、若くは水蒸氣上昇して、空際に至り冷却する時、凝結して生ずるものなり。〔33二高〕

【雨の成因】

雲を造れる水分子が、次第に凝集して其重量著しく増加する時は、水滴となりて空氣中に浮游すると能はずして、遂に下降し雨となるなり。〔33二高・43専門〕

【霧の成因及我國沿岸の最も霧深き地方】

霧は大氣中の水蒸氣が冷却し、凝結して生ず

【雪の成因】

雪は大気中の水蒸気が、零度以下に冷却せられ、徐々に凝結し、直に固體の形を取りたるものなり。 [31海機]

【雨量】

雨雪が地面に降下して、地中に浸透せず、又蒸發もせざるものと假定し、此に堆積すべき分量(雪は水に換算す)を云ふ。通常耗(ミリメートル尺度三厘三毛)を以て示す。即ち今日の雨量十耗なりとは、今日は十耗の深さに地面を浸すだけの雨雪を降らしたりとの意なり。 [41海機]

【雨量に影響を及ぼすべき要件】

雨量に影響を及ぼすべき要件は、地形・海流・風向・土地の高低・森林等なり。山岳溪谷等地理的状況は雨量に影響すると頗る大に、暖流は其接近せる陸の沿岸の雨量を増加せしめ、風向亦雨量に影響を及ぼし、概して高き土地は雨量多く、森林は水分を保持して雨量を増加せしむるなり。 [33東高師・42陸主]

【雨量が海面に少くして陸上に多く又寒帯地方に少くして熱帯地方に多き理由】

陸地は洋海に比すれば、水蒸氣の凝結盛なれば雨量多し。又熱帯地方は蒸發急激なるが故に、多濕の大氣上昇し、冷却して多量の降水

を與へ、豪雨甚だ多く、之に反して寒帯地方は多く乾燥して、雨量少し。 [33四高]

【我國の雨量配布】

我國は四面海を以て圍繞せられ、地形狭長にして山脈之が脊梁をなし、周圍は大抵暖流に洗はれ、蒸發甚だ盛なれば、雨量は概して豊なれども、時と處とによりては著しき變化あり。即ち太平洋に面する地方は、夏季太平洋を吹來る南風は、濕氣を齎して其海岸を濕し、陰霖殆ど一箇月に亘れる梅雨の外に、時時豪雨を來し、殊に西南部の海岸に於て甚しきを見る。又日本海岸の地方に於ては、冬季アジア大陸より吹來る西北風は、日本海上の

濕氣を輸して、中央山脈に衝突し、北陸の天は連日陰鬱にして、降雪を見ざる、ことなし。之に反して此風一旦山を越ゆれば、既に全く乾燥して冬天常に晴朗なり。我國に於ける雨量は西南より東北に進むに従ひて次第に減じ、其最も多きは表日本に於ける四國・九州及紀州の太平洋岸、裏日本に於ける越前より越後に至る間に於て、其最も少きを瀬戸内海及本州の中部とす。 [35東高師・42陸主・43専門]

【我國雨雪の原因】

我國の雨雪は主として暖流即ち黒潮本支流の影響を受く。即ち太平洋沿岸は、黒潮を通過し濕氣を含める東南風來り、中央山脈に遮ら

れて雨となる。又冬期シベリア地方より来る西北風は、對馬海流の濕氣を送り、日本海岸に多量の雨雪を降らす。又六月季候風の變ずる頃は、梅雨と稱し霖雨相續き、初秋颯風の襲來する時は、豪雨之に伴へり。

〔36 神高商〕

【梅雨の原因】

我國五六月頃の候は、東南の季候風多量の濕氣を帯びて吹來り、貿易風と互に錯綜して、其持來りし水分を冷結し、遂に霖雨を生ずるに至る。

〔33 海機・36 専門〕

【我國の六七月頃に雨量殊に多き理由】

氣壓・風力・風向等氣象上の事を、圖上に録したるものを天氣圖と云ふ。中央氣象臺に於ては、全國の各測候所より報告し來る觀測の結果を集めて、天氣圖を調製するなり。

〔36 海機・40 海兵〕

【測候所の中央氣象臺に報告すべき事項】

測候所は其地方の氣溫・氣壓・風向其他氣象に關する事項を、日々中央氣象臺に報告するなり。

〔43 海經〕

【虹の生ずる理由】

虹は太陽の光線が、空中に浮遊する雨滴内に入り、其内面にて反射し、更に屈折して空中

梅雨の原因を見よ。〔33 東高師・35 外語〕

【冬季に於て東京地方は晴天多く北陸・山陰地方は降雨多く山口地方は雨雪交來る理由】

冬季は日本海の濕氣を含める北又は西北の風吹來り、中央山脈に衝突するを以て、北陸・山陰地方に多量の雪を降らし、東京地方は中央山脈の背面にあるを以て晴天多し。又山口附近は九州の西岸を洗ふ暖流の一派瀬戸内海に入り來るを以て、雨雪交々至るなり。

〔38 山高商〕

【天氣圖】

或る一定の時刻に諸地にて觀測したる氣溫・

に出づるに當り、分散せられて起るものなり。

〔33 二高〕

試驗問題 講義 地理之部終

學校別索引

第一高等學校

明治三十年

- 日本全國中最大の沼湖五個を大小の順に従ひ各々國名を附して擧げよ……………二〇頁
- 九州の位置及其縣名を問ふ……………二〇
- 日本輸出入品の主なるもの各五個を擧げよ……………三〇
- 亞細亞及歐羅巴の各半島を擧げよ……………三三・三五
- Danube(獨Donau)は何れの國を奔流し何れの海に注入するか……………二四
- 支那の各省を擧げよ……………二四

地理之部 學校別索引

地面上の空氣は如何にして暖めらるゝや
 高處は何故に低處より寒冷なるや……………三〇三
 本邦に於ける颶風の期節及其來襲する最多の方向を問ふ……………三三三

明治四十一年

- 左の諸國の政體を各其國名の下に記入せよ
- 普魯西……………二九三
- ノルウヰ……………二九三
- 諸威……………二九三
- スウェーデン……………二九三
- 瑞西……………二九三
- ギリシヤ……………二九三
- 希臘……………二九三
- アラビヤ……………二九三
- 伯刺西爾……………二九三
- アフガニスタン……………二九三
- 阿富汗斯坦……………二九三
- セイロン(Ceylon)島に就て知る所を記せ……………二六三